

取扱説明書

液晶プロジェクター

CP-A200J

(形名 CP-A200)

HITACHI
Inspire the Next

基本編

応用編



このたびは、弊社の液晶プロジェクターをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

お願い

ご使用前に、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくご使用ください。
お読みになった後は大切に保管してください。

この製品には保証書が添付されています。はじめに内容をご確認のうえ、大切に保管してください。

本機の特長

本機は、非常に近い距離から大画面投写が可能な超短投写距離プロジェクターです。本機は、設置に場所を取らずに大画面映像を表示することができます。

※本機は構造上、設置の向きや高さ、温度のわずかな変化にも影響を受けて、画面の位置やサイズが変化したり、フォーカスが変化したりします。(☞1-10)

本書について

以下を参考に、本書をご活用ください。

- ① 見出し：奇数ページの右端に記載されています。
- ② ☞：このマークのあとに、ご参照いただきたい記事のページや場所を記載しています。
- ③ **お知らせ**：本機や接続する機器などに関する参考情報を記載しています。

お知らせ

- 本書の内容は、製品の仕様を含め、改良のため予告無く変更することがありますので、ご了承ください。
- 本書の運用結果については責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本書の内容の一部、あるいは全部を無断で複製、転載しないでください。

本書の構成

本書は、基本編、応用編の2編に分かれています。

【基本編】 1 - 1

【基本編】では、基本的な設定や調節を行うメニューやその他の技術情報について説明します。

【応用編】 2 - 1

【応用編】では、詳細な設定や調節を行うメニューおよびその他技術情報についてご説明します。

保証とアフターサービスについて 巻末

本機の保証やアフターサービスについてご説明します。

取扱説明書

液晶プロジェクター

CP-A200J (形名 CP-A200)

【基本編】

本書は、基本編、応用編の2編に分かれています。

この基本編では、基本的な設定や調節を行うメニューやその他の技術情報について説明します。



警告

ご使用前に、必ず本書の【基本編】、【応用編】を全てよくお読みになり、ご理解のうえ正しくお使いください。

もくじ

はじめに 1 - 2

絵表示について 1 - 2

使用上のご注意 1 - 2

付属品の確認 1 - 11

各部の名称 1 - 12

準備 1 - 15

設置する 1 - 15

他の機器と接続する 1 - 18

電源に接続する 1 - 20

セキュリティ・スロット/バーを使う 1 - 21

ケーブルカバーを使う 1 - 21

リモコンを準備する 1 - 22

リモコン信号の周波数を変更する 1 - 23

操作方法 1 - 24

電源を入れる 1 - 24

電源を切る 1 - 25

音量を調節する 1 - 26

音声を消す 1 - 26

入力信号を選ぶ 1 - 27

映像入力信号を検索する 1 - 27

アスペクト (画面の縦横比) を選ぶ 1 - 28

傾きを調節する 1 - 28

デジタルズーム (表示倍率) を調節する 1 - 29

画面の位置を調節する 1 - 29

フォーカス (焦点) を調節する 1 - 29

画面の自動調節機能を使う 1 - 29

キーストン (台形歪み)・湾曲歪みを調節する 1 - 30

画面を拡大する 1 - 31

映像を静止させる 1 - 31

映像を一時的に消す 1 - 31

点検とお手入れ 1 - 32

ランプを交換する 1 - 32

エアフィルターを掃除/交換する 1 - 34

レンズ、ミラーのお手入れ 1 - 35

その他のお手入れ 1 - 36

仕様 1 - 37

一般仕様 1 - 37

外形寸法 1 - 37

はじめに

正しくお使いいただくために《必ずお読みください》

絵表示について

本書では、この製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の絵表示などを使用しています。

 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損傷を発生する可能性があります。

 「注意」を示します。
この記号の後に続けて「気をつけなければ
ならない」ことを記載しています。

-  「破裂注意」
-  「感電注意」
-  「高温注意」
-  「手を挟まれないよう注意」

 「禁止」を示します。
この記号の後に続けて「してはいけない」
ことを記載しています。

-  「分解禁止」
-  「水ぬれ禁止」
-  「ぬれ手禁止」

 「強制」を示します。
この記号の後に続けて「必ず行わなければ
ならない」ことを記載しています。

-  「電源プラグをコンセントから抜け」
-  「アース線を必ず接続せよ」

お守りください	この表示を無視して誤った取扱いをすると、本機の故障やその他の損害を発生する可能性があります。
----------------	--

使用上のご注意

この製品をご使用になる前に、必ずこの「使用上のご注意」をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくお使いください。誤ったご使用や通常の範囲を超える取扱いによる危害や損害については、弊社はいかなる場合も責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

 警告	
子供やペットに注意する	 誤った取扱いは、火災、感電、けが、やけど、視力障害などの原因となります。 お子様やペットのいる場所でのご使用や保管には十分ご注意ください。

警告

異常が発生したら、すぐに電源プラグを抜く



電源プラグを
コンセント
から抜く

そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。
次のような場合はすぐに使用を中止し、電源プラグを抜いて販売店にご相談ください。

- ▶ 煙が出ている、へんな臭いがする、へんな音がする。
- ▶ 内部に異物や液体（金属や水）が入った。
- ▶ 落とした、強い衝撃をあたえた。
- ▶ 本機や接続している電源コードやケーブル類に損傷がある。

電源プラグはすぐに抜くことができるように設置してください。
お客様による修理は危険ですので絶対におやめください。

異物や液体を入れない



電源プラグを
コンセント
から抜く

本機の内部に異物や液体が入ると、火災や感電の原因となります。
万一、異物や液体が入ってしまったら、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。

- ▶ 花瓶、コップ、化粧品、薬品などの液体の入ったものや、ぬれた雑きんなどを、本機の上や近くに置かないでください。
- ▶ クリップやピンなどの金属の小物や、紙片などの燃えやすいものを本機の上や近くに置かないでください。
- ▶ 付属品、信号ケーブル、信号アダプタ以外のものを、本機と一緒に箱やケースに入れないでください。

分解しない、改造しない



分解禁止

本機の内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因となります。
本機や付属品を分解したり加工したりしないでください。

- ▶ 本機や付属品のキャビネットやカバーは、本書に指示のある場合を除き、開けないでください。
- ▶ 本機や付属品を加工しないでください。
- ▶ 内部の点検、調整、修理、お手入れは販売店にご依頼ください。
- ▶ ランプ、ランプカバー、エアフィルター、フィルターカバーなどの部品を外した状態で使用しないでください。

衝撃をあたえない



電源プラグを
コンセント
から抜く

ぶつかけたり落としたりすると、けがや破損、故障の原因となり、そのままご使用になると火災や感電の原因となります。
万一、衝撃をあたえてしまったら、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。

- ▶ 移動するときは電源コードや信号ケーブルの接続を外し、レンズドアを閉じてください。
- ▶ アジャスタ脚は指定の長さ（43mm）を越えて伸ばさないでください。脚が本体から外れて本体が落ちることがあります。
- ▶ 修理や引越しなどの輸送には、お買い上げの際に使用されていた梱包材をご使用ください。

使用上のご注意 つづき



警告

不安定な場所に置かない、不安定な置きかたをしない

本機を落としたり倒したりすると、けがや破損、故障の原因となり、そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

ぐらついた台の上や傾いた場所、振動の多い場所など不安定な場所には置かないでください。



- ▶ キャスター（車）付きの台に載せる場合は、必ずキャスター（車）止めをしてください。
- ▶ アジャスタ脚は指定の調節範囲内（43mm）でご使用ください（ 1-28）。
- ▶ 天吊りや高所への設置などの特殊な設置は、必ず事前に販売店にご相談ください。
- ▶ 天吊りなどの特殊な設置は指定の器具をご使用ください。
- ▶ セキュリティ・スロット（盗難防止ロック用穴）やセキュリティ・バー（盗難防止チェーン／ワイヤー用バー）を落下防止用には、サービスマンによる設置が必要です。必ず販売店へご依頼ください。

高温に注意する

本機の使用時、排気口や排気口から出る空気、ランプカバーは高温になり、やけどや火災の原因となります。

使用中や使用後しばらくは、排気口に近づいたり、ランプカバーに触れたりしないでください。



高温注意

- ▶ 排気口の近くに物を置かないでください。
- ▶ 金属の台など、熱の伝わり易いものや燃え易いもの、熱に弱いものの上や近くで本機を使用しないでください。
- ▶ 使用後に本機を移動する場合は、本機を十分冷ましてから行ってください。

ぬらさない

本機や電源コードなどがぬれると、火災や感電の原因となります。

水を掛けたり、水や雨の掛かる場所に置いたりしないでください。



水ぬれ禁止

- ▶ 風呂場やシャワー室、台所などに置かないでください。
- ▶ 海や川、プールなどの水辺の近くや、屋外には置かないでください。
- ▶ 水槽や植木鉢の近くに置かないでください。

レンズやミラーをのぞかない

本機の使用時は、レンズやミラーから強い光が出ます。視覚障害などの原因となりますので、絶対にのぞかないでください。



指定の電源電圧で使用する

指定の電圧以外でのご使用は、火災や感電の原因となります。

必ず、本体に表示されている指定電圧、交流 100V のコンセントに接続してご使用ください。



電源コードや電源アダプタ、信号ケーブルやコネクタは所定のものを使用する

仕様の合わない電源コードや信号ケーブルを使用すると、火災や感電、故障、電波妨害の原因となります。

▶ 必ず同梱品をご使用ください。傷や破損がある場合は使用せず、販売店にご相談ください。

▶ 同梱品以外の接続ケーブルやコネクタは、販売店にご相談の上、適切なものをご使用ください。



⚠ 警告

電源コードや電源アダプタ、信号ケーブルやコネクタを傷つけない

損傷のある電源コードや電源アダプタ、信号ケーブルなどを使用すると、火災や感電の原因となります。



傷や破損がある場合は使用せず、販売店にご相談ください。

- ▶ 本機など、重い物を載せないでください。
- ▶ ヒーターや本機の吸気口、排気口の近くなど、高温になる場所に置かないでください。
- ▶ コードやケーブル部分を持って引っ張らないでください。
- ▶ 投げたり、ひきずったりしないでください。
- ▶ 加工したり、無理に曲げたり、加熱したりしないでください。

ぬれた手で電源を接続したり外したりしない



感電の原因となりますので、ぬれた手で電源コードや電源アダプタを取り扱わないでください。

ぬれ手禁止

電源プラグは付着物をふき取ってから使用する



本機の電源端子や電源コード、電源アダプタのプラグ(刃)部分やその周辺に、ほこりや金属類などが付着していると、火災や感電の原因となります。

必ず接続の前に、乾いた布などで取り除いてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む



電源の接続が不完全であると、感電の原因となったり、発熱して火災の原因となります。電源コードや電源アダプタを接続するときは、根元まで確実に差し込んでください。

- ▶ ゆるみやがたつきのあるコンセントは使用しないでください。

アース線を必ず接続する



アース線を必ず接続せよ

アース線を接地しないと、火災や感電、電波妨害の原因となります。

本書の「電源に接続する」(☞1-20)に従って、正しく接続してください。

- ▶ 2つ穴コンセントを使用する場合は、付属の電源アダプタをご使用になり、必ずアース線を接続してください。
- ▶ アース線を接続するときは、電源アダプタをコンセントに差し込む前に、アース線をアース端子に接続してください。
- ▶ アース線を外すときは、先に電源アダプタをコンセントから抜いてから外してください。

アース線をコンセントに差し込まない



アース線をコンセントに差し込むと、火災や感電の原因となります。

アース線はアース端子以外には接続しないでください。

お手入れするときは電源プラグを抜く



電源プラグをコンセントから抜く

電源プラグを接続したままでお手入れすると、火災や感電の原因となります。

お手入れするときは、電源を切り、電源プラグを抜いてください。

必ず本書の「点検とお手入れ」(☞1-32 ~ 1-36)をお読みにになり、正しくお手入れしてください。



警告

ランプの取扱いに注意する

本機は、寿命のあるガラス製の高圧水銀ランプを使用しています。ランプの取扱いを誤ると、やけどの原因となったり、破裂してけがなどの原因となります。

万一、ランプが破裂した場合（破裂音がします）は、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜いてください。排気口などから水銀を含むガスや、微細なガラスを含む粉じんが出る場合があります。十分換気し、吸い込んだり、目や口から入らないようご注意ください。万一、入った場合は、すぐに医師の診察を受けてください。内部にはガラス片が散乱しているおそれがありますので、ランプカバーを開けずに販売店へご連絡ください。



破裂注意



高温注意

- ▶必ず本書の「ランプを交換する」(☞1-32,1-33)をお読みにになり、指定のランプを正しくご使用ください。
- ▶使用中や使用後、ランプとその周辺は高温となり、やけどの原因となります。ランプの交換は、電源を切ってプラグを抜き、45分以上放置して冷ましてから行ってください。
- ▶ランプに衝撃をあたえたり、傷つけたりしないように、丁寧に取扱いってください。
- ▶廃棄するときは、廃棄を行う地域の規則（条例など）に従ってください。

電池の取扱いに注意する

電池の取扱いを誤ると、破裂や発火、液漏れなどして、火災やけが、人体への傷害、周囲の汚染の原因となります。

- ▶衝撃をあたえないでください。投げたり落としたりしないでください。
- ▶充電、短絡、分解、加工、はんだ付けなどしないでください。電池の電極部に金属を接触させないでください。ピンセットなどの金属製の物で持たないでください。
- ▶電池ケースの極性表示（⊕、⊖）に従って正しく入れてください。
- ▶交換するときは、指定のタイプ(☞1-22)の新しい（未使用の）電池を使用してください。種類や銘柄の異なる電池を一緒に使用したり、古い（使用した）電池と新しい電池を一緒に使用しないでください。傷のある電池は使用しないでください。
- ▶液漏れしたときは、すぐに乾いた布などで漏れ液をふきとって、新しい電池を入れてください。漏れ液が皮膚や衣服に着いた場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。目などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流し、医師にご相談ください。
- ▶リモコンを長時間使用しない場合は、リモコンから電池を取り出して保管してください。火や水に入れないでください。火気、高温、湿気を避け、暗く涼しく乾燥したところに保管してください。
- ▶子供やペットの手足が届かないところに保管してください。電池は小さいので、お子様やペットが飲み込むおそれがあります。万一、飲み込んだ場合はすぐに医師にご相談ください。
- ▶廃棄するときは、廃棄を行う地域の規則（条例など）に従ってください。



破裂注意

注意

重い物を載せたりぶら下げたりしない



不安定になって落ちたり倒れたりすると、けがや破損、故障の原因となったり、そのまま使用すると火災や感電の原因となることがあります。

- ▶本機の上に乗ったり、重い物を載せたりしないでください。
- ▶本書に指定のある場合や所定の別売品（販売店にお尋ねください）以外は、本機に取り付けたりぶら下げたりしないでください。

湿気、ほこりの多いところ、タバコの煙や油煙、湯気などの当たるところ、塩害のおそれのあるところに置かない



内部にほこりなどがたまると、火災や感電の原因となったり、故障や映像不良の原因となることがあります。

湿気やほこりの多いところには置かないでください。

- ▶海や川、プールなどの水辺の近くや、屋外には置かないでください。
- ▶調理台、加湿器、植木鉢の近くなど、湿気の多いところに置かないでください。
- ▶喫煙所や人通りの多い場所に置かないでください。

高温になるところに置かない



内部温度が上がり過ぎると、本機の電源が自動的に切れたり、火災や故障の原因となることがあります。また、熱や温風を当てると、キャビネットなどが傷む原因となることがあります。

温度が高くなる場所には置かないでください。

- ▶直射日光の当たるところ、ヒーターやエアコンの噴出し口の近くなど、熱源の近くや温風が当たるところには置かないでください。
- ▶本機や付属品を電子レンジに入れしないでください。

吸気口、排気口をふさがない



通風が正常に行われないと、内部温度が上がり過ぎて、本機の電源が自動的に切れたり、火災や故障の原因となることがあります。

- ▶風通しの良いところに、周辺の壁や物から 30cm 以上離して設置してください。
- ▶吸気口、排気口をふさいだり、近くに物を置いたりしないでください。
- ▶布団やカーペット上に置いたり、布などを被せたりしないでください。
- ▶布や紙などの吸い付く物を、吸気口の近くに置かないでください。

エアフィルターを定期的にお手入れする



エアフィルターがほこりなどで詰まったり、正しく取り付けられていなかったりすると、内部温度が上がり過ぎて、本機の電源が自動的に切れたり、やけどや火災、故障の原因となることがあります。

- ▶必ず本書の「エアフィルターを掃除 / 交換する」(☞1-34)をお読みになり、指定のエアフィルターを正しくご使用ください。
- ▶エアフィルターやフィルターカバーを外した状態で本機を使用しないでください。
- ▶エアフィルターは定期的にお手入れしてください。

使用上のご注意 つづき

注意

磁気を発生するものを近づけない



本機に磁気を近づけたり、磁気を発生するものの近くに置いたりすると、冷却ファンが止まったり回転速度に異常を生じることがあります。冷却ファンに異常が生じて内部温度が上がり過ぎると、本機の電源が自動的に切れたり、火災や故障の原因となることがあります。

▶ 付属品、および本書に示される指定品を除き、磁気シールドが施されていない磁気製品（磁気による盗難防止装置など）を本機に使用したり近づけたりしないでください。

使用しないときは電源プラグを抜く



電源プラグを
コンセント
から抜け

本機の電源を完全に切るためには電源プラグをコンセントから抜いてください。電源プラグを接続したまま放置すると、火災などの原因となることがあります。

▶ 長時間ご使用にならない場合は、電源を切り、電源プラグを抜いてください。
▶ 電源プラグはすぐに抜くことができるように設置してください。

年に一度は内部のお手入れを販売店に依頼する



内部にほこりなどがたまると、火災や感電の原因となったり、故障や映像不良の原因となることがあります。

年に一度は、内部の点検と掃除を販売店にご依頼ください。

▶ お客様による内部のお手入れは危険ですので絶対におやめください。
▶ 内部のお手入れは、湿気の多くなる梅雨期の前が効果的です。

レンズドアに手や指を挟まれないように気をつける



手を挟まれ
ないように注意

レンズドアで手や指を挟むと、けがの原因となることがあります。レンズドアの開閉部や内側に手や指を置かないでください。

お知らせ

●電源高調波について

高周波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品

JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性 - 第 3-2 部：限度値 - 高調波電流発生限度値（1 相当たりの入力電流が 20A 以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

●セキュリティ・スロット/バーについて

本機のセキュリティ・スロットおよびセキュリティ・バーは盗難を完全に防ぐものではありません。盗難防止対策のひとつとしてご使用ください。

お守りください

レンズやミラーを傷つけない

破損や故障の原因となったり、映像不良の原因となることがあります。本機を使用しないときはレンズドアを閉じてください。

- ▶本機を使用しないときはレンズドアを閉じる。
- ▶レンズやミラーに硬いものを当てたり、こすったりしない。
- ▶お手入れは市販のレンズクリーニングペーパー（カメラや眼鏡の清掃用）などを使う。

レンズやミラーに直接手を触れない

くもったり、汚れたりすると、映像不良の原因となることがあります。

リモコンに衝撃をあたえない

破損や故障の原因となることがあります。

- ▶リモコンを投げたり落としたりしない
- ▶上に乗ったり重い物を載せたりしない

リモコンをぬらさない

故障したり、電池が液漏れする原因となることがあります。

- ▶水を掛けたり、ぬらしたり、ぬれるところに置いたりしない。

リモコンと受光部の間に物を置かない

リモコン送信の障害となって、リモコンが利かないことがあります。

強い光を避けて設置する

リモコン受光部に、光源や直射日光の強い光が当たると、リモコンが正常に働かないことがあります。

電波を発生するものを避けて設置する

本機の近くで電波を発生する装置を使用すると、映像が乱れる原因となることがあります。

- ▶携帯電話やトランシーバーなどは本機の近くで使用しない。

本機の使用中に電源プラグ、電源コードを抜かない

正しい手順をふまずに電源プラグを抜いたりすると、故障の原因となることがあります。また、冷却が正常に行われないと、投写ランプがつきにくくなることがあります。電源は決められた手順で切ってください。（☞1-25）

- ▶停電やブレーカーが落ちるなど、冷却完了前に電源が切れた場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜いた状態で放置して、十分冷めます。

電源を入れるときは他の機器より先に、切るときは他の機器より後に行う

接続している他の機器（パソコンやビデオなど）のトラブルを防ぐため、特に指定のない場合、本機の電源プラグおよび電源の操作は、他の機器の電源が切れている状態で行ってください。

キャビネット（本機外装）やリモコンの取扱い、お手入れについて

取扱いやお手入れの方法を誤ると、表面が変質したり事故や故障の原因となることがあります。お手入れは正しい方法で行ってください（☞1-36）。

- ▶スプレーは使用しない。
- ▶ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品や、溶剤、研磨剤などは使用しない。
- ▶化学雑きんなどのご使用については、その注意書に従う。
- ▶ゴムやビニール製品を長時間接触させたままにしない。

長時間見続けない

長時間連続して画面を見ると目が疲れます。ときどき画面から離れて目を休めてください。

梱包材は大切に保管する

修理や引越しなどの輸送には、お買い上げの際に使用されていた梱包材をご使用になり、正しく梱包してください。

使用上のご注意 つづき

お知らせ

●本機の特性について

本機は、自由曲面レンズ、ミラーを応用した超短投写距離を特長としており、その構造上、以下のような特性をもっています。予めご了承ください。

- ▶本機は画面サイズ60インチから100インチでの表示用に設計されています。これより小さい画面表示、またはこれより大きい画面表示では、フォーカス性能が変化する場合がありますので、設置前ご確認ください。
- ▶ロールアップ式スクリーンなど、投写面がたわんだり揺れたりするスクリーンでは、投写映像に大きな歪みが生じるため、ご使用になれません。ボード式スクリーンやテーブル面など、平板な面へ投写してご使用ください。
- ▶本機の位置や高さが僅かでも変化すると、投写映像は大きく移動したり、歪みが生じたりします。
- ▶本機は周囲温度などの影響で、投写位置がずれたり、画面が歪んだり、フォーカスが変動することがあります。ランプが点灯してから性能が安定するまでの約30分程度は、特に変化が生じ易くなりますので、必要に応じて確認と再調整を行ってください。
- ▶フォーカスを調節すると、画面上部のサイズが変化します。画面の位置や角度を調節する前に、フォーカス調節を行ってください。
- ▶スクリーンゲインの高いビーズタイプは適していません。ゲイン1.0程度の広視野角タイプ(マットタイプ)を推奨します。
- ▶スクリーンの織目と液晶画素の干渉縞(モアレ)が発生する場合があります。故障ではありません。モアレ発生を抑えたスクリーンをご使用ください。

本機は液晶パネルを使用した投写装置です。以下のような特性がありますが、故障ではありません。

- ▶投写面(スクリーンや壁面など)の特性により、映像の色合いやコントラストが、テレビやパソコンのモニターとは異なることがあります。
- ▶偏光スクリーンでは画面が赤味を帯びて見える場合があります。
- ▶静止画像や動きの少ない映像、液晶パネルの仕様(図1-37)と縦横比が異なる映像などを、長時間または繰り返し投映すると、液晶パネルが焼きついて、その映像が残像として残ることがあります。
- ▶本機を、低温の室外から高温の室内に持ち込んだ場合など、本機の内部の投写レンズやミラーに結露が生じ、映像がぼやけたり、見えなくなったり

することがありますが、本機が周囲の温度に慣れるに従って露が消え、映像は正常にもどります。

●冷却ファンの騒音について

本機は、使用環境に合わせて冷却ファンの回転速度を制御する機能を備えています。周囲の温度が高いと冷却ファンの回転速度も速くなり、騒音も大きくなります。

●寿命部品について

光学部品(ランプ、液晶パネル、偏光板、PBS(Polarized Beam Splitter)、コントラストアップフィルム)、冷却ファンは寿命部品です。長時間お使いになると修理・交換が必要になります。

- ▶本機は長時間連続使用を想定して設計されていません。毎日6時間以上使用したり、短時間でも繰り返し使用したりすると、1年未満でも寿命部品の交換が必要になることがあります。
- ▶本機を傾けて使用すると、部品の寿命を縮めることがあります。アジャスタ脚は所定(図1-28)の調節範囲以内でご使用ください。
- ▶本機を傾けて使用すると、部品の寿命を縮めることがあります。アジャスタ脚は所定の調節範囲以内でご使用ください。
- ▶電源を頻繁に入れたり切ったりすると、部品の寿命を縮めることがあります。

●ノートパソコンとの接続について

ノートパソコンと接続する場合は、ノートパソコンのRGB外部映像出力を有効(LCDとCRTの同時表示またはCRTの設定)にしてご使用ください。詳しくはご使用になるノートパソコンの説明書をご覧ください。

●音声機能について

音量は、周囲に十分配慮して、適度な音量でお楽しみください。特に夜間は小さな音でも通りやすいので、窓を閉めたり音量を下げたりして、生活環境を守りましょう。

●この製品は日本国内専用です

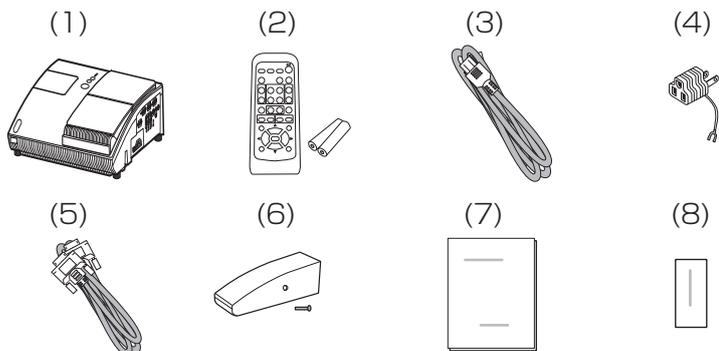
この製品(付属品を含む)は日本国内でのみ、ご使用になれます。日本国外ではご使用にならないでください。また、この製品の保証書は日本国内でのみ、有効です。

This product (including the accessories) is designed for use in Japan only, and cannot be used in any other countries. The warranty appended to this product is void out of Japan.

付属品の確認

初めに付属品をご確認ください。この製品には以下のものが含まれています。万一不足しているものがあれば、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

- (1) プロジェクター
- (2) リモコン及び電池
- (3) 電源コード
- (4) 電源アダプタ
- (5) RGB 信号ケーブル
- (6) ケーブルカバー及びネジ
- (7) 取扱説明書（本書）
- (8) 保証書



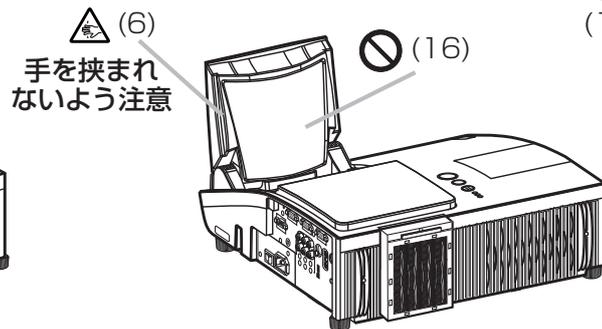
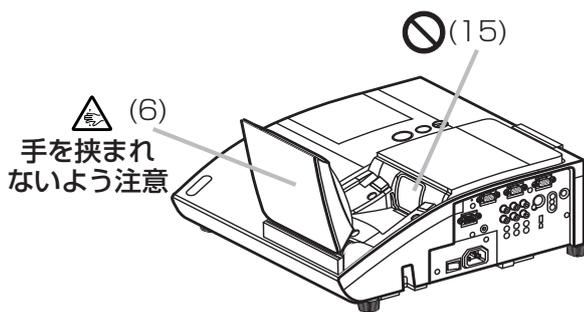
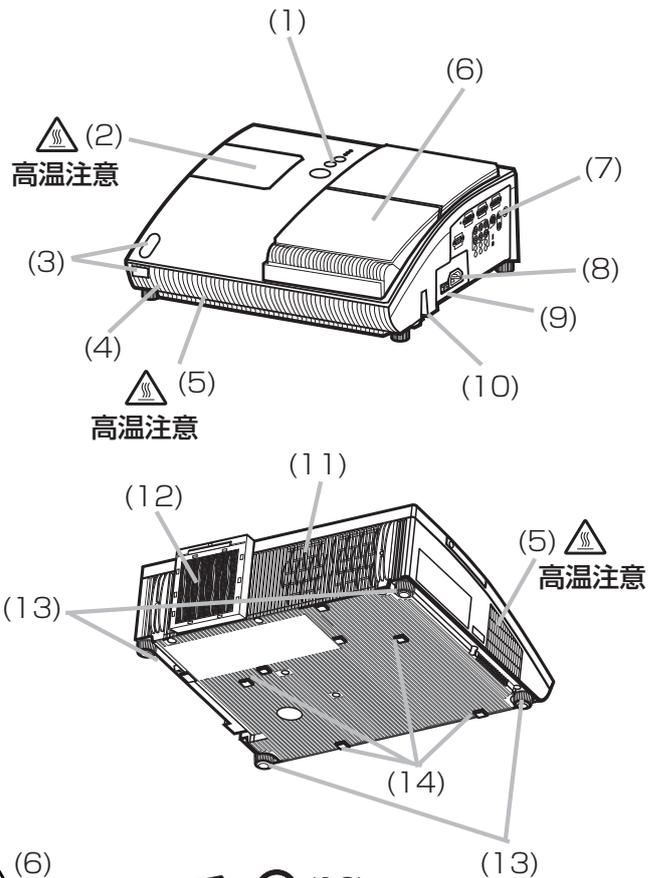
お守りください

●梱包材は大切に保管してください。修理やお引越しなどの輸送には、お買い上げの際に使用されていた梱包材で梱包してください。特にレンズまわりの梱包にはご注意ください。

各部の名称

プロジェクター

- (1) 操作パネル
- (2) ランプカバー (1-32)
- (3) リモコン受光部 (1-22)
- (4) スピーカー (1-26,2-16)
- (5) 排気口
- (6) レンズドア (1-24,1-35)
- (7) 端子パネル (1-13,1-18)
- (8) 電源端子 (1-20)
- (9) 電源スイッチ (1-24)
- (10) セキュリティ・バー (1-21)
- (11) 吸気口
- (12) フィルターユニット (1-34)
- (13) アジャスタ脚 (× 4)(1-28)
- (14) 天吊り器具設置部 (インサート・ナット)
- (15) レンズ (1-24,1-35)
- (16) ミラー (1-24,1-35)



警告

● 衝撃をあたえない

アジャスタ脚は本体を落とさないように持った状態で操作してください。

● 高温に注意する

使用中や使用後しばらく、排気口に近づいたり、ランプカバーに触れたりしないでください。

● レンズやミラーをのぞかない

本機の使用中は、レンズやミラーから強い光が出ます。視覚障害などの原因となりますので、絶対にのぞかないでください。

● レンズドアで手や指を挟まないよう注意する

レンズドアで手や指を挟むと、けがの原因となることがあります。レンズドアの開閉部や内側に手や指を置かないでください。

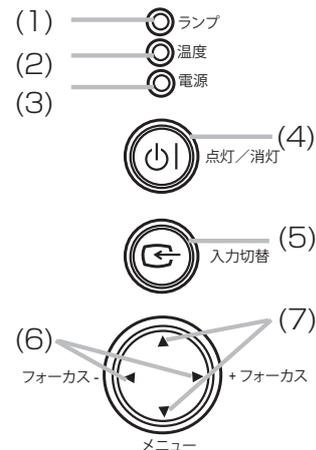


手を挟まれないよう注意

各部の名称 つづき

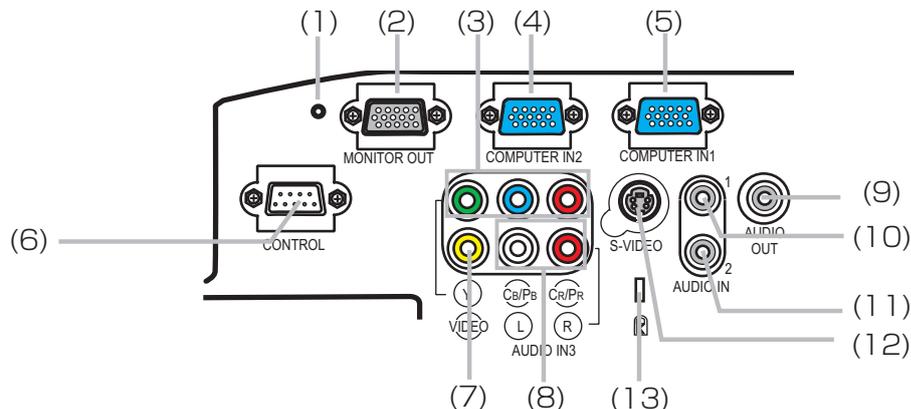
操作パネル

- (1) ランプ インジケータ (2-36, 2-37)
- (2) 温度 インジケータ (2-36, 2-37)
- (3) 電源 インジケータ (1-24, 1-25, 2-36, 2-37)
- (4) 点灯／消灯 ボタン (1-24, 1-25)
- (5) 入力切替 ボタン (1-27)
- (6) フォーカス ボタン (1-29, 2-2)
(メニュー画面を表示しているとき、また
テンプレート画面 (2-20) を表示しているときは
カーソルボタン◀ / ▶として機能します。)
- (7) メニュー ボタン (2-2)
(メニュー画面を表示しているとき、また
テンプレート画面を表示しているときは
カーソルボタン▲ / ▼として機能します。)



端子パネル

- (1) シャットダウンスイッチ (2-37)
- (2) MONITOR OUT 端子 (1-18)
- (3) Y,C_B/P_B,C_R/P_R(COMPONENT) 端子 (1-18)
- (4) COMPUTER IN2 端子 (1-18)
- (5) COMPUTER IN1 端子 (1-18)
- (6) CONTROL 端子 (1-18)
- (7) VIDEO 端子 (1-18)
- (8) AUDIO IN3(L,R) 端子 (1-18, 2-16)
- (9) AUDIO OUT 端子 (1-18)
- (10) AUDIO IN1 端子 (1-18, 2-16)
- (11) AUDIO IN2 端子 (1-18, 2-16)
- (12) S-VIDEO 端子 (1-18)
- (13) セキュリティ・スロット (1-21)



警告



- 不安定な場所に置かない、不安定な置きかたをしない

セキュリティ・スロットやセキュリティ・バーは、転倒・落下防止用などの本機を支える目的で使用しないでください。

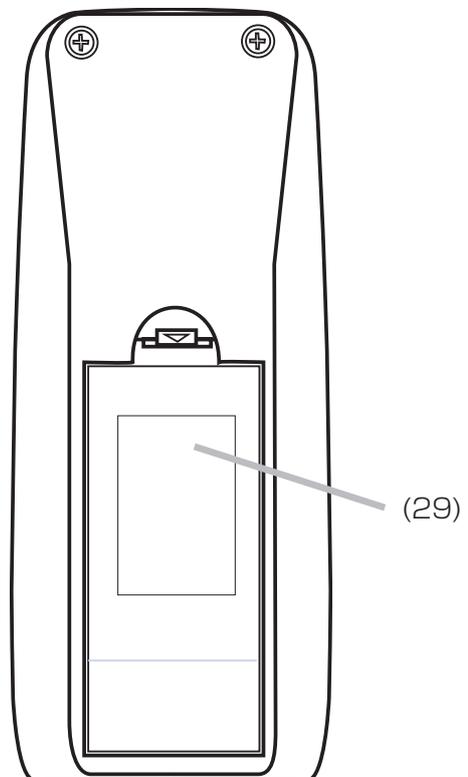
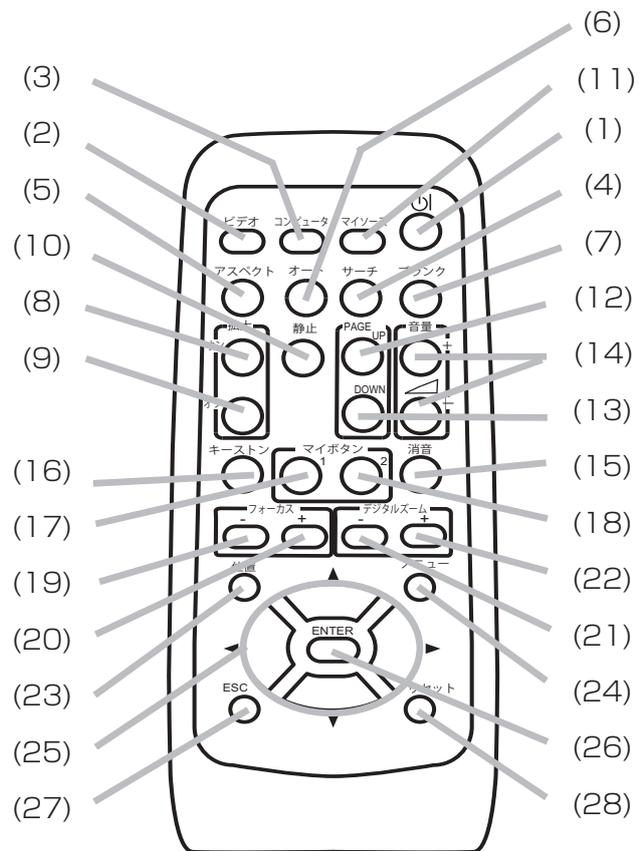
お守りください

- 電源は正しい手順で切ってください。シャットダウンスイッチは、正しい手順で電源を切れない場合にだけご使用ください (2-38)。シャットダウンスイッチで電源を切ったときは、電源スイッチの「○」側を押し、放置して十分冷ましてください。

各部の名称 つづき

リモコン

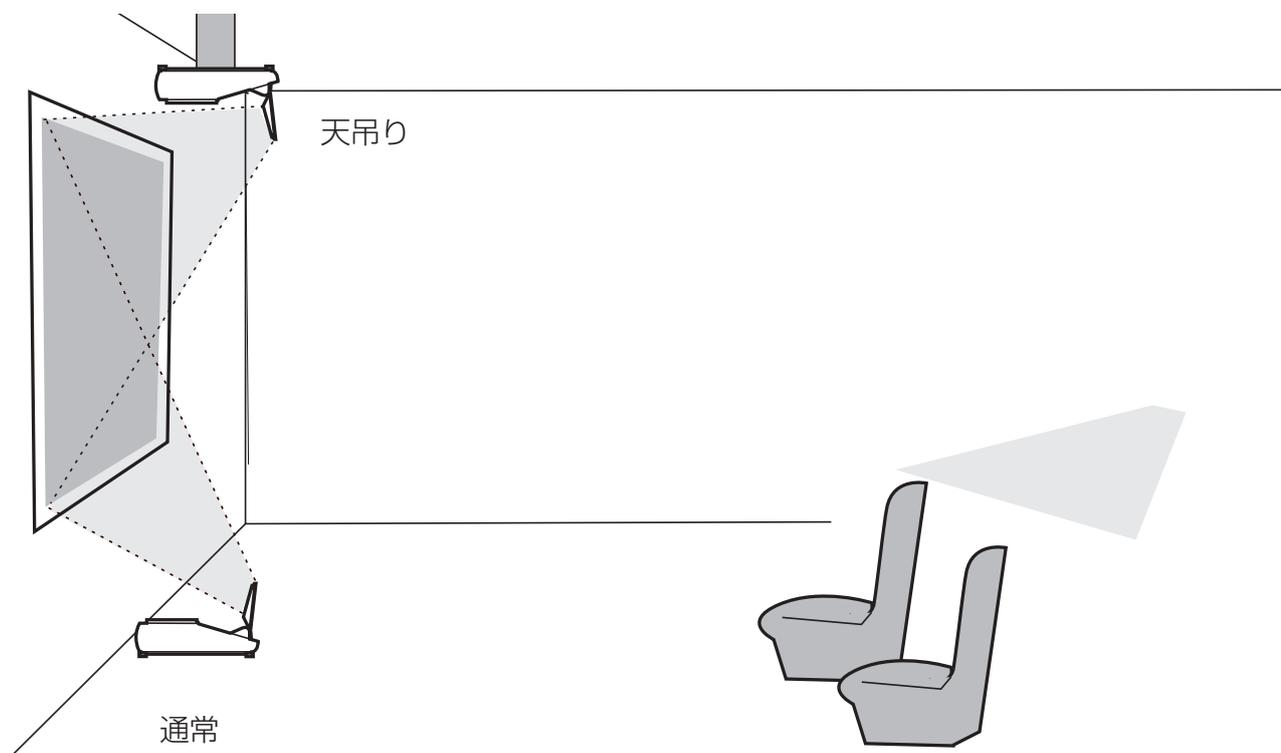
- (1) 点灯／消灯 ボタン (1-24, 1-25)
- (2) ビデオボタン (1-27)
- (3) コンピュータボタン (1-27)
- (4) サーチボタン (1-27)
- (5) アスペクトボタン (1-28)
- (6) オートボタン (1-29)
- (7) ブランクボタン (1-31)
- (8) 拡大 オンボタン (1-31)
- (9) 拡大 オフボタン (1-23, 1-31)
- (10) 静止ボタン (1-32)
- (11) マイソースボタン (1-24)
- (12) PAGE UP ボタン
(この機種では使用しないボタンです。)
- (13) PAGE DOWN ボタン
(この機種では使用しないボタンです。)
- (14) 音量 +/- ボタン (1-26)
- (15) 消音ボタン (1-23, 1-26)
- (16) キーストンボタン (1-30)
- (17) マイボタン -1 ボタン (2-23)
- (18) マイボタン -2 ボタン (2-23)
- (19) フォーカス - ボタン (1-29)
- (20) フォーカス + ボタン (1-29)
- (21) デジタルズーム - ボタン (1-29)
- (22) デジタルズーム + ボタン (1-29)
- (23) 位置ボタン (1-29)
- (24) メニューボタン (2-2)
- (25) カーソル (▲/▼/◀/▶) ボタン (2-2)
- (26) ENTER ボタン (2-2)
- (27) ESC ボタン (1-23, 2-2)
- (28) リセットボタン (1-23, 2-2)
- (29) 電池カバー (1-22)



準備

設置する

本機は、高温、湿気、ほこりや直射日光を避け、安定した涼しい場所に設置してください。
ご使用環境に合わせ、設置の方法と位置をお選びください。



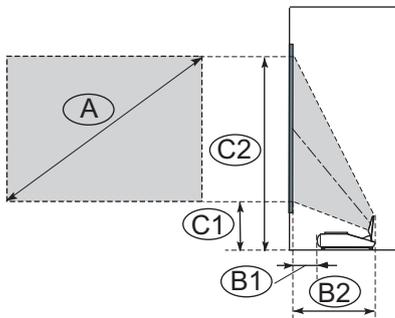
お守りください

- 本機を設置の際、本機とスクリーンとの間に障害物がないことをよく確認してください。
- 強い光がリモコン受光部に当たらない場所に設置してください。(☞1-23)

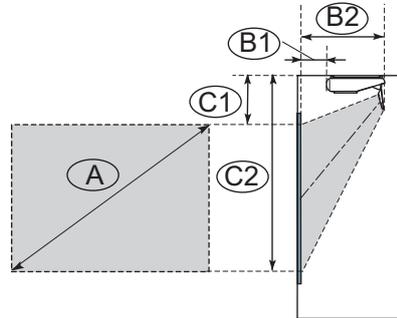
設置する つづき

投写距離は下記の表をご覧ください。
表の数値はフルスクリーン (1024 × 768) での数値です。

(1) 通常



(2) 天吊り



※天吊りなどの特殊な設置は、必ず
事前に販売店にご相談ください。

4:3 画面								
A	B1		B2		C1		C2	
型 (インチ)	cm	型	cm	型	cm	型	cm	型
60	9.6	4	47.4	19	28.9	11	120.4	47
70	17.2	7	55	22	32.6	13	139.3	55
80	24.8	10	62.6	25	36.2	14	158.2	62
90	32.4	13	70.2	28	39.9	16	177.1	70
100	39.9	16	77.7	31	43.6	17	196	77
16:9 画面								
A	B1		B2		C1		C2	
型 (インチ)	cm	型	cm	型	cm	型	cm	型
60	13.7	5	51.5	20	43.5	17	118.3	47
70	22.0	9	59.8	24	49.6	20	136.8	54
80	30.2	12	68.0	27	55.7	22	155.3	61
90	38.5	15	76.3	30	61.8	24	173.9	68
100	46.6	18	84.4	33	67.9	27	192.3	76

お知らせ

- 本機の推奨スクリーンサイズは 60 ～ 100 型です。そのため、100 型よりも大きい画面サイズや 60 型より小さい画面サイズではフォーカス性能が低下する場合があります。
- 天吊り設置にすると、本機はプラスチック製のため、映像表示位置が変わることがあります。再設定が必要な場合は、販売店または業者にお問い合わせください。
- 製品には個体差があります。表の数値には誤差 (± 8%) が生じることがありますので、設置の際にはご注意ください。

設置する つづき


警告


電源プラグを
コンセント
から抜け

- 異常が発生したら、すぐに電源プラグを抜く
電源プラグはすぐに抜くことができるように設置してください。



高温注意

- 高温に注意する
熱の伝わり易いものや燃え易いもの、熱に弱いものの上や近くで本機を使用しないでください。



分解禁止

- 分解しない、改造しない
本機や付属品を加工しないでください。



- 衝撃をあたえない
アジャスタ脚は指定の調節範囲内 (43mm) でご使用ください (P.1-28)。
- 不安定な場所に置かない、不安定な置きかたをしない
ぐらついた台の上や傾いた場所、振動の多い場所など不安定な場所には置かないでください。キャスター (車) 付きの台に載せる場合は必ずキャスター (車) 止めをしてください。本機の側面、前面を下にして置かないでください。
天吊りなどの特殊な設置は、必ず事前に販売店にご相談ください。
セキュリティ・スロット (盗難防止ロック用穴) やセキュリティ・バー (盗難防止チェーン/ワイヤー用バー) を落下防止用には、サービスマンによる設置が必要です。必ず販売店へご依頼ください。
- ぬらさない、ぬれる場所に置かない
風呂場やシャワー室、台所などに置かないでください。海や川、プールなどの水辺の近くや、屋外には置かないでください。水槽や植木鉢の近くに置かないでください。


注意

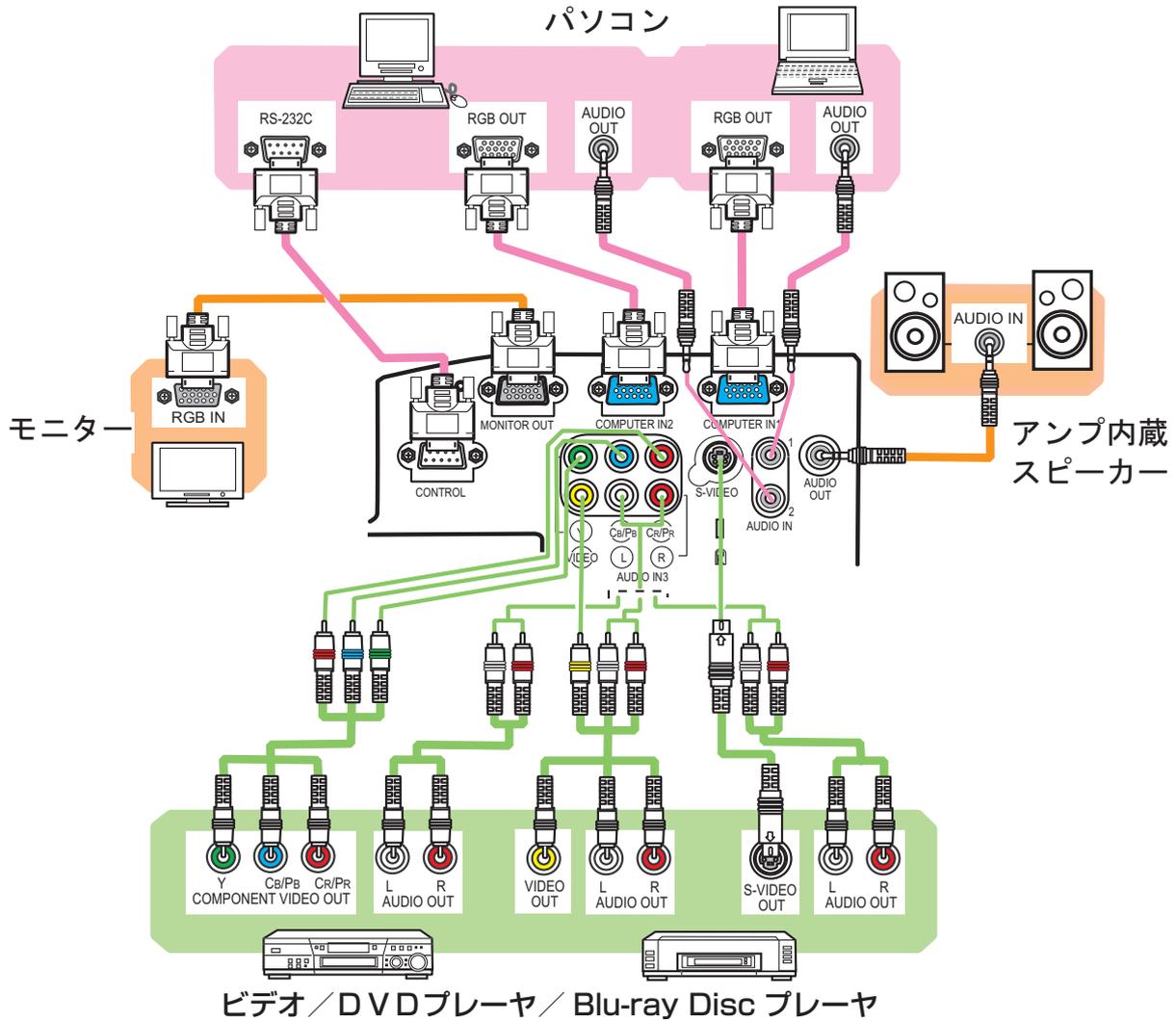

- 湿気、ほこりの多いところ、タバコの煙や油煙、湯気などの当たるところ、塩害のおそれのあるところに置かない
調理台、加湿器、植木鉢の近くなど、湿気が多いところに置かないでください。喫煙所や人通りの多い場所に置かないでください。
- 高温になるところに置かない
直射日光の当たるところ、ヒータやエアコンの噴出し口の近くなど、熱源の近くや温風が当たるところには置かないでください。
- 通風口をふさがない
風通しの良いところに、周辺の壁や物から 30cm 以上離して設置してください。通風口をふさいだり、近くに物を置いたりしないでください。
布団やカーペット上に置いたり、布などを被せたりしないでください。
布や紙、テーブルクロスなどの吸い付く物を、吸気口の近くに置かないでください。
- 磁気を発生するものを近づけない
付属品、本書に示される指定品を除き、磁気シールドが施されていない磁気製品 (磁気による盗難防止装置など) を本機に使用したり近づけたりしないでください。

お守りください

- 光源や直射日光などの強い光を避けて設置してください。
- 電波を発生するものを避けてください。

他の機器と接続する

接続の前に、本機と接続してご使用になる機器をよく確認し、必要な信号ケーブルやアダプタを準備してください。本機に付属されていないケーブル等が必要な場合は販売店にご相談ください。接続は下図をご参考に接続を行ってください。ケーブルカバーご使用の際は「ケーブルカバーを使う」(P.1-21)の項目をご覧ください。



警告



分解禁止

- 分解しない、改造しない
本機や付属品を加工しないでください。



- 信号ケーブルやコネクタを傷つけない
傷や破損がある場合は使用せず、販売店にご相談ください。本機など、重い物を載せないでください。ヒータや本機の通風口の近くなど、高温になる場所に置かないでください。コードやケーブル部分を持って引っ張らないでください。投げたり、ひきずったりしないでください。加工したり、無理に曲げたり、加熱したりしないでください。



- 信号ケーブルやコネクタは所定のものを使用する
本機に同梱されているものは必ず同梱品をご使用ください。同梱品以外の信号ケーブルやコネクタは、販売店にご相談のうえ適切なものをご使用ください。

注意



電源プラグを
コンセント
から抜け

●接続するときは電源プラグを抜く

接続作業は、本機や接続する機器の電源を切って行ってください。本機の電源を完全に切るためには電源プラグをコンセントから抜いてください。

お守りください

- 接続はコネクタの形状や向きを確かめながら、正しく行ってください。固定ネジがあるものはネジをきちんと締めて固定してください。

お知らせ

●接続の前に説明書をよくお読みいただき、本機に適切に接続できる機器であることをご確認ください。パソコンに接続する前には、信号レベル、同期信号、解像度をご確認ください。

- ▶アダプターが必要な入力信号があります。
- ▶パソコンのマルチスクリーンモデルの信号は、本機がサポートしていない信号を含んでいることがあります。
- ▶本機では UXGA(1600 × 1200) の信号まで表示することができますが、信号処理の過程で本機の液晶パネルの解像度に変換、表示されます。入力信号と液晶パネルの解像度が同一の場合に、映像表示は最良となります。

●ノートパソコンと接続する場合は、ノートパソコンの RGB 外部映像出力を有効 (LCD と CRT の同時表示または CRT の設定) にしてご使用ください。詳しくはご使用になるノートパソコンの説明書をご覧ください。

●パソコン上で解像度を切り替えるとき、画面の自動調整機能 (■1-29) が正常に動作しなかったり通常より時間が掛かったりすると、解像度切替えのための画面表示が確認できず、もとの解像度に戻ってしまうことがあります。このような場合は、別の表示装置 (CRT や LCD) を使って解像度を切り替えてください。

●入力信号によっては、画面の自動調整機能 (■1-29) が正しく働かなかったり、映像を表示できなかつたりすることがあります。特に、SYNC ON G 信号、コンポジットシンク信号入力には対応できない場合があります。

プラグ & プレイ・モニターについて

※プラグ & プレイは、パソコンと、表示装置などの周辺機器、およびオペレーティングシステムによって構成されるシステムです。

- ・本機の COMPUTER IN1 端子とパソコンを、付属の RGB 信号ケーブルで接続してご使用ください。
- ・本機は「プラグ & プレイ・モニタ」として認識されます。このとき、ディスプレイドライバは標準のもので対応できます。
- ・接続するパソコンによってはプラグ & プレイが動作しない場合があります。

電源に接続する

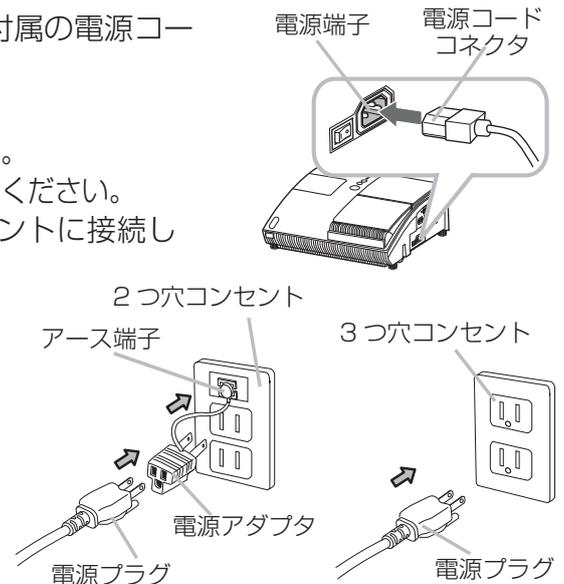
本機の電源端子と AC(交流) 100V の電源コンセントを、付属の電源コードと必要に応じて電源アダプタで接続してください。

■ 2つ穴コンセントをご使用のとき

1. 電源コードのコネクタ側を本機の電源端子に接続してください。
2. 電源アダプタのアース線をコンセントのアース端子に接続してください。
3. 2つ穴コンセントをご使用のとき電源アダプタをコンセントに接続してから、電源プラグを電源アダプタに接続してください。

■ 3つ穴コンセントご使用のとき

1. 電源コードコネクタを本機の電源端子に接続してください。
2. 電源プラグをコンセントに接続してください。



警告



電源プラグを
コンセントから抜け

- 異常が発生したら、すぐに電源プラグを抜く
電源プラグはすぐに抜くことができるように設置してください。



- 指定の電源電圧で使用する
必ず、本体に表示されている指定電圧、交流 100V のコンセントに接続してご使用ください。
- 電源コードや電源アダプタは同梱品を使用する
電源コードや電源アダプタは本機に付属のものをご使用ください。傷や破損がある場合は使用せず、販売店にご相談ください。
- 電源プラグは付着物をふき取ってから使用する
必ず接続の前に、接続部やその周辺に付着しているほこりや金属類など取り除いてください。
- 電源プラグは根元まで確実に差し込む
ゆるみやがたつきのあるコンセントは使用しないでください。



アース線を
必ず接続せよ

- アース線を必ず接地する
2つ穴コンセントを使用する場合、付属の電源アダプタをご使用になり、必ずアース線を接続してください。アース線の接続は電源アダプタをコンセントに差し込む前に、アース線を外すときは電源アダプタをコンセントから抜いてから、行ってください。



- 電源コードや電源アダプタを傷つけない
傷や破損がある場合は使用せず、販売店にご相談ください。本機など、重い物を載せないでください。ヒータや本機の通風口の近くなど、高温になる場所に置かないでください。コードやケーブル部分を持って引っ張らないでください。投げたり、ひきずったりしないでください。加工したり、無理に曲げたり、加熱したりしないでください。
- ぬれた手で電源を接続したり外したりしない
ぬれた手で電源コードや電源アダプタを取り扱わないでください。
- アース線をコンセントに差し込まない
アース線はアース端子以外には接続しないでください。

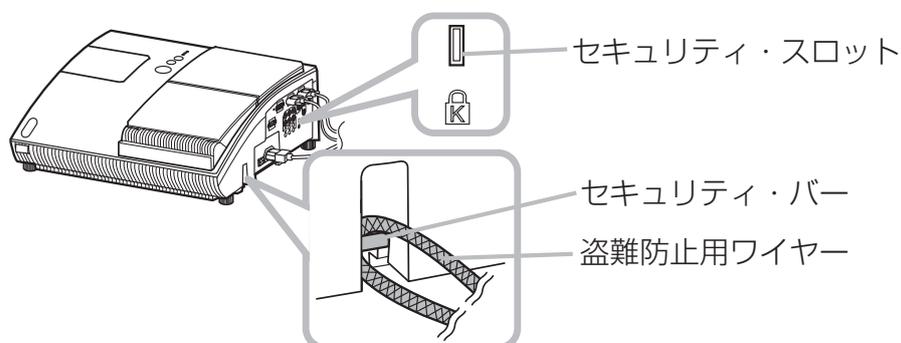
お守りください

- 接続している他の機器（パソコンやビデオなど）のトラブルを防ぐため、特に指定のない場合、本機の電源の操作は、他の機器の電源が切れている状態で行ってください。電源コードを接続する前に、本機の電源スイッチが切れている（「○」と表示されている側が押されている）ことを確認してください。

セキュリティ・スロット/バーを使う

本機は、市販の盗難防止用ロックをご使用になるためのセキュリティ・スロットと、盗難防止用ワイヤーやチェーンをご使用になるためのセキュリティ・バーを備えています。セキュリティ・バーには直径10mmまでのワイヤーまたはチェーンを取り付けることができます。

詳細はご使用になる盗難防止用ロック、盗難防止用チェーン/ワイヤーの説明書をご覧ください。



お知らせ

●本機のセキュリティ・スロットおよびセキュリティ・バーは盗難を完全に防ぐものではありません。盗難防止対策のひとつとしてご使用ください。

警告



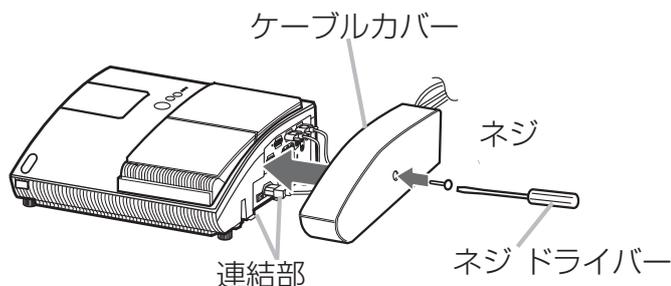
●不安定な場所に置かない、不安定な置き方をしない

セキュリティ・スロット(盗難防止ロック用穴)やセキュリティ・バー(盗難防止チェーン/ワイヤー用バー)を落下防止用には、サービスマンによる設置が必要です。必ず販売店へご依頼ください。

ケーブルカバーを使う

接続部品の保護や目隠しとしてご利用ください。

1. まず、本機に信号ケーブルと電源コードをつないでください。
2. 連結部を合わせながらカバーを取り付けてください。
3. ネジをしっかり締めてカバーを固定してください。
4. 接続機器に信号ケーブルをつなぎ、電源コードをコンセントにつないでください。



注意



●ケーブルなどを、カバーで挟んで傷つけないよう注意してください。

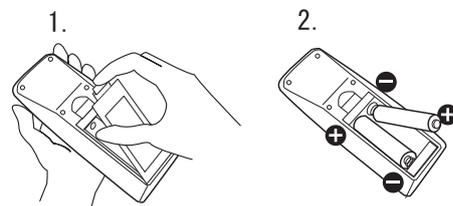
リモコンを準備する

電池を入れる

付属のリモコンは単3型乾電池2本を使用します。ご使用前に電池をリモコンに入れてください。電池は必ず下記のものをご使用ください。

付属リモコン用電池：日立マクセル製 型名：LR6 または R6P

1. リモコンを図のように持って、電池カバーのつまみを軽く手前に引きながら電池カバーを外してください。
2. リモコンの中に表示された極性表示(⊕、⊖)を確認し、電池の向きを合わせて入れてください。
3. 電池カバーをもとのように閉じてください。

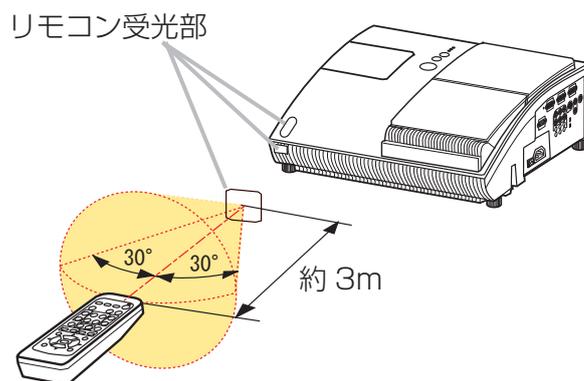


リモコン信号について

付属のリモコンは、本機の受光部へ信号を送って機能します。

受光部のセンサーは、左右に各30°、距離約3mまで有効です。

リモコンの利きが悪くなったら電池を交換してください。



警告

●電池の取扱いに注意する

取扱いを誤ると、破裂や発火、液漏れなどして、火災やけが、人体への傷害、周囲の汚染の原因となります。万一、電池を飲み込んだ場合はすぐに医師にご相談ください。

液漏れしたときは、すぐに乾いた布などで漏れ液をふきとって、新しい電池を入れてください。

漏れ液が皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。目などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流し、医師にご相談ください。

▶交換するときは、新しい(未使用の) 日立マクセル製 型名：LR6 または R6P の単3型乾電池2本を使用してください。種類や銘柄の異なる電池を一緒に使用したり、古い(使用した)電池と新しい電池を一緒に使用しないでください。傷のある電池は使用しないでください。リモコンの中に表示された極性表示(⊕、⊖)に従って正しく入れてください。

▶リモコンを長時間使用しない場合は、リモコンから電池を取り出して保管してください。

▶火や水に入れないでください。火気、高温、湿気を避け、暗く涼しく乾燥したところに保管してください。子供やペットの手が届かないところに保管してください。

▶衝撃をあたえないでください。投げたり落としたりしないでください。

▶充電、短絡、分解、加工、はんだ付けなどしないでください。電池の電極部に金属を接触させないでください。ピンセットなどの金属製の物で持たないでください。

▶廃棄するときは、廃棄を行う地域の規則(条例など)に従ってください。



破裂注意

リモコン信号の周波数を変更する

付属のリモコンが効きにくいときや正常に動作しないとき、リモコン信号の周波数を変更すると改善される場合があります。付属のリモコンは、信号の周波数をモード 1(標準) とモード 2(高周波) の 2 種類に切り替えてご使用になれます。信号の周波数を変更するには、リモコンと本機のリモコン受光部、両方の設定変更が必要です。

1. リモコンの信号周波数モードを変更してください。

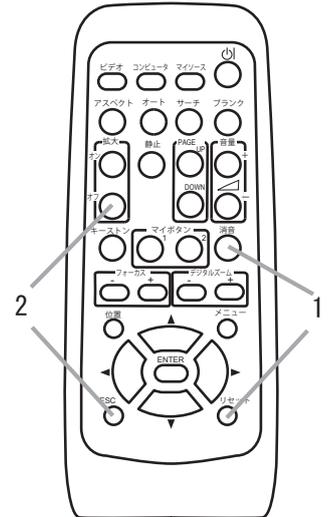
各モードに変更するには、リモコンの、下記のボタンを同時に約 3 秒間押してください。

モード 1(標準) : 消音ボタンとリセットボタン

モード 2(高周波) : 拡大-オフボタンと ESC ボタン

2. リモコン受光部の信号周波数モードを変更してください。

「その他」メニュー(☰2-21)の「特別な設定」-「リモコン周波数」(☰2-26)で、リモコンの設定に合わせてリモコン受光部の設定を変更してください。



お知らせ

- リモコンとリモコン受光部、両方の設定が一致していないとリモコンは正常に動作しません。どちらか一方の設定を変更したら、もう一方の設定も変更してください。

警告



高温注意

●高温に注意する

排気口の近くにリモコンを置かないでください。



分解禁止

●分解しない、改造しない

リモコンを加工しないでください。

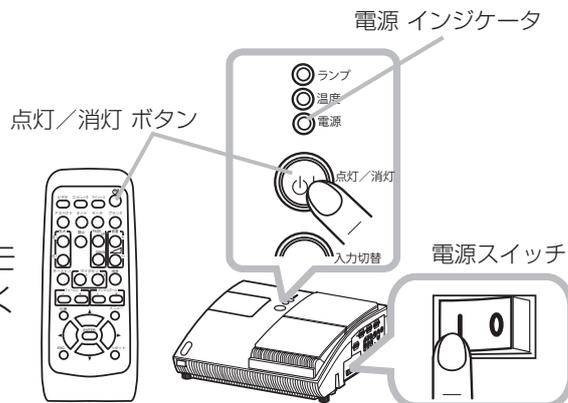
お守りください

- リモコンに衝撃をあたえないでください。リモコンを投げたり落としたり、上に乗ったり重い物を載せたりしないでください。
- リモコンに水を掛けたり、リモコンをぬらしたり、ぬれるところに置いたりしないでください。
- リモコンと本機の受光部の間に物を置かないでください。リモコンは赤外線プロジェクトターに信号を送っています。(クラス 1LED 製品) リモコンとプロジェクトターの受光部の間に障害物があると、リモコンが利かないことがあります。
- 光源や直射日光などの強い光を避けて設置してください。リモコン受光部に強い光が当たると、リモコンが正常に働かないことがあります。

操作方法

電源を入れる

1. 電源スイッチの「I」 と表示されている側を押してください。本機がスタンバイ状態となり、電源 インジケータが橙色に点灯します。この直後は、リモコンや操作パネルのボタンが利かないことがありますので、数秒お待ちください。
2. レンズドアの周りに障害物がないことを確認し、リモコンまたは操作パネルの点灯／消灯 ボタンを押してください。
3. レンズドアが開き、ウォームアップを開始すると共に電源 インジケータが緑色に点滅を始めます。ランプが点灯すると、電源 インジケータは点滅をやめ、緑色に点灯します。



警告



●レンズやミラーをのぞかない

本機の使用中は、レンズやミラーから強い光が出ます。視覚障害などの原因となりますので、絶対にのぞかないでください。



高温注意

●高温に注意する

使用中や使用後しばらく、排気口に近づいたり、レンズやランプカバーに触れたりしないでください。



手を挟まれないよう注意

●レンズドアで手や指を挟まないよう注意する

レンズドアで手や指を挟むと、けがの原因となることがあります。レンズドアの開閉部や内側に手や指を置かないでください。



電源プラグをコンセントから抜け

●使用しないときは電源プラグを抜く

本機の電源を完全に切るためには電源プラグをコンセントから抜いてください。

お守りください

- 電源を入れるときは他の機器より先に、電源を切るときは他の機器より後に行なってください。接続している他の機器（パソコンやビデオなど）のトラブルを防ぐため、特に指定のない場合、本機の電源の操作は、他の機器の電源が切れている状態で行ってください。

お知らせ

- 「ダイレクトパワーオン」を「有効」に設定していると、電源に接続したり電源スイッチを入れたとき、自動的に点灯します。

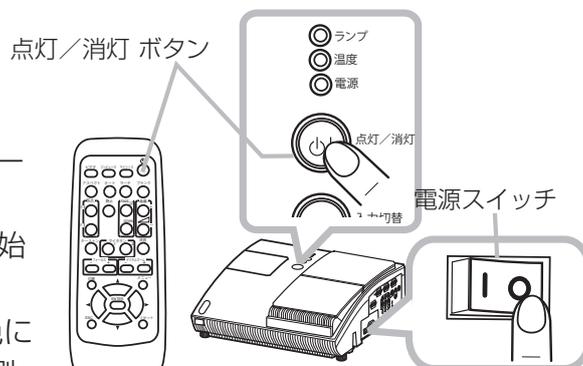
電源を切る

本機は、以下の手順を踏まなくても、電源スイッチやテーブルタップのスイッチ、ブレーカーをご使用になって電源を切ることができます。ただし、使用中に電源プラグ、電源コードを抜くと故障の原因となりますので以下に従い、冷却中または冷却完了後に抜いてください。

電源を切るときは、特に指示がない場合は、他の接続機器の電源を先にお切りください。

以下の手順で電源をお切りください。

1. リモコンまたは操作パネルの点灯／消灯 ボタンを押してください。「電源を切りますか？」のメッセージが約 5 秒間表示されます。
2. レンズドアの周りに障害物がないことを確認し、もう一度点灯／消灯 ボタンを押してください。
レンズドアが閉じ、電源 インジケータが橙色に点滅を始めると共にランプが消灯・冷却を始めます。
3. 冷却が終わると電源 インジケータは点滅をやめ、橙色に点灯します。電源スイッチの「○」と表示されている側を押してください。電源が切れて、電源 インジケータが消灯します。



警告



●レンズやミラーをのぞかない

本機の使用中は、レンズやミラーから強い光が出ます。視覚障害などの原因となりますので、絶対にのぞかないでください。



高温注意

●高温に注意する

使用中や使用後しばらく、排気口に近づいたり、レンズやランプカバーに触れたりしないでください。



手を挟まれないよう注意

●レンズドアで手や指を挟まないよう注意する

レンズドアで手や指を挟むと、けがの原因となることがあります。レンズドアの開閉部や内側に手や指を置かないでください。



電源プラグをコンセントから抜け

●使用しないときは電源プラグを抜く

本機の電源を完全に切るためには電源プラグをコンセントから抜いてください。

お守りください

- 電源を入れるときは他の機器より先に、電源を切るときは他の機器より後に行なってください。接続している他の機器（パソコンやビデオなど）のトラブルを防ぐため、特に指定のない場合、本機の電源の操作は、他の機器の電源が切れている状態で行ってください。

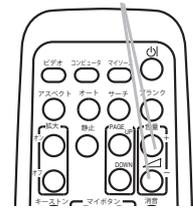
お知らせ

- 「オートパワーオフ」を「有効」に設定している場合、無信号状態が設定した時間だけ過ぎると自動的に消灯します。

音量を調節する

音量を大きく、又は小さくするには、リモコンの音量 + / - ボタンを押してください。音量調節のためのガイドが表示されます。ガイドが表示されている間、音量 + / - ボタンで音量を調節できます。なにも操作を行わないと、数秒後に自動的にガイドが消えて音量の調節が終了します。

音量 +/- ボタン



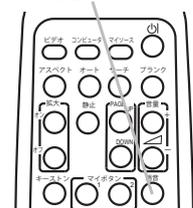
お知らせ

- AUDIO OUT 端子からの音量も同時に調節されます。
- 「オーディオ」メニュー (図2-16) の「AUDIO」で「」が選択されている端子からの入力信号を選択しているときには、音量は調節できません。また、「オーディオアウトスタンバイ」に「」が選択されていると、本機がスタンバイ状態の時には音量を調節できません。

音声を消す

消音ボタンを押すとダイアログが表示され、音声が消えます。ダイアログは約5秒で消えます。もう一度消音ボタンを押すか、音量 +/- ボタンを押して音量の調節を開始すると、音声は復帰します。

消音ボタン



お知らせ

- 音声を消すと、AUDIO OUT 端子からの音声も出力されなくなります。
- 「オーディオ」メニュー (図2-16) の「AUDIO」で「」が選択されている端子からの入力信号を選択しているときには、消音ボタンを押さなくても本機の内蔵スピーカーから音声は出力されません。また、「オーディオアウトスタンバイ」に「」が選択されていると、本機がスタンバイ状態の時には、消音ボタンを押さなくても AUDIO OUT 端子から音声は出力されません。
- 「C.C.」メニュー (図2-34) の「ディスプレイ」が「オート」に設定されていると、C.C. 対応の、NTSC 方式のビデオ信号、S-ビデオ信号、またはコンポーネントビデオ信号 (480i@60Hz) を受信しているときに消音ボタンを押すと、自動的に C.C. 機能が有効になります。

入力信号を選ぶ

■操作パネルで映像信号を選択する

操作パネルの入力切替 ボタンを押すたびに、映像信号入力端子を切り替えることができます。選択されていた端子を起点に、以下の順序で切り替わります。

COMPUTER IN1 → COMPUTER IN2 →
 VIDEO ← S-VIDEO ← COMPONENT (Y, CB/PB, CR/PR)

■リモコンのコンピュータボタンでパソコンからの映像信号を選択する

リモコンのコンピュータボタンを押すたびに、映像信号を切り替えることができます。どちらの端子も選択されていない場合は COMPUTER IN1 を起点に、どちらか選択されていれば選択されていた端子を起点に、以下の順序で切り替わります。

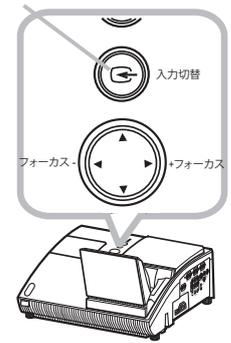
COMPUTER IN1 ↔ COMPUTER IN2

■リモコンのビデオボタンでビデオ信号、S-ビデオ信号、コンポーネントビデオ信号を選択する

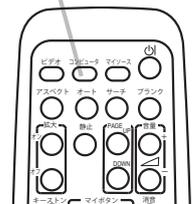
リモコンのビデオボタンを押すたびに、映像信号を切り替えることができます。選択されていた端子が COMPONENT (Y, CB/PB, CR/PR)、S-VIDEO、VIDEO のいずれかならその端子を起点に、それ以外なら COMPONENT (Y, CB/PB, CR/PR) を起点に以下の順序で切り替わります。

COMPONENT (Y, CB/PB, CR/PR) → S-VIDEO → VIDEO
 ↑

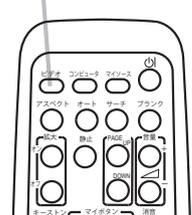
入力切替 ボタン



コンピュータボタン



ビデオボタン



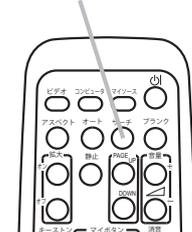
映像入力信号を検索する

リモコンのサーチボタンを押すと、正常な入力信号を検出、受信するか起点に戻るまで、各端子からの入力信号を自動的に検索します。選択されていた端子を起点に、以下の順序で検索します。

COMPUTER IN1 → COMPUTER IN2 →
 VIDEO ← S-VIDEO ← COMPONENT (Y, CB/PB, CR/PR)

正常な入力信号が見つからない場合は、サーチ ボタンを押した時点の状態に戻って終了します。

サーチボタン



お知らせ

- COMPUTER IN1 端子、または COMPUTER IN2 端子が選択されると、画面上では、それぞれ COMPUTER 1、COMPUTER 2 と表示されます。
- 「その他」メニュー (2-21) の「オートサーチ」が「有効」に設定されていると、操作パネルの入力切替 ボタン、リモコンのコンピュータボタン、ビデオボタン、サーチボタンのいずれかを押すと、正常な入力信号を検出、受信するまで、各端子をくりかえし検索します。

アスペクト（画面の縦横比）を選ぶ

リモコンのアスペクトボタンを押すたびに、表示画面のアスペクト（縦横比）が切り替わります。

パソコンからの映像信号を受信している場合

ノーマル → 4:3 → 16:9
↑

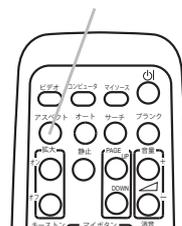
ビデオ、S-ビデオ、コンポーネントビデオ信号を受信している場合

4:3 → 16:9 → 14:9
↑

入力信号がない場合

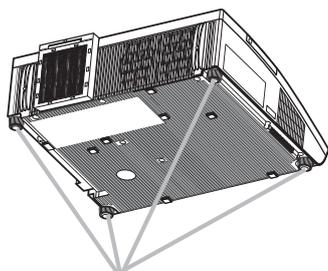
4:3（固定）

アスペクトボタン

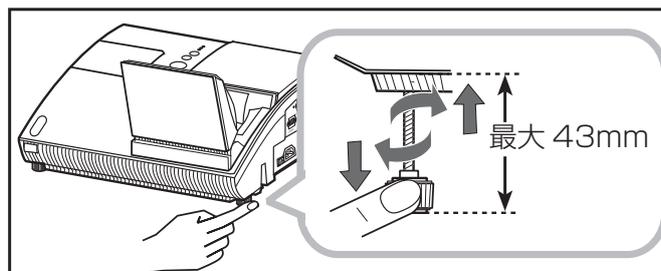


傾きを調節する

本機は4つのアジャスタ脚が付いています。アジャスタ脚は、下図のように回すと長さを変えられます。投写位置を調節したいときにご使用ください。



アジャスタ脚



警告



● 衝撃をあたえない

アジャスタ脚は指定の長さ（43mm）を越えて伸ばさないでください。脚が本体から外れて本体が落ちることがあります

● 不安定な場所に置かない、不安定な置きかたをしない

アジャスタ脚の調節以外は傾けて設置しないでください。

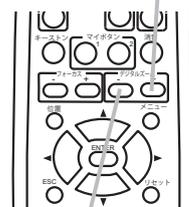
● 傾けて使用しない

天吊り設置の際は、傾き 5° 以内で設置してください。

デジタルズーム（表示倍率）を調節する

デジタルズーム + ボタン

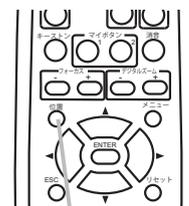
リモコンのデジタルズーム + またはデジタルズーム - ボタンを使って、映像画面の大きさを調節してください。



デジタルズーム - ボタン

画面の位置を調節する

位置ボタンを押してダイアログを表示させ、カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶で画面位置を調節してください。もう一度位置ボタンを押すと、ダイアログが消えて画面位置の調節を終了します。

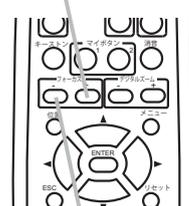


位置ボタン

フォーカス（焦点）を調節する

リモコンもしくは操作パネルのフォーカス + 又はフォーカス - ボタンを使って、映像の焦点を合わせてください。

フォーカス + ボタン



フォーカス - ボタン

お知らせ

- 操作パネルのフォーカス + 又はフォーカス - ボタンは、テンプレート画面を表示しているときは、カーソルボタン◀ / ▶として機能します。(図2-20)

画面の自動調整機能を使う

リモコンのオートボタンを押すと画面の自動調整が実行されます。調整される項目は、受信中の映像信号により異なります。

自動調整機能を使わない場合、または自動調整を実行後、映像をお好みに合わせて手動で操作、調節したい場合は、「表示」メニューをご参照ください。

■パソコンからの映像信号を受信している場合

画面の垂直位置、水平位置、クロック位相が初期設定に戻ります。

パソコンで、アプリケーションのウィンドウを最大化表示して実行してください。また、暗い映像では正しく調整されない場合がありますので、明るい映像を表示して実行してください。

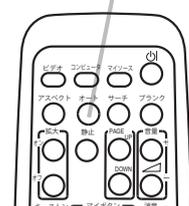
■ビデオ信号、S-ビデオ信号を受信している場合

画面の垂直位置、水平位置が初期設定に戻ります。また、「入力」メニューの「ビデオフォーマット」が「オート」に設定されていると、受信している信号に最適な信号方式が自動的に選択されます。

■コンポーネントビデオ信号を受信している場合

画面の垂直位置、水平位置、クロック位相が初期設定に戻ります。

オートボタン



お知らせ

- 画面の自動調整には 10 秒程度の時間がかかります。また、入力信号によっては正しく調整できないことがあります。DVD やビデオなどからの信号を受信している時に画面の自動調整を実行すると、画面の端に線などが映る場合があります。
- 「その他」メニュー(図2-21)の「特別な設定」 - 「オートアジャスト」(図2-24)で、「詳細」または「無効」が設定されていると、自動調整される項目が変わります。

キーストン（台形歪み）・湾曲歪みを調節する

リモコンのキーストンボタンを押すとキーストン（台形歪み）調整のダイアログが表示されます。

カーソルボタン▲/▼で「マニュアル」か「コーナーフィット」より調整方法を選択し、カーソルボタン▶で決定します。選択した調整方法に応じて下記(1) マニュアル、または(2) コーナーフィットの調整ダイアログが表示されます。

(1) マニュアル

カーソルボタン◀/▶でキーストン調整方向（◻か◻）を選択し、カーソルボタン▲/▼で調整してください。

(2) コーナーフィット

投射画面の四隅位置と四辺の湾曲歪みを調整するポイントがダイアログに表示されます。

1) カーソルボタン▲/▼/◀/▶で調整ポイントを選択し、ENTER ボタンか操作パネルの入力切替 ボタンで決定します。

2) カーソルボタン▲/▼/◀/▶で選択したポイントを調整してください。

四隅の調整ポイントは位置が移動します。

四辺の調整ポイントは湾曲歪みを調整します。

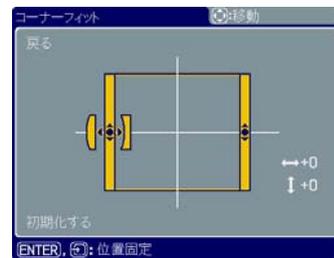
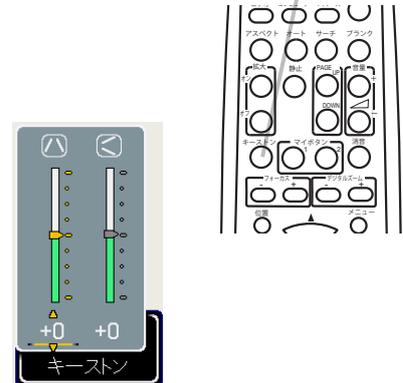
湾曲歪みの大きさ（上下辺：▲/▼、左右辺：◀/▶）と湾曲歪みの位置（上下辺：◀/▶、左右辺：▲/▼）で調整します。

湾曲歪みの位置調整は、上・下辺、左・右辺でそれぞれ共通です。

3) 選択したポイントの調整を終え、他のポイントを調整する場合は再度 ENTER ボタンか操作パネルの入力切替ボタンを押して、選択ポイントの調整画面を抜けてから、再度上記 1) からの手順に従ってください。

調整ダイアログが表示されている状態でもう一度キーストンボタンを押すと、ダイアログが消えてキーストンの調節を終了します。

キーストンボタン



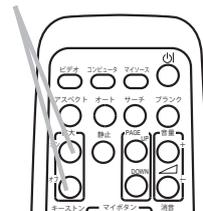
お知らせ

- 「コーナーフィット」で台形歪み調整がなされているときは、「マニュアル」でのキーストン調整はできません。キーストン調整を行うにはコーナーフィット調整を初期化する必要があります。初期化するにはコーナーフィット調整ダイアログで「初期化する」にカーソルを合わせ、ENTER ボタンか操作パネルの入力切替 ボタンを押してください。
- キーストンの調節範囲は入力信号によって異なります。また入力信号によっては正しく動作しないことがあります。
- 状態監視機能 (2-30) を有効にするとキーストン（台形歪み）調整はできません。

画面を拡大する

1. リモコンの拡大 - オンボタンを押すと画面が約 2 倍に拡大表示され、「拡大」ダイアログが表示されます。数秒間なにも操作をしないとダイアログは消えます。
2. 「拡大」ダイアログが表示されている間にリモコンの位置ボタンを押すと、「位置」ダイアログが表示され、カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶で拡大位置を選ぶことができます。拡大位置を確定するにはもう一度位置ボタンを押してください。
3. 「位置」ダイアログが消えたら、カーソルボタン▲ / ▼で拡大率を調節できます。ビデオ信号、S-ビデオ信号、コンポーネントビデオ信号を受信しているときは最大 2 倍まで、パソコンからの映像信号を受信しているときは最大 4 倍まで画面を拡大できます。

拡大 - オン / オフボタン



各ダイアログが表示されている時に、数秒間なにも操作をしないとダイアログは消えますが、拡大表示は解除されません。拡大表示を解除するには、リモコンの拡大 - オフボタンを押してください。

お知らせ

- 入力信号が変化したときや表示状態を変更する操作（自動調整やアスペクトの切替えなど）を実行したときにも画面の拡大を終了します。
- 画面を拡大表示すると、キーストンの状態が正しく表示されないことがあります。拡大表示を解除すると、もとの状態に戻ります。
- 拡大率は少しずつ調整できますので、お好みのサイズでお使いください。

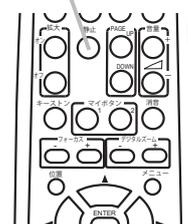
映像を静止させる

リモコンの静止ボタンを押すと、映像が静止し、「静止」ダイアログが表示されます。

「スクリーン」メニューの「メッセージ」(☞2-20)でメッセージを「表示しない」に設定している場合は「静止」ダイアログは表示されません。

映像の静止を解除するには、もう一度静止ボタンを押してください。ダイアログが消えて映像の静止を解除します。

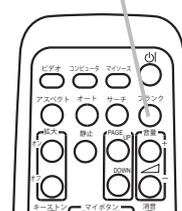
静止ボタン



映像を一時的に消す

リモコンのブランクボタンを押すと、映像が消えてブランク画面が表示されます。ブランク画面は「スクリーン」メニューの「ブランク」で設定できます。もう一度ブランクボタンを押すとブランク画面が消え、もとの映像表示に戻ります。

ブランクボタン



お知らせ

- 映像の静止、およびブランク画面の表示は、操作パネルのボタンを押したときにも終了します。また、リモコンの他のボタンを押したときや、CONTROL 端子からコマンドを受けた場合にも終了することがありますのでご注意ください。
- 本機は同じ映像を長時間表示し続けると、液晶パネルが焼きついて、その映像が残像として残ることがあります。映像を静止させたまま放置したり、終了するのを忘れてしまわないようご注意ください。
- 映像を静止させても、あるいはブランク画面を表示しても音声は消えません。あらかじめ音量を調節するか、音声を消してから映像の静止、ブランク画面の表示を実行してください。
- ブランク機能と音声の消音機能を同時にお使いになりたい場合は、AV ミュート機能をマイボタン 1 もしくはマイボタン 2 に登録してお使いください (☞2-23)。

点検とお手入れ

ランプを交換する

ランプの交換方法

ランプは寿命部品で、ランプの寿命は個体差や使用条件によってばらつきがあります。映像が暗くなったり、色あいが悪くなったりしてきたら早めにランプの交換をしてください。長期間使い過ぎると破裂したり、不点灯となる場合もあります。あらかじめ交換用のランプをご用意いただき、お早めに交換いただくことをお勧めします。交換用のランプは、下記の型名を販売店に指定してご購入ください。

交換用ランプ：型名 CP-A200J 001 (DT00893)

また、ランプを交換するときはエアーフィルターも交換してください。

本機の交換用ランプをご購入になると、本機用のエアーフィルターが付属されています。

1. 本機の電源を切って (1-25) 電源プラグを抜き、45分以上放置して冷ましてください。

ご自分で交換される場合は以下の手順に従ってください。ただし、天吊り設置の場合や、ランプが破裂しているおそれのある時は、危険ですのでご自分で交換せず、必ず販売店や業者に交換を依頼してください。

2. 右図を参考に、ランプカバーのネジ (←) を緩めて本機の本体からランプカバーを外してください。

3. ランプを固定している2つのネジ (↻、↺) を緩めランプつまみを持って、ランプをゆっくり引き出してください。

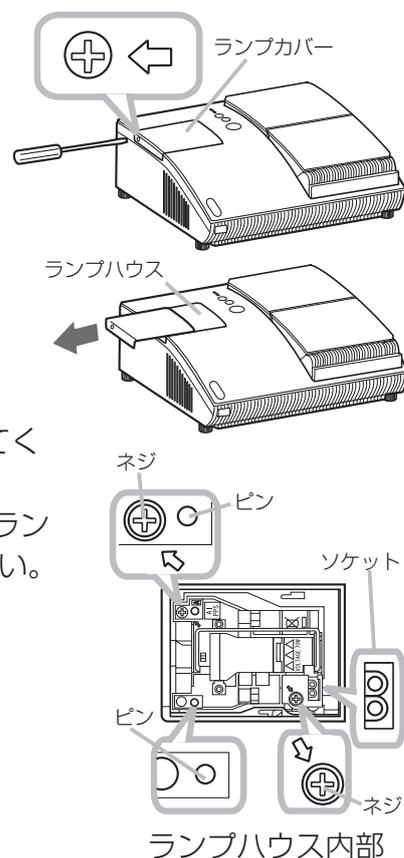
4. 本機の内部に触れないように、新しいランプを前のランプと同じように入れてください。

まずソケットに、次にピンに位置を合わせてランプを入れてください。

5. 緩めた2つのネジ (↻、↺) をもとのように締めてください。

6. ランプカバーを閉じて、もとのようにネジ (←) を締めて固定してください。

7. 本機の電源を入れ、「その他」メニューの「ランプ時間」を使ってランプ時間を初期化してください。詳細はメニュー表示に従ってください。



お守りください

●ランプを外した状態で本機の内部に触れないでください。故障、映像不良の原因となることがあります。

●ランプ時間の初期化は正しく行ってください。ランプを交換したら必ずランプ時間を初期化してください。ランプを交換せずにランプ時間を初期化しないでください。

ランプ時間はランプの使用時間です。初期、または前回ランプ時間を初期化した時から現在までの本機の稼働時間を1時間単位で表示します。ランプ時間の初期化は、ランプの交換に合わせて正しく行わないと実際のランプの使用時間とランプ時間の値が一致しません。

ランプを交換する つづき

ランプについてのご注意

 **警告**
 **感電注意**
 **高温注意**
 **破裂注意**

●本機のランプは、ガラス製で内部圧力の高い水銀ランプです

このランプは、衝撃や傷、高温状態での取扱い、使用時間の経過による劣化などで、大きな音を伴って破裂したり、不点灯状態になって寿命が尽きたりする特性があります。寿命にはランプによって大きな差があり、使用後まもなく破裂したり不点灯になったりすることもあります。

▶ランプが破裂すると、ランプハウスにガラスの破片が飛び散ったり、ランプ内部の水銀を含むガスや、微細なガラスを含む粉じんが本機の通風口から出たりすることがあります。ご使用のまえに、本書および本機の注意ラベルをよくお読みになり、取扱いには十分ご注意ください。

●使用済みランプの廃棄について

本機は水銀ランプを使用しています。廃棄は、廃棄を行う地域の規則（条例など）に従って正しく行ってください。

●ランプが破裂したら使用を中止して電源プラグを抜き、販売店に連絡する

万一、ランプが破裂した場合（破裂音がします）は、本機の電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店にランプ交換をご依頼ください。

▶飛び散ったガラス片によって、けがや本機内部を傷つけるおそれがありますので、お客様による本機内部の清掃やランプ交換はおやめください。

▶換気を十分にしておき、本機の通風口などから排出される水銀を含むガスや、微細なガラスを含む粉じんを吸い込んだり、目や口に入ったりしないようご注意ください。万一、入った場合は、すぐに医師の診察を受けてください。

●ランプを交換するまえに、電源プラグを抜き、十分冷ます

ランプを交換するまえに、必ず電源を切って電源プラグを抜き、45分以上待って、ランプおよび本機内部を十分冷ましてください。電源プラグを接続したままでお手入れすると、**火災**や**感電**の原因となります。また、高温状態での取扱いは火傷や破裂の原因となります。

●天吊りや高所への設置状態では本機のランプカバーを開けない

万一、ランプが破裂していると、破片が落下して危険です。また高所での作業は危険ですので、ランプが破裂していない場合でも、ランプ交換は必ず販売店にご依頼ください。

●ランプカバーを外した状態で本機を使用しない

ランプ交換の後は、ネジなどがしっかりと止められ、ランプカバーがきちんと閉じられていることを確認してください。ネジがゆるんでいたたりランプカバーが外れたりすると、けがや故障の原因となることがあります。

●ランプは取扱いに注意し、正しく使用する

ランプは指定のものをご使用ください（[図 1-32](#)）。本機の仕様に合わないランプを使用すると、火災や故障の原因となったり、本機の寿命を縮める原因となることがあります。また、ランプに衝撃を加えたり傷つけたりしますと、使用中に破裂する場合がありますので、ていねいに取り扱ってください。

▶古いランプ（ご使用済み）の再利用は**ランプの破裂の原因**となりますのでおやめください。

▶ランプを長時間ご使用になると映像が暗くなったり、ランプが破裂したり、点灯しなくなる場合があります。映像がぐらくなったり、色あいが悪くなったりしたら、お早めに交換してください。

▶ランプ交換の際は、エアーフィルターも交換してください（[図 1-34](#)）。本機の交換用ランプに付属のエアーフィルターをご使用いただけます。



電源プラグを
コンセント
から抜け

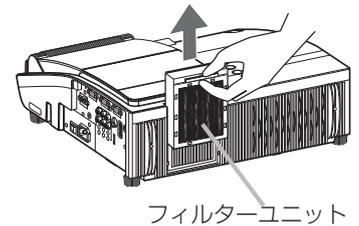


エアフィルターを掃除 / 交換する

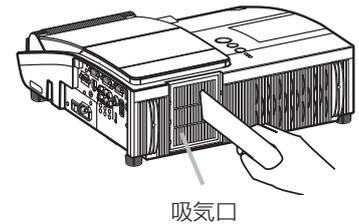
エアフィルターは定期的にお手入れしてください。エアフィルターの掃除をお願いするメッセージが表示されたときや、温度インジケータが赤く点灯した場合は、できるだけ早くお手入れしてください。エアフィルターが傷んでいたり、汚れがひどくて掃除しきれない場合は交換が必要です。下記の型名を販売店に指定してご購入ください。

交換用エアフィルター：型名 CP-A200J 002 (UX35381)

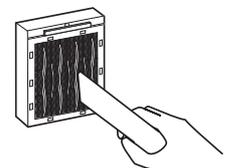
1. 本機の電源を切って (1-25) 電源プラグを抜き、放置して十分冷ましてください。
2. フィルターユニットとその周辺を、掃除機で掃除してください。
3. フィルターユニットを引き上げて本機の本体から外してください。
4. 吸気口を掃除機で掃除してください。
5. フィルターユニットをフィルターカバーの上から掃除機で掃除してください。エアフィルターを掃除機で直接掃除しないでください。エアフィルターが傷んでいたり汚れがひどい場合は、フィルターユニットを交換してください。
6. エアフィルターが装着されていることを確認して、フィルターカバーを元に戻してください。
7. 電源プラグを差し、本機の電源を入れてください。
フィルター時間を初期化してください。
 - (1) 本機の▲/▼ボタンか、リモコンのメニューボタンを押して、「簡単メニュー」を表示させてください。
 - (2) 「フィルター時間」を選び、▶ボタンを押すとダイアログが表示されます。
 - (3) ▲ボタンを押して「初期化する」を選ぶとフィルター時間が初期化されます。



フィルターユニット



吸気口



お知らせ

- エアフィルターは、交換用ランプと同梱されています。ランプを交換するときに合わせてエアフィルターを交換することをお勧めします。

警告



- エアフィルターをお手入れする前に、電源プラグを抜き、十分冷ます**
エアフィルターをお手入れする前に、必ず電源を切って電源プラグを抜き、本機内部を十分に冷ましてください。電源プラグを接続したままでお手入れすると、火災や感電の原因になります。また、高温状態での取扱いはやけどの原因となります。



- エアフィルターは正しく使用し、定期的にお手入れする**
エアフィルターがほこりや汚れで詰まったり、正しく取付けられていなかったりすると、内部温度が上がり過ぎて本機の電源が自動的に切れたり、火災、故障の原因となることがあります。
 - ▶エアフィルターやフィルターカバー、フィルターユニットを外した状態では使用しないでください。
 - ▶エアフィルターが傷んでいたり汚れがひどい場合は、新しいエアフィルターと交換してください。その際、必ず指定のエアフィルターを正しくご使用ください。

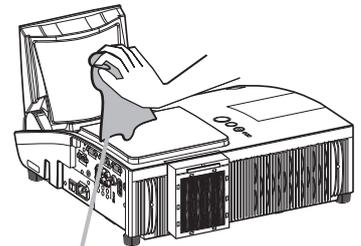
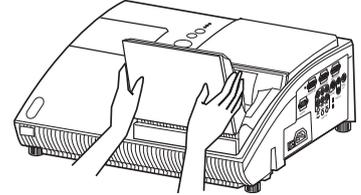
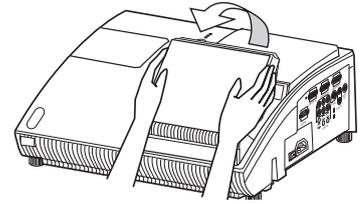
お守りください

- フィルター時間の初期化は正しく行ってください。エアフィルターを掃除または交換したら必ずフィルター時間を初期化してください。エアフィルターを掃除や交換もせずにフィルター時間を初期化しないでください。フィルター時間はエアフィルターの使用時間です。初期、または前回フィルター時間を初期化した時から現在までの本機稼動時間を1時間単位で表示します。フィルター時間の初期化はエアフィルターの掃除または交換に合わせて正しく行わないと、実際のエアフィルターの使用時間とフィルター時間の値が一致せず、エアフィルターの掃除時間をお知らせするメッセージも正しく表示されません。

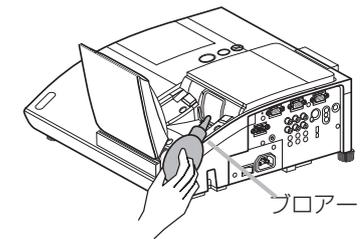
レンズ、ミラーのお手入れ

レンズやミラーが傷ついたり、くもったり、汚れたりすると、映像不良の原因となります。取り扱いに注意しながらお手入れしてください。

1. 本機の電源を切って(☑1-25) 電源プラグを抜き、放置して十分冷ましてください。
2. レンズドアは手動で開けることができます。レンズドアの側部を両手で持ち、ゆっくりと、カチッと音がするまで開けてください。
3. レンズやミラーに傷をつけないよう注意しながら、市販のレンズ用クリーニングクロスでやさしく拭いてください。レンズやミラーの縁を拭くのは難しいので、カメラなど用に市販されているブローアーを使用してきれいにしてください。
4. レンズドアを確実に閉じるために、以下の手順に従ってください。
 - (1) 電源コードを繋いでください。
 - (2) 電源スイッチを入れてください。
レンズドアは閉じ始めますが完全に閉じないことがあります。
 - (3) 点灯/消灯 ボタンを押してランプを点灯させます。
 - (4) 電源 インジケーターが緑に点灯したら点灯/消灯 ボタンを2度押し、電源を切ってください。レンズドアが確実に閉じます。



クリーニングクロス



ブローアー

お知らせ

- 手動でレンズドアを閉じると、完全に閉じないことがあります。

警告



電源プラグを
コンセント
から抜け

- レンズやミラーのお手入れをする前に、必ず電源を切って電源プラグを抜き、本機内部を十分に冷ます
- 掃除機は使用しない
レンズやミラーを傷つけるおそれがあります。
- 本機の説明書で指定した以外の洗剤や化学製品などは、使用しない
レンズやミラーを傷つけるおそれがあります。特にミラーには致命的な損傷となるので、特別な注意を払う必要があります。

注意



手を挟ま
れないよう注意

- レンズドアで手や指を挟まないよう注意する
レンズドアで手や指を挟むと、けがの原因となることがあります。
レンズドアの開閉部や内側に手や指を置かないでください。

その他のお手入れ

内部の点検とお手入れ

内部にホコリがたまった状態で使用し続けると、火災や感電、故障や映像不良の原因となることがあります。安全なご使用のため、1年に1度を目安に、販売店に内部の清掃・点検をご依頼ください。内部のお手入れは湿気の多くなる梅雨期の前に行うと効果的です。

リモコン・本体ケースのお手入れ

ガーゼなどのやわらかい布で軽く拭いてください。

汚れがひどい場合は、水、または水で薄めた中性洗剤に浸してよく絞ったやわらかい布で軽く拭いた後、別の乾いたやわらかい布で軽く拭いて仕上げてください。

警告



●**お手入れの前に、電源プラグを抜き、十分冷ます**

お手入れのまえに、必ず電源を切って電源プラグを抜き、本機を十分に冷ましてください。使用中や使用後しばらくは、レンズやその周辺は高温になります。電源プラグを接続したままでお手入れすると、火災や感電の原因となります。また、高温状態での取扱いはやけどの原因となります。



●**ランプ点灯中はレンズやミラーをのぞかない**

ランプの点灯中はレンズやミラーから強い光が出ます。視力障害などの原因となりますので、絶対にのぞかないでください。

注意



●**本書に指定されているもの以外の洗剤、薬品は使用しない**

表面が変質したり、塗装がはがれることがあります。また、水、水で薄めた中性洗剤はキャビネットとリモコンのお手入れ以外には使用しないでください。

▶スプレーはご使用にならないでください。ガスや霧が本機の内部に入って、故障などの原因となることがあります。

▶化学雑きんなどのご使用については、その注意書に従ってください。

●**本機内部に水や洗剤を入れない**

万一、水や洗剤が入ってしまったら、販売店にご連絡ください。

●**本機（キャビネット、レンズ、ミラー）およびリモコンを傷つけない**

硬いものを当てたり、こすったりして傷つけないようにご注意ください。破損や故障、映像不良の原因となることがあります。



●**内部の点検とお手入れは、販売店に依頼する**

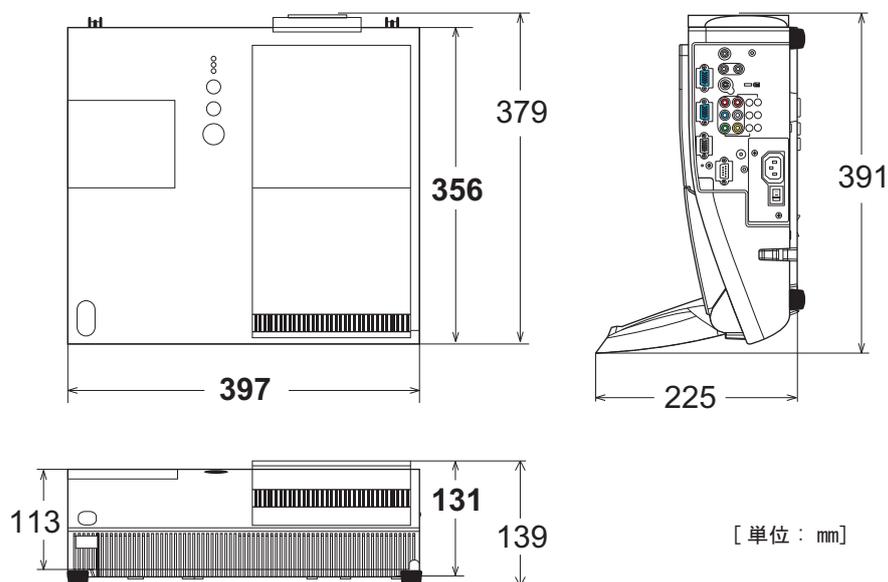
お客様による内部のお手入れは危険ですので絶対におやめください。

仕様

一般仕様

項目	仕様	
品名	液晶プロジェクター	
液晶 パネル	パネルサイズ	1.6 cm (0.63 型)
	駆動式	TFT アクティブマトリックス
	画素数	786,432 画素 (水平 1024 x 垂直 768)
ランプ	230W UHB	
音声出力	7W	
電源 / 定格電流 / 消費電力	AC100V / 3.6A / 340W	
使用温度範囲	5 ~ 35° C	
端子	パソコン信号入力 COMPUTER1 D サブ 15 ピンミニ x1 COMPUTER2 D サブ 15 ピンミニ x1 パソコン信号出力 MONITOR OUT ... D サブ 15 ピンミニ x1 ビデオ信号入力 Y,C _B /P _B ,C _R /P _R (component video) RCA x3 S-VIDEO ミニ DIN4 ピン x1 VIDEO RCA x1	音声信号入力 AUDIO IN1ステレオミニ x1 AUDIO IN2.....ステレオミニ x1 AUDIO IN3.....RCA x2 音声信号出力 AUDIO OUT.....ステレオミニ x1 RS-232C 通信 CONTROL..... D サブ 9 ピン x1
別売品	ランプ:CP-A200J 001 (DT00893) エアフィルター:CP-A200J 002 (UX35381) ソフトケース; CA100 ※その他については販売店にご相談ください。	
外形寸法 / 質量	397(幅) x 131(高さ) x 356(奥行) mm(突起部含まず(下図ご参照))/約 5.8 kg	

外形寸法



取扱説明書

液晶プロジェクター

CP-A200J (形名 CP-A200)

【応用編】

本書は、【基本編】、【応用編】の2編に分かれています。応用編では、詳細な設定や調節を行うメニューやその他の技術情報について説明します。



警告

ご使用の前に、必ず本書の【基本編】、【応用編】を全てよくお読みになり、ご理解のうえ正しくお使いください。

もくじ

メニュー機能を使う.....	2-2	故障かなと思ったら.....	2-35
メニュー機能の使い方.....	2-2	メッセージについて.....	2-35
簡単メニュー.....	2-4	インジケータ表示について.....	2-36
映像メニュー.....	2-6	シャットダウンスイッチを使う ..	2-37
表示メニュー.....	2-9	故障と間違えやすい現象について...	2-38
入力メニュー.....	2-11	技術情報	2-40
設置メニュー.....	2-14	パソコン信号について.....	2-40
オーディオメニュー.....	2-16	入出力信号端子について.....	2-42
スクリーンメニュー.....	2-17	RS-232C 通信について	2-46
その他のメニュー.....	2-21	RS-232C コマンド一覧	2-48
C. C. (Closed Caption)			
メニュー	2-34		

メニュー機能を使う

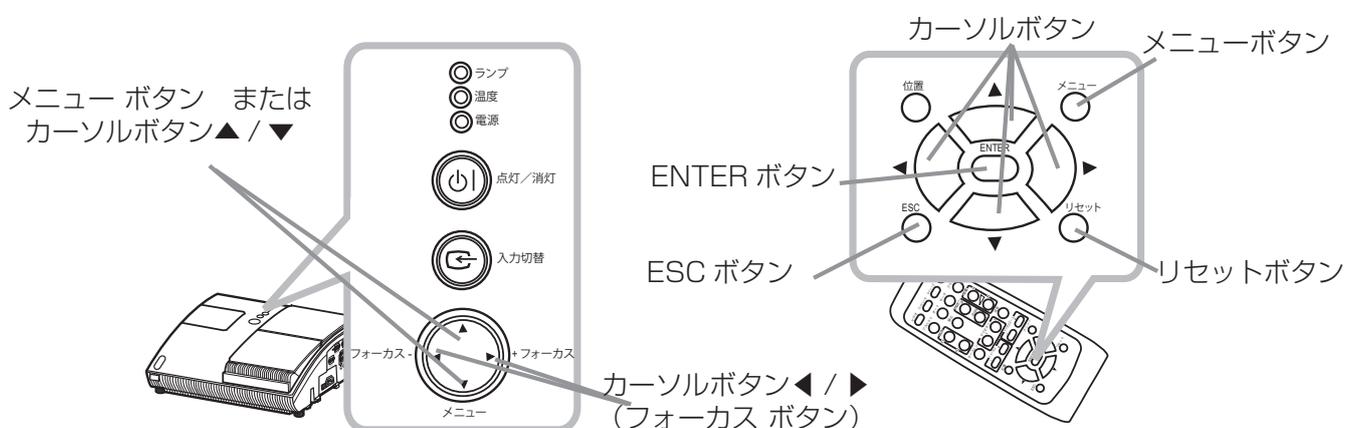
メニュー機能の使い方

本機には、「映像」「表示」「入力」「設置」「オーディオ」「スクリーン」「その他」「C.C.」と「簡単メニュー」の9個のメニューがあります。

「簡単メニュー」はよく使われる機能をまとめたメニューで、それ以外は機能別に分類した詳細メニューです。どのメニューも基本操作は同様です。

メニューの表示

操作パネルのメニュー ボタン (▲ / ▼) またはリモコンのメニュー ボタンを押してください。簡単メニューまたは詳細メニューのうち、最後にご使用になっていたメニューが表示されます。電源を入れた後は必ず簡単メニューが表示されます。



お知らせ

- 操作パネルのメニュー ボタンとフォーカス ボタンは、メニュー画面を表示している場合に、カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶として機能します (図1-13)。
- メニュー画面の位置を移動させたい場合は、リモコンの位置ボタンを押してからカーソルボタンで移動できます。

簡単メニューの操作

1. カーソルボタン▲/▼で、操作したい項目を選んでください。
2. カーソルボタン◀/▶で、選択した項目の設定を行ってください。

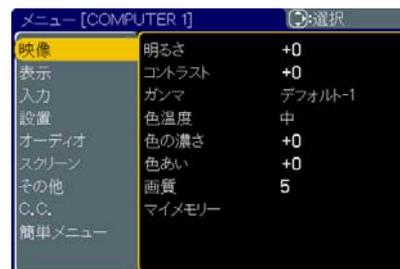


お知らせ

- 詳細メニューに切り替えたい場合は「詳細メニューへ…」を選択して▶または ENTER ボタンを押してください。
- 操作の途中でリセット ボタンを押すと、選択中の項目を初期設定にもどすことができます。ただし、「表示言語」や「フィルター時間」などの項目は初期化されません。
- 約 10 秒間なにも操作を行わないか、もう一度リモコンのメニュー ボタンを押すと、表示が消えて操作を終了します。

詳細メニューの操作

1. カーソルボタン▲/▼で設定したいメニューを選んでください。カーソルボタン▶または ENTER ボタンを押すと、カーソルが設定項目（画面右側）へ移ります。
2. カーソルボタン▲/▼で設定したい項目を選択し、カーソルボタン▶または ENTER ボタンを押すと、選択した項目の設定画面が表示されます。
3. 設定画面に従って設定を行ってください。



お知らせ

- 画面右側で、カーソルボタン▶または ENTER ボタンを押すことで実行される設定項目もあります。
- 簡単メニューに切り替えたい場合は「簡単メニュー」から「簡単メニューへ…」を選択してカーソルボタン▶または ENTER ボタンを押してください。
- メニュー右側の項目を選択中にリセット ボタンを押すと、選択中の項目を初期設定にもどすことができます。また、メニューを選択中にリセット ボタンを押すと、そのメニューの初期化確認ダイアログが表示されます。ただし、「表示言語」、「クロック位相」、「音量」などの項目は初期化されません。
- カーソルボタン◀または ESC ボタンを押すと、一つ前のメニュー表示に戻ることができます。
- 約 10 秒間なにも操作を行わないか、もう一度メニュー ボタンを押すと、表示が消えて操作を終了します。

簡単メニュー

「メニュー機能の使い方」(2-2,2-3)に従い、簡単メニューを表示してください。

簡単メニューでは下表の項目を操作することができます。

下表およびメニュー表示に従って操作してください。



設定項目	操作内容																																
アスペクト	カーソルボタン◀/▶で、アスペクト（画面の縦横比）を選択できます。「表示」メニューの「アスペクト」(2-9)をご覧ください。																																
デジタルズーム	カーソルボタン◀/▶で、デジタルズームを調節できます。「設置」メニューの「デジタルズーム」(2-14)をご覧ください。																																
キーストン⌵	カーソルボタン◀/▶で、垂直キーストン（⌵方向の台形歪み）を調整できます。「設置」メニューの「キーストン」(2-14)をご覧ください。																																
キーストン⌷	カーソルボタン◀/▶で、垂直キーストン（⌷方向の台形歪み）を調整できます。「設置」メニューの「キーストン」(2-14)をご覧ください。																																
コーナーフィット	カーソルボタン▶で、コーナーフィット調整ダイヤログが表示されます。「コーナーフィット」による台形補正と湾曲歪み補正の方法は(1-30)をご覧ください。																																
映像モード	<p>カーソルボタン◀/▶で、映像モードを選択できます。</p> <p>ノーマル ↔ シネマ ↔ ダイナミック ↔ 黒板（黒）</p> <p>↓ ↓</p> <p>デイトイム ↔ ホワイトボード ↔ 黒板（緑）</p> <p>映像モードは、ガンマモードと色温度モードの組み合わせです。下表をご参考に、映像に合わせて選択してください。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>映像モード</th> <th>ガンマ</th> <th>色温度</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ノーマル</td> <td>#1 デフォルト</td> <td>中</td> <td>標準的な画質で、幅広くお楽しみ頂けます。</td> </tr> <tr> <td>シネマ</td> <td>#2 デフォルト</td> <td>低</td> <td>フィルムライクな階調表現を重視した映像、映画コンテンツをご覧になる場合に適切です。</td> </tr> <tr> <td>ダイナミック</td> <td>#3 デフォルト</td> <td>高</td> <td>明るさを重視した映像です。</td> </tr> <tr> <td>黒板（黒）</td> <td>#4 デフォルト</td> <td>ハイブライト-1</td> <td>黒板（黒）に投映された映像や文字を、通常のスクリーンに投映した色に近づけます。</td> </tr> <tr> <td>黒板（緑）</td> <td>#4 デフォルト</td> <td>ハイブライト-2</td> <td>黒板（緑）に投映された映像や文字を、通常のスクリーンに投映した色に近づけます。</td> </tr> <tr> <td>ホワイトボード</td> <td>#5 デフォルト</td> <td>中</td> <td>スクリーンからの光の反射を低減するため、明るさを抑えた映像です。</td> </tr> <tr> <td>デイトイム</td> <td>#6 デフォルト</td> <td>ハイブライト-3</td> <td>明るい室内でのご利用に適しています。</td> </tr> </tbody> </table> <p>「映像」メニューの「ガンマ」(2-6) および「色温度」(2-7)をご覧ください。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ガンマモードと色温度モードの組み合わせが上記の映像モードと異なる場合、メニュー上の表示は「カスタム」と表示されます。 ●選択した瞬間にノイズが発生することがありますが故障ではありません。 	映像モード	ガンマ	色温度	内容	ノーマル	#1 デフォルト	中	標準的な画質で、幅広くお楽しみ頂けます。	シネマ	#2 デフォルト	低	フィルムライクな階調表現を重視した映像、映画コンテンツをご覧になる場合に適切です。	ダイナミック	#3 デフォルト	高	明るさを重視した映像です。	黒板（黒）	#4 デフォルト	ハイブライト-1	黒板（黒）に投映された映像や文字を、通常のスクリーンに投映した色に近づけます。	黒板（緑）	#4 デフォルト	ハイブライト-2	黒板（緑）に投映された映像や文字を、通常のスクリーンに投映した色に近づけます。	ホワイトボード	#5 デフォルト	中	スクリーンからの光の反射を低減するため、明るさを抑えた映像です。	デイトイム	#6 デフォルト	ハイブライト-3	明るい室内でのご利用に適しています。
映像モード	ガンマ	色温度	内容																														
ノーマル	#1 デフォルト	中	標準的な画質で、幅広くお楽しみ頂けます。																														
シネマ	#2 デフォルト	低	フィルムライクな階調表現を重視した映像、映画コンテンツをご覧になる場合に適切です。																														
ダイナミック	#3 デフォルト	高	明るさを重視した映像です。																														
黒板（黒）	#4 デフォルト	ハイブライト-1	黒板（黒）に投映された映像や文字を、通常のスクリーンに投映した色に近づけます。																														
黒板（緑）	#4 デフォルト	ハイブライト-2	黒板（緑）に投映された映像や文字を、通常のスクリーンに投映した色に近づけます。																														
ホワイトボード	#5 デフォルト	中	スクリーンからの光の反射を低減するため、明るさを抑えた映像です。																														
デイトイム	#6 デフォルト	ハイブライト-3	明るい室内でのご利用に適しています。																														

簡単メニュー つづき

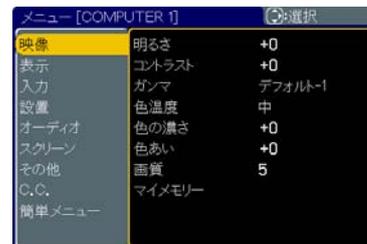
設定項目	操作内容
明るさ	カーソルボタン◀ / ▶で、映像の明るさを調節できます。 「映像」メニューの「明るさ」(☞2-6)をご覧ください。
コントラスト	カーソルボタン◀ / ▶で、映像のコントラストを調節できます。 「映像」メニューの「コントラスト」(☞2-6)をご覧ください。
色の濃さ	カーソルボタン◀ / ▶で、色の濃さを調節できます。 「映像」メニューの「色の濃さ」(☞2-7)をご覧ください。
色あい	カーソルボタン◀ / ▶で、色あいを調節できます。 「映像」メニューの「色あい」(☞2-7)をご覧ください。
画質	カーソルボタン◀ / ▶で、画質を調節できます。 「映像」メニューの「画質」(☞2-8)をご覧ください。 お知らせ ●選択した瞬間にノイズが発生することがありますが故障ではありません。
静音	カーソルボタン◀ / ▶で、標準モード / 静音モードを選択できます。 「設置」メニューの「静音」(☞2-14)をご覧ください。
反転表示	カーソルボタン◀ / ▶で、映像を上下左右に反転することができます。 「設置」メニューの「反転表示」(☞2-14)をご覧ください。 お知らせ ●状態監視機能を有効にした状態で反転表示モードを変更し、電源を切って再度電源を入れると、状態監視アラーム(☞2-30)が表示されます。
初期化	「簡単メニュー」の設定を一括して初期化できます。 カーソルボタン▶ (または ENTER ボタン) を押すと、確認のためのダイアログが表示されます。 初期化 ← 初期化しない 初期化を実行するときは、カーソルボタン▲を押して「初期化」を選択してください。 お知らせ ●「フィルター時間」と「表示言語」は初期化されません。
フィルター時間	フィルター時間の初期化をします。 「その他」メニューの「フィルター時間」(☞2-22)をご覧ください。
表示言語	カーソルボタン◀ / ▶で、メニューなどのオンスクリーン表示の表示言語を選択できます。 「スクリーン」メニューの「表示言語」(☞2-17)をご覧ください。
詳細メニューへ…	カーソルボタン▶ (または ENTER ボタン) を押すと、「簡単メニュー」を詳細メニュー(「映像」、「表示」、「入力」、「設置」、「スクリーン」、「その他」、「C.C.」メニュー)に切り替えられます。 詳細メニューには、より多彩な機能を備えております。お好みに合わせた調節や設定にご活用ください。(☞2-6 ~ 2-34)

映像メニュー

「メニュー機能の使い方」(2-2,2-3) に従い、映像メニューを表示してください。

映像メニューでは下表の項目を操作することができます。

下表およびメニュー表示に従って操作してください。



設定項目	操作内容
明るさ	カーソルボタン▲ / ▼で、映像の明るさを調節できます。 明るく (+側) ↔ 暗く (-側)
コントラスト	カーソルボタン▲ / ▼で、映像のコントラストを調節できます。 強く (+側) ↔ 弱く (-側)
ガンマ	<p>カーソルボタン▲ / ▼で、ガンマモードを選択できます。 ガンマモードはガンマ値を設定 / 調節するためのモードです。</p> <p>#1 デフォルト ↔ #1 カスタム ↔ #2 デフォルト ↔ #2 カスタム ↓ ↓ #6 カスタム #3 デフォルト ↓ ↓ #6 デフォルト #3 カスタム ↓ ↓ #5 カスタム ↔ #5 デフォルト ↔ #4 カスタム ↔ #4 デフォルト</p> <p>■カスタムモード 名称に「カスタム」のつくガンマモードはお好みに合わせて調節できます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 「カスタム」のつくガンマモードを選び、カーソルボタン▶ (または ENTER ボタン) を押し、右図のような調節メニューが表示されます。 カーソルボタン◀ / ▶で操作したい項目を選び、カーソルボタン▲ / ▼で、レベルを調節してください。 <p>テストパターンを表示する カスタムモードの調節メニューを表示している間に ENTER ボタンを押すと、右図のようなテストパターンが画面上部に表示されます。テストパターンは 3 種類あり、ENTER ボタンを押すたびに以下のように変更できます。</p> <p>パターンなし → グレyscale (9 ステップ) → ランプ波形 ← グレyscale (15 ステップ)</p> <p>この機能を使うと、特定の階調の明るさを変更できます。 8 つの調節バーは、下図のように、テストパターン (9 ステップ) の最も暗い階調 (左端) を除く 8 つの階調に対応しています。 例えばテストパターン上の左から 2 番目の階調を調節したい場合、それに対応する「1」の調節バーを使用します。最も暗い階調は調節できません。カーソルボタン◀ / ▶で階調を選び、カーソルボタン▲ / ▼でガンマを調節してください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●テストパターンは、表示しなくても調節可能です。お好みでパターン数を選び、お使いください。 ●調節した瞬間にノイズが発生することがありますが故障ではありません。 </div>

表示メニュー つづき

設定項目	操作内容
クロック位相	カーソルボタン▲/▼で、クロック位相を調節し、画面のちらつきを低減できます。 左へ (+側) ↔ 右へ (-側) お知らせ ●パソコンからの映像信号、コンポーネントビデオ信号を選択、受信している時にのみ、調節が可能です。
水平サイズ	カーソルボタン▲/▼で、画面の横幅を調節できます。 大きく (+側) ↔ 小さく (-側) お知らせ ●パソコンからの映像信号を受信しているときのみ、調節が可能です。 ●サイズを大きくしすぎたり小さくしすぎたりすると、映像が正しく表示されない場合があります。このような場合には、リセット ボタンを押して「水平サイズ」を初期設定に戻してください (☞2-3)。
オートアジャスト実行	この機能は、「オートアジャスト実行」を選択し、カーソルボタン▶ (または ENTER ボタン) を押した時点で実行されます。 カーソルボタン▶ (または ENTER ボタン) を押すと、画面の自動調整を実行できます。調整される項目は、受信中の信号により異なります。 ■パソコンからの映像信号を受信している場合 「垂直位置」、「水平位置」、「クロック位相」が自動的に調整されます。また、「水平サイズ」は初期設定に戻ります。 パソコンで、アプリケーションのウィンドウを最大化表示して実行してください。また、暗い映像では正しく調整されない場合がありますので、明るい映像を表示して実行してください。 ■ビデオ、S-ビデオ、コンポーネントビデオ信号を受信している場合 「垂直位置」、「水平位置」が初期設定に戻ります。コンポーネントビデオ信号を受信しているときのみ、「クロック位相」も初期設定に戻ります。 また、「入力」メニューの「ビデオフォーマット」(☞2-12)が「オート」に設定されていると、受信している信号に最適な信号方式が自動的に選択されます。 お知らせ ●「その他」メニューの「特別な設定」－「オートアジャスト」で、「詳細」または「無効」が設定されていると、自動調整される項目が変わります。詳細は「オートアジャスト」をご覧ください (☞2-24)。 ●自動調整には 10 秒程度の時間がかかることがあります。また、入力信号によっては正しく調整できないことがあります

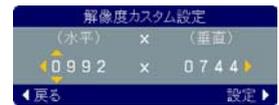
入力メニュー つづき

設定項目	操作内容
<p>COMPONENT</p>	<p>カーソルボタン▲ / ▼で、COMPONENT (Y,C_B/P_B,C_R/P_R) 端子の機能を切り替えることができます。</p> <p>COMPONENT ↔ SCART RGB</p> <p>「SCART RGB」を選択すると、COMPONENT(Y,C_B/P_B,C_R/P_R) 端子はパソコンからの映像信号の入力端子として、VIDEO 端子は同期信号の入力端子として機能します。入力方法の詳細は、「入出力端子について」(P.2-44)をご覧ください。</p>
<p>ビデオ フォーマット</p>	<p>S-VIDEO 端子と VIDEO 端子から受信する映像信号の、ビデオフォーマット (信号方式) を設定できます。</p> <p>(1) カーソルボタン◀ / ▶で設定する入力端子を選択します。</p> <p>S-VIDEO ↔ VIDEO</p> <p>(2) カーソルボタン▲ / ▼で、選択した端子から受信する映像信号のビデオフォーマット (信号方式) を選択してください。</p> <p>オート ↔ NTSC ↔ PAL ↔ SECAM</p> <p>↓ ↓</p> <p>N-PAL ↔ M-PAL ↔ NTSC 4.43</p> <p>「オート」を選択すると、適切な信号方式が自動的に選択されます。</p> <div data-bbox="1161 680 1426 904" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>ビデオフォーマット</p> <p>S-VIDEO VIDEO</p> <p>○ オート</p> <p>○ NTSC</p> <p>▶ ○ PAL</p> <p>○ SECAM</p> <p>○ NTSC 4.43</p> <p>○ M-PAL</p> <p>○ N-PAL</p> </div> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●この機能は、VIDEO、S-VIDEO 端子からの映像信号を受信しているときのみ動作します。 ●入力信号によっては「オート」が正しく機能しない場合があります。映像が不安定な場合 (画面が乱れる、色がつかないなど) には、「オート」以外で入力信号に合うフォーマットを選択してください。 ●「オート」の実行には 10 秒程度の時間がかかる場合があります。
<p>フレームロック</p>	<p>パソコンからの映像信号の、フレームロック機能の有効 / 無効を選択できます。</p> <p>(1) カーソルボタン▲ / ▼で設定する入力端子を選択します。</p> <p>COMPUTER1 ↔ COMPUTER2</p> <p>(2) カーソルボタン◀ / ▶でフレームロック機能の有効 / 無効を選択してください。</p> <p>有効 ↔ 無効</p> <p>フレームロック機能は、動画をよりスムーズに表示するための機能です。</p> <div data-bbox="1104 1267 1426 1388" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>フレームロック</p> <p>戻る</p> <p>有効 無効</p> <p>COMPUTER1 ○ ○</p> <p>COMPUTER2 ○ ○</p> </div> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●この機能は、垂直周波数が 50 ~ 60Hz の、パソコンからの映像信号を受信しているときのみ、動作します。 ●この機能により画質が劣化することがあります。この場合には「無効」を選択してください。

入力メニュー つづき

応用編

設定項目	操作内容
<p>COMPUTER- イン</p>	<p>COMPUTER IN1 端子と COMPUTER IN2 端子から入力される映像信号の、信号受信モードを設定できます。</p> <p>(1) カーソルボタン◀ / ▶で入力端子を選択します。 1 : COMPUTER IN1 ↔ 2 : COMPUTER IN2</p> <p>(2) カーソルボタン▲ / ▼で、選択した端子から入力される映像信号の受信モードを選択してください。 オート ↔ SYNC ON G オフ</p> <p>「オート」モードに設定すると、その端子からの SYNC on Green 信号およびコンポーネント信号を受信できるようになります。COMPUTER IN1 / IN2 端子へのコンポーネントビデオ信号入力接続については「技術情報」「入出力信号端子について」(P2-45)を参照してください。</p> <p>「オート」モードで映像が正しく表示されない、または正常な入力信号が検出されない場合には「SYNC ON G オフ」モードに設定してください。</p> <p>お知らせ</p> <p>●正常な入力信号が検出されないときに「SYNC ON G オフ」モードを設定する場合は、一度信号ケーブルを外して無信号の状態にしてから、「SYNC ON G オフ」を設定し、信号を再入力してください。</p>
<p>解像度</p>	<p>受信しているパソコンからの映像信号の、表示解像度を設定できます。</p> <p>(1) カーソルボタン▲ / ▼で設定したい解像度を選択してください。</p> <p>(2) カーソルボタン▶ (または ENTER ボタン) を押すと、選択した解像度が設定、もしくはダイアログが表示されます。</p> <p>■「標準」モード</p> <p>選択した解像度が設定され、メッセージが表示されます。設定された解像度に合わせて「垂直位置」、「水平位置」、「クロック位相」、「水平サイズ」が自動的に調整されます。「オート」は、入力信号に応じた解像度が自動的に設定されます。</p> <p>■「カスタム」モード</p> <p>「解像度カスタム設定」ダイアログが表示されます。カーソルボタン▲ / ▼ / ▶ / ◀で「水平」と「垂直」の解像度を入力してください。入力が終わりましたら、カーソルを右端の桁に置き、▶ボタンを押してください。入力した解像度が設定され、メッセージが表示されます。設定された解像度に合わせて「垂直位置」、「水平位置」、「クロック位相」、「水平サイズ」が自動的に調整されます。「カスタム」設定を変更せず、以前の解像度に戻る場合は、カーソルをダイアログの左端の桁に置き、◀ボタンを押してください。設定は変更されず、「解像度」メニューに戻ります。</p> <p>お知らせ</p> <p>●すべての解像度が保証されているわけではありません、信号によっては正しく動作しない場合があります。</p>

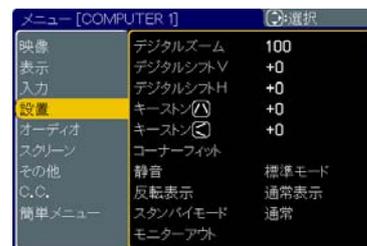


設置メニュー

「メニュー機能の使い方」(2-2,2-3) に従い、設置メニューを表示してください。

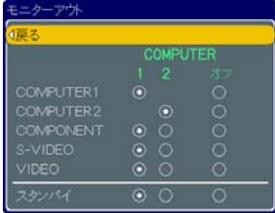
設置メニューでは下表の項目を操作することができます。

下表およびメニュー表示に従って操作してください。



設定項目	操作内容
デジタルズーム	カーソルボタン▲ / ▼で、デジタルズームを調節できます。 拡大 ↔ 縮小
デジタルシフトV	カーソルボタン▲ / ▼で、画面の位置を上下に調節できます。 上 ↔ 下 お知らせ ●本機能はデジタルズームが 100 (フルスクリーン) に設定されていると使用できません。
デジタルシフトH	カーソルボタン▲ / ▼で、画面の位置を左右に調節できます。 右 ↔ 左 お知らせ ●本機能はデジタルズームが 100 (フルスクリーン) に設定されていると使用できません。
キーストン(Δ)	カーソルボタン▲ / ▼で、キーストン (台形歪み) を調節できます。 キーストン(Δ) : 画像の上側を小さく ↔ 画像の下側を小さく キーストン(◁) : 画像の右側を小さく ↔ 画像の左側を小さく お知らせ
キーストン(◁)	●キーストンの調節範囲は入力信号によって異なります。また入力信号によっては正しく動作しないことがあります。 ●この項目は、「その他」メニューの「セキュリティ」- 「状態監視」(2-30) を「有効」に設定しているときは選択できません。
コーナーフィット	コーナーフィット調整ダイアログが表示されます。「コーナーフィット」による台形補正・湾曲歪み補正の方法は (1-30) をご覧ください。
静音	カーソルボタン▲ / ▼で、静音モードを切り替えられます。 標準モード ↔ 静音モード 「静音モード」を選択すると、本機の動作騒音を低減できます。 お知らせ ●静音モードでは画像の明るさもやや抑えられます。
反転表示	カーソルボタン▲ / ▼で、画面の反転表示モードを選択できます。 通常表示 ↔ 左右反転 ↔ 上下反転 ↔ 上下左右反転 ↑ ↑ 例  お知らせ ●状態監視機能を有効にした状態で反転表示モードを変更し、電源を切ってから再度電源を入れると、状態監視アラームが表示されます。「その他」メニューの「セキュリティ」- 「状態監視」(2-30) をご覧ください。

設置メニュー つづき

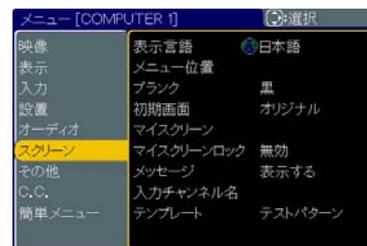
設定項目	操作内容
スタンバイモード	<p>カーソルボタン▲ / ▼で、本機がスタンバイ状態であるときの消費電力モードを選択できます。 通常 ↔ 省電力</p> <p>「省電力」を選択すると、消費電力を下げることはできますが、スタンバイ時の機能が以下のように制限されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電源を入れる以外のRS-232C コマンドの送受信ができなくなります ・「モニターアウト」(図 下記) および「オーディオ」(図 2-16) メニューの「AUDIO」の設定に関わらず、MONITOR OUT 端子および AUDIO OUT 端子から信号が出力されなくなります。 
モニターアウト	<p>本機の画面に表示する映像信号と MONITOR OUT 端子から出力される映像信号の組み合わせを設定できます。</p> <p>(1) カーソルボタン▲ / ▼で、表示中の出力信号を設定する、映像信号の入力端子を選択してください。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>戻る ↔ COMPUTER(IN)1 ↔ COMPUTER(IN)2</p> <p>↓</p> <p>スタンバイ</p> <p>↓</p> <p>VIDEO ↔ S-VIDEO</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>↓</p> <p>COMPONENT (Y,Cb/Pb,Cr/Pr)</p> </div> </div>  <p>本機がスタンバイ状態であるときに出力される映像信号を設定するには、「スタンバイ」を選択してください。</p> <p>一つ前のメニューに戻るには、「戻る」を選択して◀ボタンを押してください。</p> <p>(2) カーソルボタン◀ / ▶で、選択した端子からの映像を表示しているときに、MONITOROUT 端子から出力する、映像信号の入力端子を選択してください。</p> <p>COMPUTER(IN)1 ↔ COMPUTER(IN)2 ↔ オフ</p> <p style="text-align: center;">↑—————↑</p> <p>「オフ」を設定すると、その端子からの映像信号を表示中は、MONITOR OUT 端子から映像信号が出力されません。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>お知らせ</p> </div> <p>● COMPUTER(IN)1/2 端子からの映像信号を表示中に、MONITOR OUT 端子からの出力として選択できるのは、それぞれ「COMPUTER(IN)1」か「オフ」、または、「COMPUTER(IN)2」か「オフ」のみです。</p>

スクリーンメニュー

「メニュー機能の使い方」(2-2,2-3)に従い、スクリーンメニューを表示してください。

スクリーンメニューでは下表の項目を操作することができます。

下表およびメニュー表示に従って操作してください。

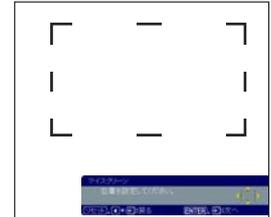


設定項目	操作内容
表示言語	カーソルボタン▲/▼で、メニュー表示言語を選択できます。 NORSK⇄NEDERLANDS⇄PORTUGUÊS⇄日本語 ↑(詳細はメニューを参照してください)⇄↓
メニュー位置	カーソルボタン▲/▼/◀/▶で、メニュー位置を調節できます。 カーソルボタン▶を押しても操作は終了しません。 メニュー ボタンを押すか、約 10 秒間何も操作しないと終了します。
ブランク	カーソルボタン▲/▼で、ブランク画面を選択できます。 マイスクリーン ⇄ オリジナル ⇄ 青 ⇄ 白 ⇄ 黒 ↑↑ ブランク画面はブランクボタンを押したときに投映される映像です。 ■「マイスクリーン」:「マイスクリーン」(2-18)で登録したお好みの映像が表示されます。 ■「オリジナル」: 本機の標準映像が表示されます。投映してご確認ください。 ■「青」「白」「黒」: 各色の無地画面が表示されます。 お知らせ ●本機は、同じ映像を長時間投映し続けると残像が残ることがあります。これを防ぐため、「マイスクリーン」または「オリジナル」は数分で黒の無地画面に変わります。
初期画面	カーソルボタン▲/▼で、初期画面を選択できます。 マイスクリーン ⇄ オリジナル ⇄ 表示しない ↑↑ 初期画面は、起動時の信号が安定するまでの間や、映像信号が入力されていないとき、正常な入力信号を検出できないときなどに表示される映像です。 ■「マイスクリーン」:「マイスクリーン」で登録したお好みの映像が表示されます。 ■「オリジナル」: 本機の標準映像が表示されます。投映してご確認ください。 ■「表示しない」: 黒の無地画面が表示されます。 お知らせ ●本機は、同じ映像を長時間投映し続けると残像が残ることがあります。これを防ぐため、「マイスクリーン」または「オリジナル」は数分でブランク画面に変わります。「ブランク」で「マイスクリーン」または「オリジナル」が選択されている場合は、黒の無地画面に変わります。 ●この項目は、マイスクリーンパスワード機能が有効に設定(2-27)されているときは選択できません。初期画面は「マイスクリーン」に固定されます。

応用編

スクリーンメニュー つづき

設定項目	操作内容
<p>マイスクリーン</p>	<p>ブランク画面や初期画面用に、お好みの画像（マイスクリーン）を登録することができます。</p> <p>あらかじめ、登録したい映像信号を入力・選択してください。</p> <p>(1) 「マイスクリーン」を選択してダイアログを表示させ、「マイスクリーン」に登録したい映像が画面に表示されるのを待って ENTER ボタンを押してください。</p> <p>画面が静止し、登録する画像の位置を指定する為の枠が表示されます。タイミングを間違えた、他の画面を登録したい、という場合はリセット ボタン（または ESC ボタン）を押してください。</p> <p>枠が消えて画面の静止が解除されます。</p> <p>(2) カーソルボタン▲/▼/◀/▶で登録する画像の位置を調節してください。（受信中の信号によっては、位置調節ができない場合があります。）</p> <p>(3) 位置調節が終わったら、ENTER ボタンを押して画像の登録を開始してください。</p> <p>登録には約 1 分ほどかかります。</p> <p>登録が完了すると、登録した画像と「マイスクリーンの画像登録が完了しました」のメッセージが数秒間表示され、通常画面に戻ります。</p> <p>登録に失敗すると、「画像の取り込みエラーです。もう一度やり直してください。」のメッセージが数秒間表示されて通常画面に戻りますので、最初からやり直してください。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●マイスクリーンに登録した画像は、元の画像より劣化します。 ●この項目は、「マイスクリーンロック」が「有効」に設定（📖 下記）、もしくはマイスクリーンパスワード機能が有効に設定（📖 2-27）されているときは、選択できません。
<p>マイスクリーン ロック</p>	<p>カーソルボタン▲/▼で、マイスクリーンの上書き防止（マイスクリーンロック）を設定できます。</p> <p>有効 ↔ 無効</p> <p>「有効」に設定すると、「マイスクリーン」の登録操作を禁止し、登録済みの映像を保護することができます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●この項目は、マイスクリーンパスワード機能（📖 2-27）が有効に設定されているときは、選択できません。



スクリーンメニュー つづき

設定項目	操作内容
<p>メッセージ</p>	<p>カーソルボタン▲ / ▼で、メッセージモードを選択できます。</p> <p>表示する ↔ 表示しない</p> <p>「表示しない」を選択すると、以下のメッセージは表示されません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「オート実行中」 ・「信号が入力されていません」 ・「同期範囲外です」 ・「検索中…」 ・「信号検出中…」 ・入力信号を変更したときの入力信号表示 ・アスペクトを変更変更したときのアスペクト表示 ・「マイメモリー」の変更による表示 ・「映像モード」の変更による表示画面を静止させたときの「静止」 ・「テンプレート」の変更による表示 ・フォーカス調整中の「+++ フォーカス +++」表示 ・「デジタルズーム」調整による表示 <p>お知らせ</p> <p>●「表示しない」に設定したときは、静止ボタンを押して画面を静止させたことを忘れないように注意してください。</p>
<p>入力チャンネル名</p>	<p>本機の入力端子に名前（チャンネル名）を割り当てることができます。</p> <p>(1) カーソルボタン▲ / ▼でチャンネル名を付けたい端子を選択し、カーソルボタン▶を押すと、「入力チャンネル名」メニューが表示されます。</p> <p>(2) 最初の行（下線付き）に現在のチャンネル名が表示されます。チャンネル名をまだ登録していないときは、最初の行は空白です。</p> <p>カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶で設定したい文字を選択し、ENTERか入力切替 ボタンを押して1文字ずつ設定してください。</p> <p>リセットボタンもしくは「消去」で1文字削除することができます。また、「全消去」で表示されている文字を全て削除することができます。</p> <p>チャンネル名は最大 16 文字入力できます。</p> <p>(3) チャンネル名を編集するにはカーソルボタン▲でカーソルをチャンネル名が表示されている行に移動させ、カーソルボタン◀ / ▶で編集する文字へ移動し、ENTER ボタンまたは入力切替 ボタンを押して選択します。</p> <p>選択した文字を、上の (2) と同じ手順で編集してください。</p> <p>(4) テキストの入力が終わったら、一番下の行の「セーブ」にカーソルを合わせ、ENTER または入力切替 ボタンを押します。変更を保存せずに入力を終えるには、「取消」にカーソルを合わせて ENTER または入力切替 ボタンを押します。</p> <p>お知らせ</p> <p>●カーソルがチャンネル名の先頭にあるときにリセット ボタンを押すと、変更を保存せずに「入力チャンネル名」メニューに戻ります。</p>

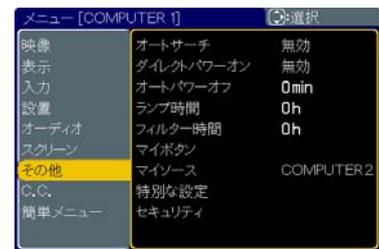


その他のメニュー

「メニュー機能の使い方」(2-2,2-3) に従い、その他のメニューを表示してください。

その他のメニューでは下表の項目を操作することができます。

下表およびメニュー表示に従って操作してください。

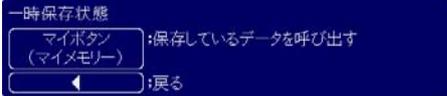


設定項目	操作内容
オートサーチ	<p>カーソルボタン▲ / ▼で、映像信号を自動検索する機能の有効 / 無効を設定できます。</p> <p>有効 ↔ 無効</p> <p>「有効」を選択すると、信号を受信できなくなったとき、自動的に他の端子からの映像信号を検索し始めます。正常な入力信号を検出すると、その映像が表示されます。検索は、オートサーチ実行前に選択されていた入力端子から、正常な入力信号を検出するまで、次の順序で繰り返し行われます。</p> <p style="text-align: center;">COMPUTER IN1 → COMPUTER IN2 ↑ ↓ VIDEO ← S-VIDEO ← COMPONENT (Y,C_B/P_B,C_R/P_R)</p>
ダイレクト パワーオン	<p>カーソルボタン▲ / ▼で、ダイレクトパワーオン機能の有効化 / 無効化を設定できます。</p> <p>有効 ↔ 無効</p> <p>「有効」に設定すると、本機の使用(ランプ点灯中)に、電源スイッチやテーブルタップのスイッチ、ブレーカーをご使用になって電源を切ったあと、再度電源を入れたときに、点灯 / 消灯 ボタンの操作無しで電源が入り、ランプが自動的に点灯します。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●以下のいずれかの手順で電源を切った場合は、電源を入れても、ランプは自動的に点灯しません。点灯 / 消灯 ボタンを押して電源を入れてください。 <ul style="list-style-type: none"> ・点灯 / 消灯 ボタンでランプを消灯したとき。 ・オートパワーオフ機能で電源が切れたとき (2-21)。 ●ダイレクトパワーオン機能で電源が入ってから約 30 分間、何も信号が入力されなかったり、何も操作をされなかった場合は、オートパワーオフ機能が無効設定になっていても、自動的に電源が切れます。

その他のメニュー つづき

設定項目	操作内容
<p>オートパワーオフ</p>	<p>カーソルボタン▲/▼で、信号がなくなってから自動的に電源を切る（ランプを消灯し、冷却動作を始める）までの待ち時間を設定できます。</p> <p>長く（最長 99 分） ↔ 短く（最短 1 分、0 分：無効）</p> <div style="display: flex; justify-content: center; gap: 20px;">   </div> <p>オートパワーオフ機能は 1 ～ 99 分に設定されているときのみ有効です。0 に設定すると無効になります。</p> <p>「有効」に設定すると、入力信号が検出されない場合、設定時間経過後に電源が切れます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●リモコンまたは本機の操作パネルのボタンを押したときは、その時点から再び設定時間が経過するまでオートパワーオフ機能は動作しません。 ●手で電源を切る方法については、「電源を切る」(☞1-25)をお読みください。
<p>ランプ時間</p>	<p>メニューに表示されている「ランプ時間」の右側の値は、ランプの使用時間です。初期、または前回ランプ時間を初期化した時からの現在までのランプの点灯時間を 1 時間単位で表示します。</p> <p>カーソルボタン▲を押して「初期化する」を選択すると、ランプ時間を初期化することができます。</p> <p>初期化する ← 初期化しない</p> <p>タイマーを初期化した後は、メニューの「ランプ時間」の右側の値が「0」になっていることを確認してください。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一度カーソルボタン▲を押してランプ時間を初期化すると、元には戻せませんので、ご注意ください。 ●ランプを交換したときは必ずランプ時間を初期化してください。ランプの交換に合わせて初期化しないと、実際のランプの使用時間とランプ時間の値は一致しません。 ●ランプ交換の際は必ず「ランプを交換する」(☞1-32,1-33)をお読みください。
<p>フィルター時間</p>	<p>メニューに表示されている「フィルター時間」の右側の値は、エアーフィルターの使用時間です。初期、または前回フィルター時間を初期化した時からの現在までの本機の稼働時間を 1 時間単位で表示します。</p> <p>カーソルボタン▲を押して「初期化する」を選択すると、フィルター時間を初期化することができます。</p> <p>初期化する ← 初期化しない</p> <p>タイマーを初期化した後は、メニューの「フィルター時間」の右側の値が「0」になっていることを確認してください。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一度カーソルボタン▲を押してフィルター時間を初期化すると、元には戻せませんのでご注意ください。 ●エアーフィルターを掃除または交換したときは必ずフィルター時間を初期化してください。エアーフィルターの掃除または交換に合わせて初期化しないと、実際の稼働時間とフィルター時間の値が一致せず、また、エアーフィルターの掃除時期をお知らせする「フィルター掃除通知」(☞2-24)が正しく表示されません。 ●エアーフィルターの掃除または交換については、「エアーフィルターを掃除 / 交換する」(☞1-34)をお読みください。

その他メニュー つづき

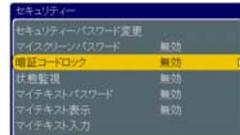
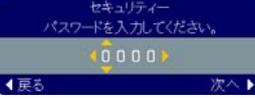
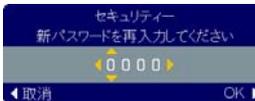
設定項目	操作内容
マイボタン	<p>リモコン上の2つのマイボタン1/2に機能を割り当てることができます。</p> <p>(1) カーソルボタン◀/▶で、設定するボタン(1または2)を選択してください。 1:マイボタン1 ↔ 2:マイボタン2</p> <p>(2) カーソルボタン▲/▼で、マイボタンに割り当てる機能を設定してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・COMPUTER1: COMPUTER IN1 端子からの信号を選択します。 ・COMPUTER2: COMPUTER IN2 端子からの信号を選択します。 ・COMPONENT: COMPONENT(Y,C_B/P_B,C_R/P_R) 端子からの信号を選択します。 ・S-VIDEO: S-VIDEO 端子からの信号を選択します。 ・VIDEO: VIDEO 端子からの信号を選択します。 ・インフォメーション: 受信中の入力信号の情報を表示します (2-26)。 ・マイメモリー: 「マイメモリー」で記憶した設定のロード操作を行います (2-8)。 <p>■マイメモリーを設定したときのマイボタン 動作</p> <p>メモリーに保存されているデータがあると設定をロードし、メモリーの番号に従って表示されます。マイボタン1/2を押すたびに、保存されているデータを順次呼び出します。メモリーに設定データが記憶されていないと右の表示が現れます。</p> <p>マイボタン1/2を押したときの「映像」メニューの設定と、ロードしようとする設定が異なると、右のような操作表示が現れます。</p>  <p>現在の設定を変えたくない場合はカーソルボタン◀を押してください。</p> <p>ロードを実行するには、もう一度マイボタン1/2を押してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・映像モード: 「映像モード」を変更します (2-4)。 ・フィルターリセット: フィルター時間の初期化確認ダイアログを表示します (2-22)。 ・AV ミュート: 映像の表示と音声のオン/オフを同時に切り替えます。 ・テンプレート: テンプレート画面 (2-20) の表示/非表示を切り替えます。
マイソース	<p>カーソルボタン▲/▼で、リモコンのマイソースボタンで選択できる映像信号の入力端子を設定することができます。</p> <p>COMPUTER(IN)1 ↔ COMPUTER(IN)2</p> <p>↓ ↓</p> <p>VIDEO ↔ S-VIDEO ↔ COMPONENT(Y, C_B/Pr, Cr/Pr)</p>

その他メニュー つづき

設定項目	操作内容
特別な設定 (つづき)	<p>キーロック カーソルボタン▲ / ▼で、ボタンロックの有効 / 無効を切り替えることができます。「有効」を選ぶと、点灯 / 消灯 ボタン以外の操作パネルのボタンは押ししても反応しなくなります。</p> <p>有効 ↔ 無効</p> <p>お知らせ</p> <p>● いたずらや誤操作を防止したい場合などに、この機能をご使用ください。リモコン操作には影響しません。</p>
	<p>フォーカスロック カーソルボタン▲ / ▼で、フォーカス調整ロックの有効 / 無効を切り替えることができます。「有効」を選ぶと、操作パネルやリモコンのフォーカスボタンを押してもフォーカス調整が出来なくなります。</p> <p>有効 ↔ 無効</p> <p>お知らせ</p> <p>● いたずらや誤操作を防止したい場合などに、この機能をご使用ください。</p>
	<p>レンズドアロック カーソルボタン▲ / ▼で、レンズドアロックの有効 / 無効を設定できます。</p> <p>電源オフ時にもレンズドアを開けたままにしたいときは設定を「有効」にしてください。</p>  <p>お知らせ</p> <p>● レンズドアを常時開けたままとする場合には、以下の注意が必要です。</p> <ul style="list-style-type: none"> – レンズドアを叩いたり物をぶつけるなど強い衝撃を加えないでください。 – 本機の近くで子供を遊ばせないでください。 – ミラーの入っているレンズドアに強い力を加えないでください。 – ミラーが破損した場合は、お客様自身で直接手を触れず、レンズドアを閉じて販売店にご連絡ください。 <p>● レンズドアロックが有効なときに、何らかの原因でレンズドアが完全に開いた状態とならず、通常よりも映像表示位置がずれたり、台形に歪んでいる場合にはレンズドアオープン (下記) を実行して、レンズドアを完全に開いてご使用ください。</p>
	<p>レンズドアオープン レンズドアロックの有効設定時に、お掃除等の何らかの原因でレンズドアが完全に開いていない状態となった場合に、再度レンズドアを完全に開けたい場合に実行します。</p>
	<p>レンズドアクローズ レンズドアロックの有効設定時に、一時的にレンズドアを閉めたい場合に実行します。レンズドアを閉めると同時にランプも消灯します。一時的にレンズドアを閉めても、再度点灯するとレンズドアは開きます。</p>
	<p>リモコン受光部</p> <p>本機のリモコン受光部の設定を変更できます。</p> <p>(1) カーソルボタン▲ / ▼でリモコン受光部を選択してください。</p> <p>1 : 前面 ↔ 2 : 上面</p> <p>(2) ENTER または入力切替 ボタンで有効 / 無効を切り替えてください。</p> <p>有効 ↔ 無効</p>  <p>お知らせ</p> <p>● 2 個とも無効に設定することはできません。少なくとも 1 個は常に「有効」に設定してください。</p>

その他メニュー つづき

設定項目	操作内容
	<p>リモコン周波数 カーソルボタン▲ / ▼で、リモコン周波数を変更することができます。 1：標準 ↔ 2：高</p>  <p>チェックマークを付けた項目は有効になります。初期設定では両方とも「有効」に設定してあります。リモコンが正常に機能しない場合には、「1：標準」または「2：高」だけを「有効」に設定してください。 「1：標準」と「2：高」の両方を無効にすることはできません。</p> <p>インフォメーション 「入力-インフォメーション-」ダイアログに入力信号などの現在の情報が表示されます。</p>  <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●フレームロック と表示されている場合は、「フレームロック」が「有効」に設定されていることを示します。 ●「インフォメーション」は、正常な入力信号を検出できないときには表示できません。 <p>工場出荷設定 カーソルボタン▲を押して、「初期化する」を選択すると実行されます。詳細メニューの各項目を一括して初期設定に戻すことができます。「ランプ時間」、「フィルター時間」、「フィルター掃除通知」、「表示言語」、「クロック位相」および「セキュリティ」は初期化されません。 初期化する ← 初期化しない</p>

設定項目	操作内容
セキュリティ	<p>本機はセキュリティ機能を備えています。パスワード、暗証コードのお問い合わせの際に必要となりますので、保証書は必ず大切に保管してください。</p> <p>1. セキュリティ 1.1 セキュリティパスワード入力 1.1-1 カーソルボタン▲ / ▼を使って、「その他」メニューの「セキュリティ」を選択し、▶ボタンを押すと、「セキュリティ / パスワードを入力してください」ダイアログが表示されます。 工場出荷時には、パスワードは 5310 が登録されています。 このパスワードは変更することができます。(下記 1.2 セキュリティパスワード変更 参照) 初期設定のパスワードは変更されることを強くお勧めします。</p> <p>1.1-2 カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶で、登録されているセキュリティパスワードを入力してください。右端にカーソルを合わせてから、カーソルボタン▶を押すと、「セキュリティ」メニューが表示されます。 間違ったパスワードを3回入力すると、電源が切れます。これ以降は、パスワードの入力を間違えるたびに電源が切れます。</p> <p>1.2 セキュリティパスワード変更 セキュリティパスワードを変更することができます。 1.2-1 カーソルボタン▲ / ▼で「セキュリティ」メニューの「セキュリティパスワード変更」を選択し、カーソルボタン▶を押すと、「セキュリティ / 新パスワードを入力してください」ダイアログが表示されます。 1.2-2 カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶で、新しいパスワードを入力してください。</p>    

その他メニュー つづき

設定項目	操作内容
セキュリティ (つづき)	<p>1.2-3 カーソルを「セキュリティ / 新パスワードを入力してください」ダイアログの右端に移動し、カーソルボタン▶を押すと、「セキュリティ / 新パスワードを再入力してください」ダイアログが表示されます。</p> <p>カーソルを「セキュリティ / 新パスワードを再入力してください」ダイアログの右端に移動して、カーソルボタン▶を押すと、新しいセキュリティパスワードが設定され、「セキュリティ / 新パスワードをメモしてください」ダイアログが約 20 秒間表示されます。この間に新しいパスワードをメモしてください。</p> <p>ENTER ボタンまたは入力切替 ボタンを押すと、「セキュリティ」メニューに戻ります。</p> <div data-bbox="1209 248 1474 349" style="float: right;"> </div> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●セキュリティパスワードを忘れないようにしてください。
	<p>1.3 セキュリティパスワードを忘れた場合</p> <div data-bbox="1110 797 1474 891" style="float: right;"> </div> <p>1.3-1 「セキュリティ / パスワードを入力してください」ダイアログを表示させてください。</p> <p>1.3-2 ダイアログが表示されている間にリセット ボタン、または操作パネルのカーソルボタン▶と入力切替 ボタンを同時に、約 3 秒間押すと、「セキュリティパスワード / 照合コード」ダイアログが表示されます。</p> <p>このダイアログには 10 桁のセキュリティパスワード照合コードが表示されています。「セキュリティパスワード / 照合コード」ダイアログが表示されているときに約 55 秒間何も入力しないと、ダイアログが閉じます。</p> <p>1.3-3 10 桁のセキュリティパスワード照合コードを、お客様のお名前、電話番号と合わせて</p> <p style="text-align: center;">お客様ご相談窓口（家電ビジネス情報センター） TEL 0120-3121-19 までご連絡ください。確認後、セキュリティパスワードをご連絡いたします。</p> <p>2. マイスクリーンパスワード</p> <p>マイスクリーンパスワード機能で、マイスクリーンへのアクセスを禁止し、登録されている映像の上書きを防ぐことができます。</p> <p>2.1 マイスクリーンパスワード機能を有効にする</p> <p>2.1-1 カーソルボタン▲ / ▼を使って、「セキュリティ」メニューの「マイスクリーンパスワード」を選択し、▶ボタンを押すと、「マイスクリーンパスワード」メニューが表示されます。</p> <p>2.2 マイスクリーンパスワード設定</p> <p>2.2-1 「マイスクリーンパスワード」メニューを表示させてください。</p> <p>マイスクリーンパスワードを設定すると、「スクリーン」メニューの「マイスクリーン」、および「マイスクリーンロック」を操作できなくなり、「初期画面」が「マイスクリーン」に固定されます（2-17、2-18）。</p> <div data-bbox="1171 1675 1474 2011" style="float: right;"> </div> <p>2.2-2 カーソルボタン▲を押して「マイスクリーンパスワード」メニューの「有効」を選択すると、「マイスクリーン / パスワードを入力してください」ボックス（小）が表示されます。</p> <p>2.2-3 カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶で、パスワードを入力してください。カーソルを右端に移動し、カーソルボタン▶を押すと、「パスワードを再入力してください」ボックスが表示されます。</p>

その他メニュー つづき

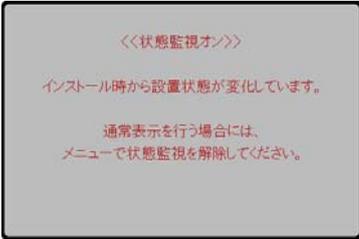
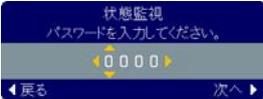
設定項目	操作内容
セキュリティ (つづき)	<p>2.2-4 カーソルを「マイスクリーン/パスワードを再入力してください」ボックスの右端に移動し、カーソルボタン▶を押すと、マイスクリーンパスワードが約 20 秒間表示されます。この間にパスワードをメモしてください。ENTER ボタンまたは入力切替 ボタンを押すと、「マイスクリーンパスワード」メニューに戻ります。</p> <p>マイスクリーンパスワード機能が「有効」に設定されているとき：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マイスクリーンは登録できません ・「マイスクリーンロック」メニューを操作できません ・マイスクリーンが初期画面に固定されます <p>マイスクリーンパスワード機能を無効にすると、通常の操作が可能になります。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●マイスクリーンパスワードを忘れないようにしてください。 <p>2.3 マイスクリーンパスワード機能を無効にする</p> <p>2.3-1 「マイスクリーンパスワード」メニューを表示させてください。</p> <p>2.3-2 カーソルボタン▼を押して「無効」を選択すると、「マイスクリーン/パスワードを入力してください」ボックス (大) が表示されます。パスワードを入力すると、「マイスクリーンパスワード」メニューに戻ります。間違ったパスワードを入力すると、「マイスクリーン/パスワードを入力してください」(大) ボックスが閉じます。再度「マイスクリーンパスワード」メニューを表示させてください。</p> <p>2.4 マイスクリーンパスワードを忘れた場合</p> <p>2.4-1 「マイスクリーンパスワード」メニューを表示させてください。</p> <p>2.4-2 「無効」を選択すると、「マイスクリーン/パスワードを入力してください」(大) ボックスが表示されます。このダイアログには 10 桁のマイスクリーンパスワード照合コードが表示されています。</p> <p>2.4-3 10 桁のマイスクリーンパスワード照合コードを、お客様のお名前、電話番号と合わせて お客様ご相談窓口 (家電ビジネス情報センター) TEL 0120-3121-19 までご連絡ください。確認後、マイスクリーンパスワードをご連絡いたします。</p> <p>3. 暗証コードロック</p> <p>暗証コードロックは、登録された暗証コードが入力されない場合に本機が使用されることを防ぐ機能です。</p> <p>3.1 暗証コードロック機能を有効にする</p> <p>3.1-1 カーソルボタン▲/▼で「セキュリティ」メニューの「暗証コードロック」を選択し、カーソルボタン▶を押すと、「暗証コードロック」メニューが表示されます。</p>

その他メニュー つづき

設定項目	操作内容
セキュリティ (つづき)	3.1-2 「暗証コードロック」ダイアログでカーソルボタン▲を押して「有効」を選択すると、「暗証コードメニュー / 暗証コードを入力してください」ダイアログが表示されます。
	
	3.1-3 カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶、およびコンピュータ ボタン（または入力切替 ボタン）で、4 つのパートからなる暗証コードを入力してください。「暗証コードメニュー / 暗証コードを再入力してください」ダイアログが表示されます。同じ暗証コードをもう一度入力してください。暗証コードの登録が完了します。
	
<p>・「暗証コードメニュー」ダイアログが表示されているときに約 55 秒間何も入力しないと、ダイアログが閉じます。もう一度表示し直してください。</p> <p>暗証コードロック機能を有効にすると、電源スイッチを入れて最初に電源を入れるたびに暗証コードを確認するダイアログが表示されます。登録した暗証コードを入力してください。間違った暗証コードを入力すると、暗証コード入力のダイアログが再度表示されます。間違ったパスワードを 3 回入力すると、電源が切れます。</p> <p>これ以降は、パスワードの入力を間違えるたびに電源が切れます。また、「暗証コードメニュー」ダイアログが表示されているときに約 5 分間何も入力しないと電源が切れます。この機能は、一度本機の電源を切ったあとで、再度電源を入れると有効になります。</p>	
<p>お知らせ</p> <p>●暗証コードを忘れないようにしてください。</p>	
<p>3.2 暗証コードロック機能を無効にする</p>	
3.2-1 「暗証コードロック」ダイアログを表示させてください。カーソルボタン▼で「無効」を選択し、カーソルボタン▶を押すと、「暗証コードメニュー」が表示されます。暗証コードを入力すると「暗証コードロック」機能は無効になります。間違ったパスワードを 3 回入力すると、電源が切れます。	
	
<p>3.3 暗証コードを忘れた場合</p>	
3.3-1 「暗証コードロック」ダイアログを表示させて、リセットボタン（または同時に入力切替 ボタンとカーソルボタン▶）を約 3 秒間押してください。このダイアログには 10 桁の照合コードが表示されています。「暗証コードメニュー」ダイアログが表示されているときに約 5 分間何も入力しないと電源が切れます。	
3.3-2 10 桁のマイスクリーンパスワード照合コードを、お客様のお名前、電話番号と合わせてお客様ご相談窓口（家電ビジネス情報センター） TEL 0120-3121-19 までご連絡ください。確認後、マイスクリーンパスワードをご連絡いたします。	

応用編

その他メニュー つづき

設定項目	操作内容
セキュリティ (つづき)	<p>4. 状態監視</p> <p>次のような場合、状態監視機能が「有効」に設定されていると、本機の電源を入れた際に<< 状態監視オン >> のアラームが表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本機を移動または再設置した場合 ・ 反転表示モード (☒2-14) の設定を変えた場合 ・ キーストンを調整した場合 <p>4.1 状態監視機能を有効にする</p> <p>4.1-1 カーソルボタン▲/▼で「セキュリティ」メニューの「状態監視」を選択し、カーソルボタン▶を押すと、「状態監視」メニューが表示されます。「状態監視」ダイアログでカーソルボタン▲を押して「有効」を選択すると、設置状態 (通常、天吊り)、反転表示モードが記録されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ この機能は本機が不安定な場所に設置されていると正常に機能しないことがあります。 <p>4.1-2 状態監視機能が「有効」に設定されている時に、設置状態や反転表示モードを変更すると、右図の<< 状態監視オン >> アラームが表示され、本機は入力信号を表示しなくなります。状態監視機能を「無効」に設定すると、入力信号が表示されます。<< 状態監視オン >> アラームが約5分表示されるとランプが消灯します。</p> <p>この機能は、「有効」に設定したあとで、再度電源を入れると有効になります。</p> <p>4.2 状態監視パスワード設定</p> <p>4.2-1 カーソルボタン▲/▼で「セキュリティ」メニューの「状態監視」を選択し、カーソルボタン▶を押すと、「状態監視」メニューが表示されます。</p> <p>4.2-2 カーソルボタン▲/▼で「有効」を選択してください。「状態監視 / パスワードを入力してください。」ダイアログ (小) が表示されます。</p> <p>4.2-3 カーソルボタン▲/▼/◀/▶でパスワードを入力してください。ダイアログ (小) が表示カーソルをダイアログの右端に移動し、カーソルボタン▶を押すと、「状態監視 / パスワードを再入力してください」ダイアログ (小) が表示されます。同じパスワードをもう一度入力してください。</p>
	   

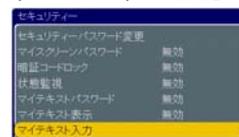
その他メニュー つづき

設定項目	操作内容
セキュリティ (つづき)	<p>4.2-4 カーソルをダイアログの右端に移動し、カーソルボタン▶を押すと、状態監視パスワードが設定・登録され、「状態監視/パスワードをメモしてください」ダイアログが約 20 秒間表示されます。この間にパスワードをメモしてください。 ENTER ボタンを押すと、「状態監視」メニューに戻ります。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●状態監視のパスワードを忘れないようにしてください。
	<p>4.3 状態監視機能を無効にする</p> <p>4.3-1 「状態監視」メニューを表示してください。</p> <p>4.3-2 「無効」を選択すると、「状態監視/パスワードを入力してください」(大)ダイアログが表示されます。登録されたパスワードを入力すると、「状態監視」は「無効」に設定され、「状態監視」ダイアログに戻ります。間違ったパスワードを入力すると、「状態監視/パスワードを入力してください」(大)ダイアログが閉じます。再度「状態監視」メニューを表示させてください。</p> <p>4.4 状態監視パスワードを忘れた場合</p> <p>4.4-1 「状態監視」メニューを表示してください。</p> <p>4.4-2 「無効」を選択すると「状態監視/パスワードを入力してください」(大)ダイアログを表示されます。このダイアログには 10 桁の状態監視パスワード照合コードが表示されています。</p> <p>4.4-3 10 桁の状態監視パスワード照合コードを、お客様のお名前、電話番号と合わせて お客様ご相談窓口（家電ビジネス情報センター） TEL 0120-3121-19 までご連絡ください。確認後、パスワードをご連絡いたします。</p>

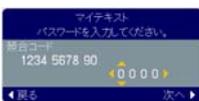


その他メニュー つづき

設定項目	操作内容
セキュリティ (つづき)	<p>5. マイテキストの機能を使う</p> <p>初期画面 (図2-17) と「入力 - インフォメーション -」ダイアログ (図2-26) に表示する、マイテキストを入力 (登録) することができます。</p> <p>5.1 マイテキスト入力</p> <p>5.1-1 「マイテキスト入力」メニューを表示する カーソルボタン▲/▼で「セキュリティ」メニューの「マイテキスト入力」を選択し、カーソルボタン▶を押すと、「マイテキスト入力」メニューが表示されます。</p> <p>5.1-2 マイテキストを入力する 最初の3行(下線付き)に現在のマイテキストが表示されます。マイテキストをまだ登録していないときは、最初の3行は空白です。 カーソルボタン▲/▼/◀/▶で設定したい文字を選択し、ENTERか入力切替 ボタンを押して1文字ずつ設定してください。リセットボタンもしくは「消去」で1文字削除することができます。また、「全消去」で表示されている文字を全て削除することができます。 1行につき最大24文字入力できます。</p> <p>5.1-3 マイテキストを編集する カーソルボタン▲/▼でカーソルをマイテキストが表示されている行に移動させ、カーソルボタン◀/▶で編集する文字へ移動し、ENTERボタンまたは入力切替 ボタンを押して選択します。選択した文字を、上の5.1-2と同じ手順で編集してください。</p> <p>5.1-4 マイテキストを保存する テキストの入力が終わったら、一番下の行の「セーブ」にカーソルを合わせ、ENTER または入力切替 ボタンを押します。 変更を保存せずに入力を終えるには、「取消」にカーソルを合わせてENTER または入力切替 ボタンを押します。</p>
	<p>お知らせ</p> <p>●「マイテキストパスワード」が「無効」に設定されているときのみ、「マイテキストパスワード入力」メニューの操作は行うことができます。</p> <p>5.2 マイテキスト表示</p> <p>5.2-1 カーソルボタン▲/▼で「セキュリティ」メニューの「マイテキスト表示」を選択し、カーソルボタン▶を押すと、「マイテキスト表示」メニューが表示されます。</p> <p>5.2-2 カーソルボタン▲/▼で、有効/無効を設定できます。</p> <p>有効 ⇄ 無効</p> <p>有効に設定すると、初期画面 (図2-17) と「入力 - インフォメーション -」ダイアログ (図2-26) に、マイテキストが表示されます。</p> <p>お知らせ</p> <p>●「マイテキストパスワード」が「無効」に設定されているときのみ、「マイテキスト表示」メニューの操作は行うことができます。</p>



その他メニュー つづき

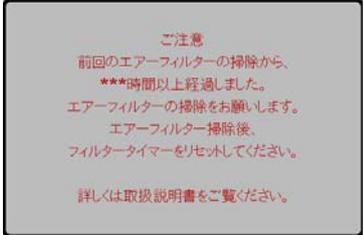
設定項目	操作内容
セキュリティ (つづき)	<p>5.3 マイテキストパスワード</p> <p>「マイテキスト入力」で登録したマイテキストの上書きを防止することができます。</p> <p>5.3-1 マイテキストパスワード機能を有効にする</p> <p>(1) カーソルボタン▲/▼で「セキュリティ」メニューの「マイテキストパスワード」を選択します。</p> <p>(2) カーソルボタン▲で「有効」を選択すると、「マイテキスト/パスワードを入力してください」ダイアログ (小) が表示されます。</p> <p>5.3-2 マイテキストパスワードを設定</p> <p>(1) カーソルボタン▲/▼/◀/▶で、パスワードを入力してください。</p> <p>(2) カーソルをダイアログの右端に移動し、カーソルボタン▶を押すと、「マイテキスト/パスワードを再入力してください」ダイアログが表示されます。</p> <p>(3) カーソルボタン▲/▼/◀/▶で同じパスワードをもう一度入力してください。</p> <p>(4) カーソルをダイアログの右端に移動し、カーソルボタン▶を押すと、マイテキストパスワードが設定・登録され、「マイテキスト/パスワードをメモしてください」ダイアログが約 20 秒間表示されます。このダイアログにはパスワードが表示されています。この間にパスワードをメモしてください。</p> <p>ENTER または本機の入力切替 ボタンを押すと、「マイテキストパスワード」メニューに戻ります。</p> <p>5.3-3 マイテキストパスワード機能を無効にする</p> <p>(1) 「マイテキストパスワード」メニューを表示させます。</p> <p>(2) カーソルボタン▼を押して「無効」を選択すると、「マイテキスト/パスワードを入力してください。」ダイアログ (大) が表示されます。パスワードを入力を入力すると、「マイテキストパスワード」メニューに戻ります。</p> <p>間違ったパスワードが入力すると、「マイテキスト/パスワードを入力してください。」ダイアログ (大) が閉じます。もう一度表示しなおしてください。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「マイテキストパスワード」が「有効」に設定されていると、以下のメニューは操作できません。 <ul style="list-style-type: none"> ・「マイテキスト表示」メニューは操作できません ・「マイテキスト入力」メニューは操作できません <p>5.3.4 マイテキストパスワードを忘れた場合</p> <p>(1) 「マイテキストパスワード」ダイアログを表示させてください。</p> <p>(2) カーソルボタン▼を押して「無効」を選択し、「マイテキスト/パスワードを入力してください。」ダイアログ (大) を表示させてください。このダイアログには 10 桁のマイテキストパスワード照合コードが表示されています。</p> <p>(3) 10 桁のマイテキストパスワード照合コードを、お客様のお名前、電話番号と合わせて お客様ご相談窓口 (家電ビジネス情報センター) TEL 0120-3121-19 までご連絡ください。確認後、マイテキストパスワードをご連絡いたします。</p>
	    

応用編

故障かなと思ったら

メッセージについて

本機の電源を入れたとき、下表のようなメッセージは表示されることがあります。メッセージが表示されたら下表に従って処置してください。処置後も同じメッセージが表示されたり、下表に記載されていないメッセージが表示された場合は、販売店にご相談ください。

メッセージ	内容
	入力信号が見つかりません。以下のことをご確認ください。 ・ 信号ケーブルやコネクタは正しく接続されていますか？ (📖1-18) ・ 信号源 (DVD, ビデオ, パソコンなど) は正しく動作していますか？
	入力されている信号の水平または垂直周波数は本機の対応範囲外です。以下のことをご確認ください。 ・ 入力している信号は本機の仕様 (📖2-40) に合っていますか？ ・ 信号源 (DVD, ビデオ, パソコンなど) は正しく動作していますか？
	内部の温度が上昇しています。すぐに電源を切り、20分以上冷ましてから、以下のことを確認のうえ、もう一度電源を入れてください。 ・ 通風口はふさがっていませんか？ ・ エアークフィルタは汚れていませんか？ ・ 周囲温度が 35℃を超えていませんか？
	エアークフィルタの掃除時期です。すぐに電源を切り、エアークフィルタを掃除または交換してください (📖1-34)。エアークフィルタを掃除または交換したら、フィルタ時間のリセットを忘れずに行ってください (📖2-22)。
	無効なボタンが押されました。

インジケータ表示について

電源 インジケータ、ランプ インジケータ、温度 インジケータの点灯や点滅には下表のような意味があります。なんらかの問題がある場合は下表に従って処置してください。処置後も同じ点灯や点滅が表示されたり、下表に記載されていない点灯や点滅が見られた場合は販売店にご相談ください。

電源 インジケータ	ランプ インジケータ	温度 インジケータ	操作内容
橙色の点滅	消 灯	消 灯	冷却中です。電源 インジケータの点滅が止まるまでお待ちください。
橙色の点灯	消 灯	消 灯	冷却が完了しました。この状態で電源スイッチを切ることができます。「電源を切る」(☞1-25) の項をご覧ください。
緑色の点滅	消 灯	消 灯	ウォームアップ中です。電源 インジケータの点滅が止まるまでお待ちください。
緑色の点灯	消 灯	消 灯	通常の動作状態です。
赤色の点滅	—	—	不具合が見つかったため、冷却中です。電源 インジケータの点滅が止まるまでお待ちになり、ランプ インジケータおよび温度インジケータの状態により、以下に従って処置してください。
赤色の点灯	消 灯	消 灯	レンズドアが下記のように、完全に開いていない可能性があります。 <ul style="list-style-type: none"> ・本機の電源が入ったとき、なんらかの原因で正しくレンズドアが開かなかった ・本機が動作中に、なんらかの原因でレンズドアの位置が変わったレンズドアの周辺に障害物が無いことを確認して、本機の電源を入れなおしてみてください。
赤色の点灯 または 赤色の点滅	赤色の点灯	消 灯	ランプの取付けが不完全であったり、なんらかの理由でランプが点灯しなかったり、または内部温度が上がりすぎている可能性があります。すぐに電源を切り、45分以上待って冷ましてください。以下のことをご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。 <ul style="list-style-type: none"> ・通風口はふさがっていませんか？ ・エアフィルターは汚れていませんか？ ・周囲温度が 35℃を超えていませんか？ ・ランプは正しく取り付けられていますか？ インジケータ表示が変わらない場合は、ランプを交換してください。
	赤色の点滅	消 灯	ランプまたはランプカバーがはずれているか、取付けが不完全である可能性があります。すぐに電源を切り、45分以上待って冷ましてください。ランプまたはランプカバーの取付け状態をご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。「ランプを交換する」(☞1-32,1-33) をご覧ください。

インジケータ表示について つづき

電源 インジケータ	ランプ インジケータ	温度 インジケータ	操作内容
赤色の点灯 または 赤色の点滅	消 灯	赤色の点滅	冷却ファンが動作しません。すぐに電源を切り、20分以上待って冷ましてください。以下のことをご確認くださいのうえ、もう一度電源を入れてください。 ・ファンに異物が挟まったりしていませんか？ ・本機の周辺に磁気を発生するものはありませんか？
	消 灯	赤色の点灯	内部温度が上がりすぎている可能性があります。すぐに電源を切り、20分以上待って冷ましてください。以下のことをご確認くださいのうえ、もう一度電源を入れてください。 ・通風口はふさがっていませんか？ ・エアフィルターは汚れていませんか？ ・周囲温度が35℃を超えていませんか？
緑色の点灯	ランプ インジケータと 温度 インジケータが 交互に赤色の点滅		内部温度が下がりすぎている可能性があります。適切な温度環境(5～35℃)でご使用ください。周囲の気温をご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。
緑色の点灯	ランプ インジケータと 温度 インジケータが 同時に赤色の点滅		エアフィルターが汚れている可能性があります。すぐに電源を切り、「エアフィルターを掃除 / 交換する」(☞1-34)の項に従ってエアフィルターを掃除または交換してください。エアフィルター掃除または交換したら、フィルター時間のリセットを忘れずに行ってください(☞2-22)。

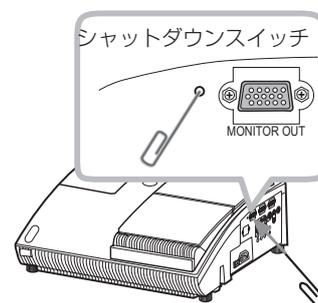
お知らせ

●内部温度が上がりすぎたり、ランプやランプカバーの取付けが不完全な場合など、本機では安全のため、自動的に電源が切れることがあります。このときインジケータランプも消灯することがありますのでご注意ください。この場合はすぐに電源スイッチの「○」(切る)側を押し、45分以上待って冷ましてください。ランプおよびランプカバーの取付け状態をご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。「ランプを交換する」(☞1-32,1-33)をご覧ください。

シャットダウンスイッチを使う

内蔵マイコンの誤作動などで、正常な操作で本機の電源を切ることができない場合があります。この場合シャットダウンスイッチを押すと本機の動作を終了し、ランプを消灯します。

シャットダウンスイッチは、細い棒状のものを差し込んで押ししてください。シャットダウンスイッチを押した後は、電源スイッチを切って電源プラグを抜き、本機を十分に冷ましてください。再起動する場合は、電源プラグを抜いてから20分以上待って行ってください。



お守りください

●シャットダウンスイッチは、正しい手順で電源を切れない場合にだけご使用ください。シャットダウンスイッチで電源を切ったときは、電源スイッチを切って電源プラグを抜き、放置して十分冷ましてください。

故障と間違えやすい現象について



警告

ご使用のまえに、必ず「正しくお使いいただくために」(☞1-2)をお読みください。煙が出ている、異臭がする、異音がする、などの異常が発生した場合はすぐに電源プラグを抜いてください。

■誤った設定をされた場合があります。「工場出荷設定」機能を使用してください。

「その他メニュー」の中の「特別な設定」の「工場出荷設定」で「初期化する」を選ぶと、メニューの各項目を一括して工場出荷初期設定に戻すことができます(☞2-26)。処理後も問題が解決しない場合、販売店にご相談ください。

■以下のような現象は故障ではない場合があります。修理をご依頼になるまえに、下表に従ってご確認ください。

現象	確認内容	参照頁
電源が入らない	電源コードは正しく接続されていますか？ 電源コードの接続状態を確認してください。	1-20
	電源スイッチは入っていますか？ 電源スイッチの「I」(入れる)側を押してください。	1-24
	停電などで動作中に電源が切れませんでしたか？ その場合は電源スイッチの「O」(切る)側を押してください。2分以上待って冷まし、もう一度電源を入れてください。	1-25
	ランプおよびランプカバーは正しく取付けられていますか？ すぐに電源スイッチの「O」(切る)側を押し、45分以上待って冷ましてください。 ランプおよびランプカバーの取付け状態をご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。	1-25 1-32
映像も音声も出ない	信号ケーブルは正しく接続されていますか？ 信号ケーブルやコネクタの接続状態を確認してください。	1-18
	信号源(ビデオ、パソコンなど)は正しく動作していますか？ 信号源の電源や設定を確認してください。	-
	信号が入力されている端子を選んでいませんか？ 入力信号を選びなおしてください。	1-27
	AVミュート機能等により、映像のブランク機能と音声の消音機能が同時に動作していませんか？ ブランクボタンまたは消音ボタンを押して確認してください。	2-16 2-17 2-23
映像は出るが音が出ない	音声信号は正しく接続されていますか？ 信号ケーブルの接続状態を確認してください。	1-18
	「音量」が小さく調節されていませんか？ 「音量」を大きく調節してください。	1-26
	消音モード設定されていませんか？ リモコンの消音ボタンまたは音量 +/- ボタンを押し、消音モードを解除してください。	1-26
	音声信号入力端子が正しく設定されていますか？ 「オーディオ」メニューの「AUDIO」の設定を確認してください。	2-16
音声は出るが映像が出ない(次頁につづく)	映像信号は正しく接続されていますか？ 信号ケーブルの接続状態を確認してください。	1-18
	画面の明るさが暗く調整されていませんか？ 「明るさ」を明るく調節してください。	2-5

故障と間違えやすい現象について つづき

現象	確認内容	参照頁
(前頁のつづき) 音声は出るが 映像が出ない	レンズドアは正しく開いていますか？ 点灯／消灯 ボタンで、いったん本機の電源をオフし、再度電源を入れなおしてください。	-
	接続しているパソコンがプラグ&プレイ・モニターを検知できますか？ 他のプラグ&プレイ・モニターを使用してプラグ&プレイ・モニターを検知することができるか確かめてください。	1-19
	ブランク画面になっていませんか？ ブランクボタンを押して確認してください。	1-31
	コンポーネントビデオ入力の場合は「COMPONENT」が正しく設置されていますか？ 「COMPONENT」の設定を変更してください。	2-12
色が薄い、 色あいが悪い	色の濃さや色あいは正しく調節されていますか？ 「色の濃さ」「色あい」などの調節を行ってください。	2-5
	色空間は正しく設定されていますか？ 「色空間」の設定を変更してください。	2-11
	色温度は正しく設定されていますか？ 「色温度」の設定を変更してください。	2-7
	ビデオフォーマットは正しく調節されていますか？ 「ビデオフォーマット」の設定を変更してください。	2-12
	画面の明るさやコントラスト、ガンマは正しく調節されていますか？ 「明るさ」や「コントラスト」、「ガンマ」を調節してください。	2-5 2-6
映像が暗い	静音モードが設定されていませんか？ 「静音」を「標準モード」にしてください。	2-14
	ランプの寿命は近づいていませんか？ ランプを交換してください。	1-32 1-33
画像がぼやける、 もやがかかって みえる、 画像周辺が明るい	フォーカスは調節されていますか？クロック位相は調節されていますか？ フォーカス、および「クロック位相」を調節してください。	1-29 2-10
	レンズかミラーが汚れたり、くもったりしていませんか？ レンズかミラーをお手入れしてください。	1-35
映像がゆれる (陽炎)	前面の排気口が何かでじゃまされていませんか？ 障害物を取り除いてください。	1-17
RS-232C コマンド 通信ができない	スタンバイモードが「省電力」に設定されていませんか？「省電力」設定時は電源を入れる以外の RS-232C コマンドの送受信ができなくなります	2-15

お知らせ

- 画面中に輝点や黒点がみられることがありますが、これは液晶特有の現象であり、故障ではありません。
- 静止画や動きの少ない映像や液晶パネルの仕様と異なる縦横比（16：9 など）の映像を長時間または繰り返し投映すると、液晶パネルが焼きついて、その映像が残像として残ることがあります。この場合は白画面（画面全体が白い無地の映像）を1時間以上投映し続けるか、または電源を切って数時間放置してください。白画面表示には、ブランク機能（ 1-31, 2-17）をご利用ください。
- ランプ点灯後の暖気期間（約5分間）中にランプによる画面ちらつきが発生する場合があります。また、暖気期間を過ぎてもわずかな画面ちらつきがつづく場合があります。静音モードを標準⇔静音切り替えるとちらつきが止まる場合があります。ちらつきが気になる場合は試してみてください。また、ランプによるちらつきが発生しても、故障や寿命劣化の原因にはなりません。そのままお使いください。ランプの経時変化にともなってちらつきがなくなることがあります。

技術情報

パソコン信号について

対応信号例

解像度（水平×垂直）	水平周波数（kHz）	垂直周波数（Hz）	規格	信号モード
720 × 400	37.9	85	VESA	TEXT
640 × 480	31.5	59.9	VESA	VGA (60Hz)
640 × 480	37.9	72.8	VESA	VGA (72Hz)
640 × 480	37.5	75	VESA	VGA (75Hz)
640 × 480	43.3	85	VESA	VGA (85Hz)
800 × 600	35.2	56.3	VESA	SVGA (56Hz)
800 × 600	37.9	60.3	VESA	SVGA (60Hz)
800 × 600	48.1	72.2	VESA	SVGA (72Hz)
800 × 600	46.9	75	VESA	SVGA (75Hz)
800 × 600	53.7	85.1	VESA	SVGA (85Hz)
832 × 624	49.7	74.5		Mac 16 mode
1024 × 768	48.4	60	VESA	XGA (60Hz)
1024 × 768	56.5	70.1	VESA	XGA (70Hz)
1024 × 768	60	75	VESA	XGA (75Hz)
1024 × 768	68.7	85	VESA	XGA (85Hz)
1152 × 864	67.5	75	VESA	1152 x 864 (75Hz)
1280 × 800	49.7	60	VESA	1280 x 800 (60Hz)
1280 × 960	60	60	VESA	1280 x 960 (60Hz)
1280 × 1024	64	60	VESA	SXGA (60Hz)
1280 × 1024	80	75	VESA	SXGA (75Hz)
1280 × 1024	91.1	85	VESA	SXGA (85Hz)
1600 × 1200	75	60	VESA	UXGA (60Hz)
1280 × 768	47.7	60	VESA	W-XGA (60Hz)
1400 × 1050	65.2	60	VESA	SXGA+ (60Hz)

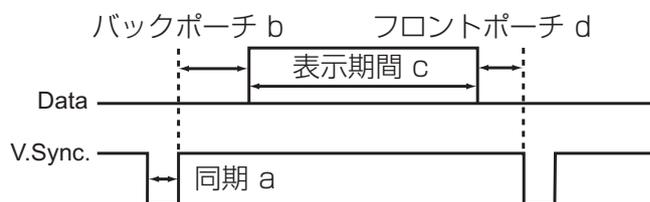
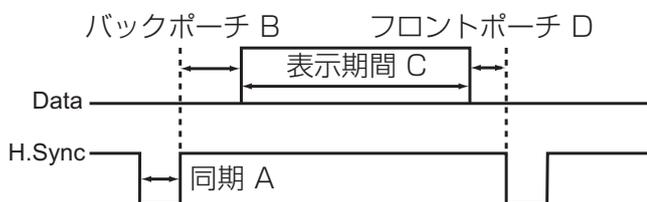
お知らせ

- 本機とパソコンを接続するまえに、端子形状、信号レベル、タイミングや解像度などの適合性を予めご確認ください。
- パソコンによっては複数ディスプレイ表示モードを持っているものがあり、本機では対応できないモードを含む場合があります。
- 入力信号によってはフルサイズで表示されない場合があります。上記の解像度をご覧ください。
- 本機ではUXGA（1600 × 1200）の信号まで表示することができますが、信号処理の過程で本機の液晶パネルの解像度に変換され、表示されます。入力信号と液晶パネルの解像度が同一の場合に、映像表示は最良となります。
- 画面の自動調整は、入力信号によっては正しく動作しない場合があります。
- SYNC ON Green、コンポジットシンク信号などの同期信号の場合は、正常に表示できない場合があります。

パソコン信号について つづき

初期設定信号

本機では下記の信号を初期設定していますが、パソコンは機種によって信号タイミングが異なる場合があります。必要に応じて表示メニューの「水平位置」「垂直位置」の調節を行ってください。

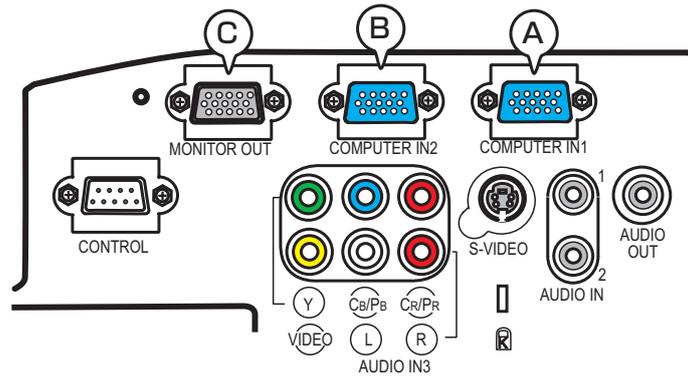


パソコン / 信号源	水平信号タイミング (μs)			
	(A)	(B)	(C)	(D)
TEXT	2.0	3.0	20.3	1.0
VGA (60Hz)	3.8	1.9	25.4	0.6
VGA (72Hz)	1.3	4.1	20.3	0.8
VGA (75Hz)	2.0	3.8	20.3	0.5
VGA (85Hz)	1.6	2.2	17.8	1.6
SVGA (56Hz)	2.0	3.6	22.2	0.7
SVGA (60Hz)	3.2	2.2	20.0	1.0
SVGA (72Hz)	2.4	1.3	16.0	1.1
SVGA (75Hz)	1.6	3.2	16.2	0.3
SVGA (85Hz)	1.1	2.7	14.2	0.6
Mac 16 mode	1.1	3.9	14.5	0.6
XGA (60Hz)	2.1	2.5	15.8	0.4
XGA (70Hz)	1.8	1.9	13.7	0.3
XGA (75Hz)	1.2	2.2	13.0	0.2
XGA (85Hz)	1.0	2.2	10.8	0.5
1152 x 864 (75Hz)	1.2	2.4	10.7	0.6
1280 x 800 (60Hz)	1.6	2.4	15.3	0.8
1280 x 960 (60Hz)	1.0	2.9	11.9	0.9
SXGA (60Hz)	1.0	2.3	11.9	0.4
SXGA (75Hz)	1.1	1.8	9.5	0.1
SXGA (85Hz)	1.0	1.4	8.1	0.4
UXGA (60Hz)	1.2	1.9	9.9	0.4
W-XGA (60Hz)	1.7	2.5	16.0	0.8
SXGA+ (60Hz)	1.2	2.0	11.4	0.7

パソコン / 信号源	垂直信号タイミング (ライン数)			
	(a)	(b)	(c)	(d)
TEXT	3	42	400	1
VGA (60Hz)	2	33	480	10
VGA (72Hz)	3	28	480	9
VGA (75Hz)	3	16	480	1
VGA (85Hz)	3	25	480	1
SVGA (56Hz)	2	22	600	1
SVGA (60Hz)	4	23	600	1
SVGA (72Hz)	6	23	600	37
SVGA (75Hz)	3	21	600	1
SVGA (85Hz)	3	27	600	1
Mac 16 mode	3	39	624	1
XGA (60Hz)	6	29	768	3
XGA (70Hz)	6	29	768	3
XGA (75Hz)	3	28	768	1
XGA (85Hz)	3	36	768	1
1152 x 864 (75Hz)	3	32	864	1
1280 x 960 (60Hz)	3	24	800	1
1280 x 960 (60Hz)	3	36	960	1
SXGA (60Hz)	3	38	1024	1
SXGA (75Hz)	3	38	1024	1
SXGA (85Hz)	3	44	1024	1
UXGA (60Hz)	3	46	1200	1
W-XGA (60Hz)	3	23	768	1
SXGA+ (60Hz)	3	33	1050	1

応用編

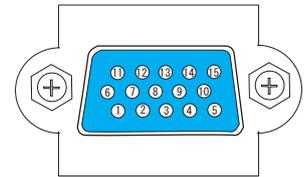
入出力信号端子について



① COMPUTER IN1, ② COMPUTER IN2, ③ MONITOR OUT

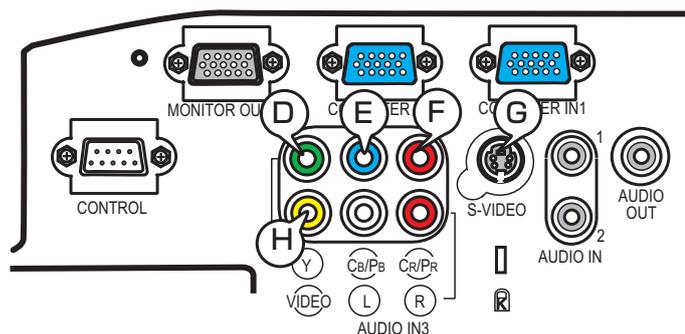
D-sub 15ピンミニシュリンクジャック

- ・映像信号：RGB セパレート、アナログ 0.7Vp-p、75 Ω 終端（正極性）
- ・水平 / 垂直同期信号振幅：TTL レベル（正極性 / 負極性）
- ・複合同期信号；TTL レベル



ピン No.	信号	ピン No.	信号	ピン No.	信号
1	映像信号（赤）	6	接地（赤）	11	—
2	映像信号（緑）	7	接地（緑）	12	①：SDA (DDC データ) ② / ③：—
3	映像信号（青）	8	接地（青）	13	水平同期信号 / 複合同期信号。
4	—	9	—	14	垂直同期信号
5	接地	10	接地	15	①：SCL (DDC クロック) ② / ③：—

入出力信号端子について つづき



Ⓓ Y, Ⓔ C_B/P_B, Ⓕ C_R/P_R (component video)

RCA ジャック× 3

・信号方式: 525i (480i), 525p (480p), 625i (576i), 750p (720p), 1125i (1080i), 1125p (1080p)

端子	信号
Y	コンポーネントビデオ Y 1.0 ± 0.1V _{p-p} , 75 Ω 終端, コンポジット同期
C _B /P _B	コンポーネントビデオ C _B /P _B 0.7 ± 0.1V _{p-p} , 75 Ω 終端
C _R /P _R	コンポーネントビデオ C _R /P _R 0.7 ± 0.1V _{p-p} , 75 Ω 終端

Ⓖ S-VIDEO

ミニ DIN4 ピンジャック



・信号方式: NTSC, PAL, SECAM, PAL(60Hz)

ピン No.	信号
1	色信号 0.286V _{p-p} (NTSC, burst), 75 Ω 終端 0.300V _{p-p} (PAL/SECAM, burst), 75 Ω 終端
2	輝度信号 1.0V _{p-p} , 75 Ω 終端
3	接地
4	接地

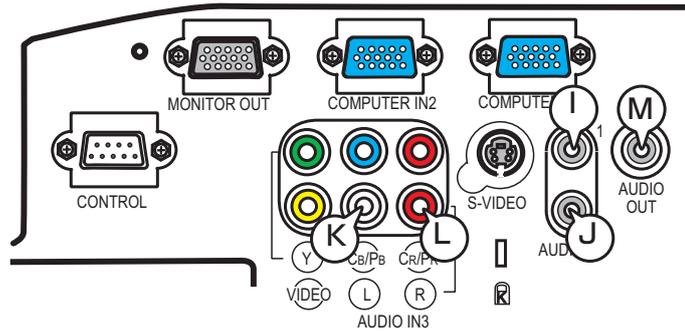
Ⓗ VIDEO

RCA ジャック

・信号方式: NTSC, PAL, SECAM, PAL-M, PAL-N, NTSC4.43, PAL(60Hz)

・入力信号: 1.0 ± 0.1V_{p-p}, 75 Ω 終端

入出力信号端子について つづき



① AUDIO IN1, ② AUDIO IN2

φ 3.5 ステレオミニジャック

・入力信号：500mVrms, 47k Ω終端

AUDIO IN3 ③ L, ④ R

RCA ジャック× 2

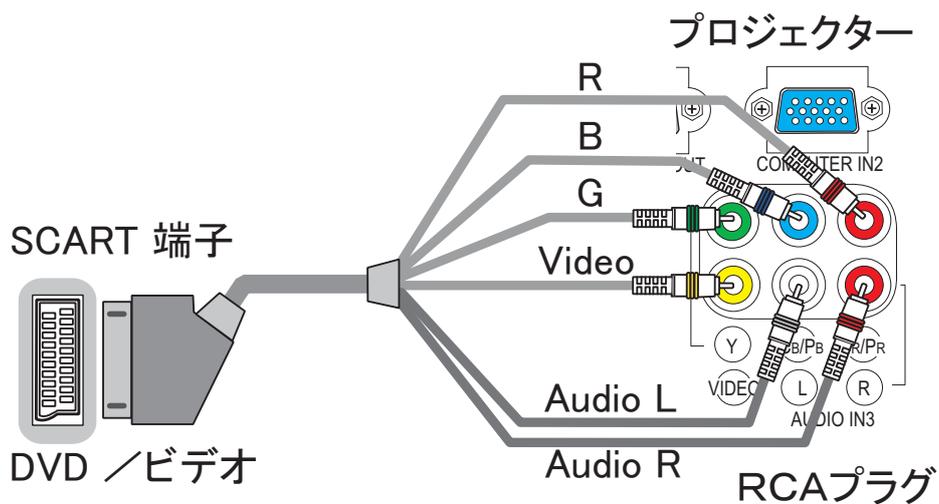
・入力信号：500mVrms, 47k Ω終端

⑤ AUDIO OUT

φ 3.5 ステレオミニジャック

・出力信号：500mVrms, 出カインピーダンス 1k Ω

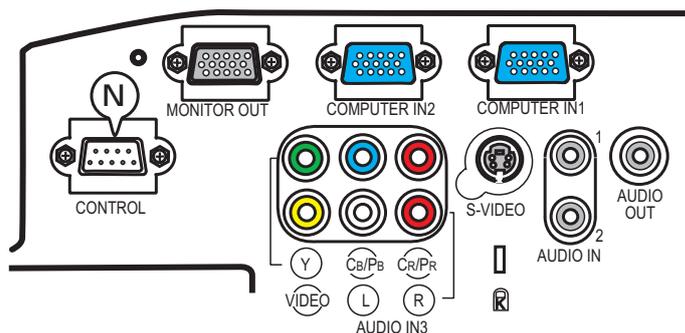
SCART RGB 信号の入力について



本機に SCART RGB 信号を入力するには、SCART-RCA 変換ケーブルをご使用になり、上図のように接続してください。

ご不明な点は、お買い求めになった販売店、もしくはお客様相談窓口（📖 巻末）にご相談ください。

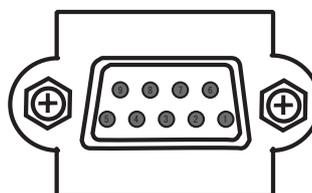
入出力信号端子について つづき



① CONTROL

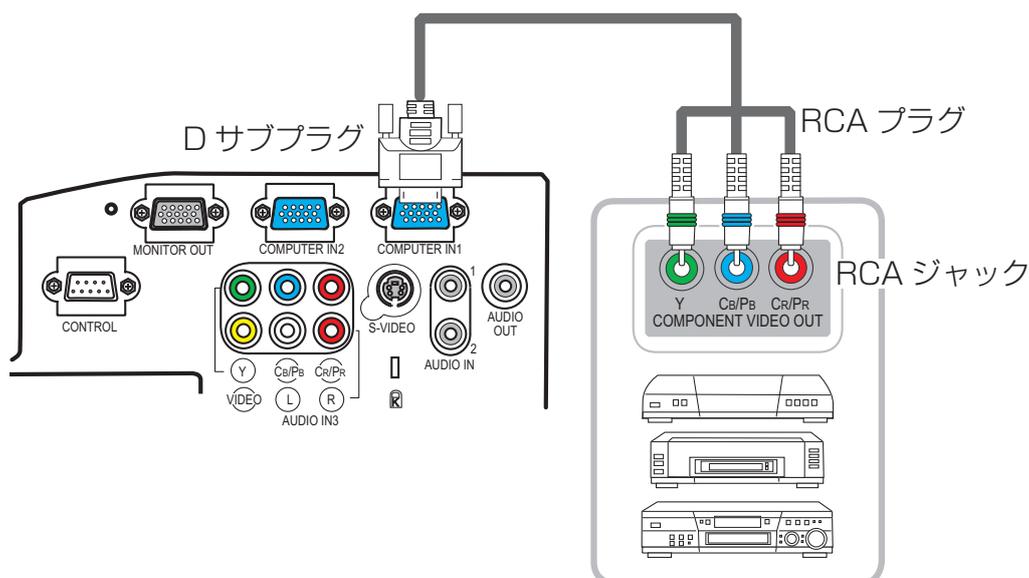
D-sub 9 ピンプラグ

・RS-232C 通信については、
次章「RS-232C 通信について」をご覧ください。



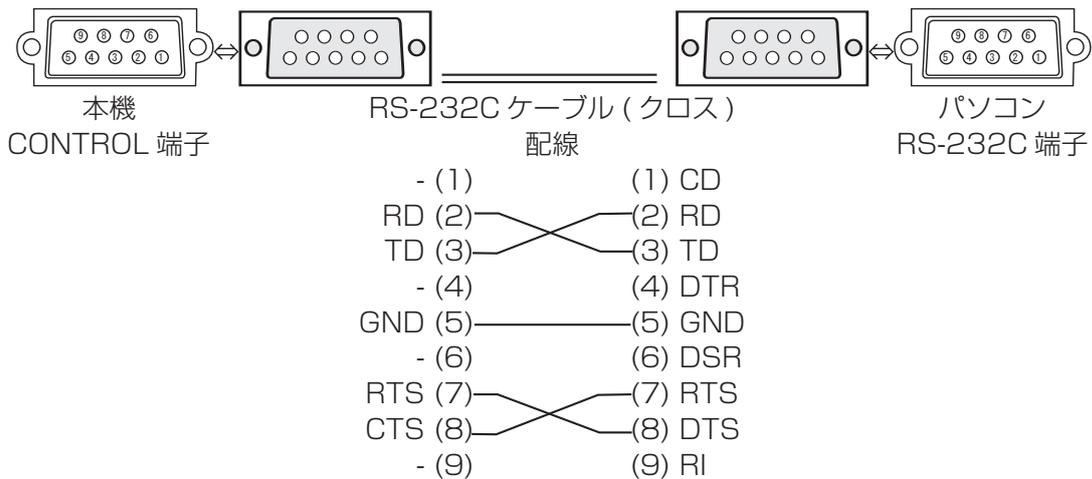
ピン No.	信号	ピン No.	信号	ピン No.	信号
1	—	4	—	7	RTS
2	RD	5	接地	8	CTS
3	TD	6	—	9	—

COMPUTER IN 端子へのコンポーネントビデオ信号の入力について



COMPUTER IN1/2 端子へのコンポーネントビデオ信号の入力には RCA-D サブ変換ケーブルまたはアダプタを使用してください。ケーブルまたはアダプタに要求されるピン仕様については、④ COMPUTER IN1, ⑤ COMPUTER IN2(図2-42) を参照してください。

RS-232C 通信について



ケーブルの接続

1. 本機とパソコンの電源を切って下さい。
2. 本機のコントロール端子とパソコンの RS-232C 端子を RS-232C ケーブル (クロス) で接続してください。ケーブルには上図の配線仕様のものをお使いください。
3. パソコンの電源を入れ、パソコンが立ち上がったあとに本機の電源を入れてください。

通信設定

1. プロトコル構成

ヘッダ (7 バイト) + コマンドデータ (6 バイト)

2. ヘッダ

BE + EF + 03 + 06 + 00 + CRC_low + CRC_high

CRC_low : コマンドデータに対する CRC フラグ下位 1 バイト

CRC_high : コマンドデータに対する CRC フラグ上位 1 バイト

3. コマンドデータ

コマンドデータの構成

byte_0	byte_1	byte_2	byte_3	byte_4	byte_5
Action		Type		Setting code	
low	high	low	high	low	high

Action (byte_0 - 1)

Action	Classification	Content
1	SET	Change setting to desired value.
2	GET	Read projector internal setup value.
4	INCREMENT	Increment setup value by 1
5	DECREMENT	Decrement setup value by 1
6	EXECUTE	Run a command.

RS232C 通信について つづき

3. コマンドデータ (続き)

本機の状態を問い合わせる場合 (Get command)

- (1) パソコンから 質問コードヘッダ + コマンドデータ ('02H' + '00H' + type(2bytes) + '00H' + '00H') を本機に送ります。
- (2) 本機は 回答コード '1DH' + data(2byte) をパソコンへ返します。

本機の設定を変更する場合 (Set command)

- (1) パソコンから 設定コードヘッダ + コマンドデータ ('01H' + '00H' + type(2bytes) + セッティングコード (2 bytes)) を本機に送ります。
- (2) 本機は上記設定コードに基づき設定を変更します。
- (3) 本機は回答コード '06H' をパソコンへ返します。

本機の設定をデフォルトにする場合 (Reset Command)

- (1) パソコンからデフォルト設定コードヘッダ + コマンドデータ ('06H' + '00H' + type(2bytes) + '00H' + '00H') を本機に送ります。
- (2) 本機は指定された設定コードをデフォルトに変えます。
- (3) 本機は回答コード '06H' をパソコンへ返します。

本機の設定値を増やす場合 (Increment command)

- (1) パソコンから増加設定コードヘッダ + コマンドデータ ('04H' + '00H' + type(2bytes) + '00H' + '00H') を本機に送ります。
- (2) 本機は上記設定コードに基づき設定を増加します。
- (3) 本機は回答コード '06H' をパソコンへ返します。

本機の設定値を減らす場合 (Decrement command)

- (1) パソコンから減少設定コードヘッダ + コマンドデータ ('05H' + '00H' + type(2bytes) + '00H' + '00H') を本機に送ります。
- (2) 本機は上記設定コードに基づき設定を減少します。
- (3) 本機は回答コード '06H' をパソコンへ返します。

本機が受信したコマンドを理解できない場合

本機が受信したコマンドを理解できない場合は、本機はエラーコード '15H' をパソコンへ送信します。まれに、本機がコマンドを正しく受信できない場合があり、この場合受信コマンドは実行されず、エラーコード '15H' をパソコンへ送信します。エラーコード '15H' を受信した場合は再度同じコマンドを送信してください。

本機が受信したコマンドを実行できない場合

本機が受信したコマンドを実行できない場合は、本機はエラーコード '1CH' + 'xxxxH' をパソコンへ送信します。

なお、必要なコマンドコード長より長い場合は、本機は余分なコードを無視します。

逆に、必要なコマンドコード長より短い場合、本エラーコードをパソコンへ送信します。

お知らせ

- 本機が未定義のコマンドあるいはデータを受け取った場合は、動作を保証できません。
- 回答コードと他のコードの間隔は 40ms 以上あけてください。
- 本機の電源投入時およびランプ点灯後に本機からテスト用のデータが出力されますが無視してください。
- ウォームアップ中はコマンドを受信できません。

RS-232C コマンド一覧

項目名	オペレーションタイプ		ヘッダコード				コマンドデータ			
		設定内容				CRC フラグ	アクション	タイプ	セッティング コード	
パワー	Set	オフ (スタンバイ)	BE EF	03	06 00	2A D3	01 00	00 60	00 00	
		オン	BE EF	03	06 00	BA D2	01 00	00 60	01 00	
		Get	BE EF	03	06 00	19 D3	02 00	00 60	00 00	
			回答コード data(2 bytes) 例							
			00 00		01 00		02 00			
			[オフ]		[オン]		[冷却動作中]			
入力切替	Set	COMPUTER IN1	BE EF	03	06 00	FE D2	01 00	00 20	00 00	
		COMPUTER IN2	BE EF	03	06 00	3E D0	01 00	00 20	04 00	
		COMPONENT	BE EF	03	06 00	AE D1	01 00	00 20	05 00	
		S-VIDEO	BE EF	03	06 00	9E D3	01 00	00 20	02 00	
		VIDEO	BE EF	03	06 00	6E D3	01 00	00 20	01 00	
		Get	BE EF	03	06 00	CD D2	02 00	00 20	00 00	
エラーステータス	Get		BE EF	03	06 00	D9 D8	02 00	20 60	00 00	
		回答コード data(2 bytes) 例								
		00 00		01 00		02 00		03 00		
			[正常]		[ランプカバーエラー]		[ファンエラー]		[ランプエラー]	
			04 00		05 00		07 00		08 00	
			[温度エラー]		[吸気エラー]		[低温エラー]		[フィルターエラー]	
			0C 00		[レンズドアエラー]					
拡大		Get	BE EF	03	06 00	7C D2	02 00	07 30	00 00	
		Increment	BE EF	03	06 00	1A D2	04 00	07 30	00 00	
		Decrement	BE EF	03	06 00	CB D3	05 00	07 30	00 00	
拡大位置 H		Get	BE EF	03	06 00	C8 D7	02 00	10 30	00 00	
		Increment	BE EF	03	06 00	AE D7	04 00	10 30	00 00	
		Decrement	BE EF	03	06 00	7F D6	05 00	10 30	00 00	
拡大位置 V		Get	BE EF	03	06 00	34 D6	02 00	11 30	00 00	
		Increment	BE EF	03	06 00	52 D6	04 00	11 30	00 00	
		Decrement	BE EF	03	06 00	83 D7	05 00	11 30	00 00	
静止	Set	通常表示	BE EF	03	06 00	83 D2	01 00	02 30	00 00	
		静止	BE EF	03	06 00	13 D3	01 00	02 30	01 00	
		Get	BE EF	03	06 00	B0 D2	02 00	02 30	00 00	
映像モード	Set	ノーマル	BE EF	03	06 00	23 F6	01 00	BA 30	00 00	
		シネマ	BE EF	03	06 00	B3 F7	01 00	BA 30	01 00	
		ダイナミック	BE EF	03	06 00	E3 F4	01 00	BA 30	04 00	
		黒板 (黒)	BE EF	03	06 00	E3 EF	01 00	BA 30	20 00	
		黒板 (緑)	BE EF	03	06 00	73 EE	01 00	BA 30	21 00	
		ホワイトボード	BE EF	03	06 00	83 EE	01 00	BA 30	22 00	
		デイトタイム	BE EF	03	06 00	E3 C7	01 00	BA 30	40 00	
		Get	BE EF	03	06 00	10 F6	02 00	BA 30	00 00	
			回答コード data(2 bytes) 例							
			00 00		01 00		04 00		10 00	
			[ノーマル]		[シネマ]		[ダイナミック]		[カスタム]	
			20 00		21 00		22 00		40 00	
			[黒板 (黒)]		[黒板 (緑)]		[ホワイトボード]		[デイトタイム]	
明るさ		Get	BE EF	03	06 00	89 D2	02 00	03 20	00 00	
		Increment	BE EF	03	06 00	EF D2	04 00	03 20	00 00	
		Decrement	BE EF	03	06 00	3E D3	05 00	03 20	00 00	

RS232C コマンド一覧 つづき

項目名	オペレーションタイプ	ヘッダコード				コマンドデータ			
	設定内容				CRC フラグ	アクション	タイプ	セッティング コード	
明るさ リセット	Execute	BE EF	03	06 00	58 D3	06 00	00 70	00 00	
コントラスト	Get	BE EF	03	06 00	FD D3	02 00	04 20	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	9B D3	04 00	04 20	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	4A D2	05 00	04 20	00 00	
コントラストリセット	Execute	BE EF	03	06 00	A4 D2	06 00	01 70	00 00	
ガンマ	Set	デフォルト -1	BE EF	03	06 00	07 E9	01 00	A1 30	20 00
		カスタム -1	BE EF	03	06 00	07 FD	01 00	A1 30	10 00
		デフォルト -2	BE EF	03	06 00	97 E8	01 00	A1 30	21 00
		カスタム -2	BE EF	03	06 00	97 FC	01 00	A1 30	11 00
		デフォルト -3	BE EF	03	06 00	67 E8	01 00	A1 30	22 00
		カスタム -3	BE EF	03	06 00	67 FC	01 00	A1 30	12 00
		デフォルト -4	BE EF	03	06 00	F7 E9	01 00	A1 30	23 00
		カスタム -4	BE EF	03	06 00	F7 FD	01 00	A1 30	13 00
		デフォルト -5	BE EF	03	06 00	C7 EB	01 00	A1 30	24 00
		カスタム -5	BE EF	03	06 00	C7 FF	01 00	A1 30	14 00
		デフォルト -6	BE EF	03	06 00	57 EA	01 00	A1 30	25 00
カスタム -6	BE EF	03	06 00	57 FE	01 00	A1 30	15 00		
	Get	BE EF	03	06 00	F4 F0	02 00	A1 30	00 00	
ガンマ カスタム パターン	Set	オフ	BE EF	03	06 00	FB FA	01 00	80 30	00 00
		9ステップ グレースケール	BE EF	03	06 00	6B FB	01 00	80 30	01 00
		15ステップ グレースケール	BE EF	03	06 00	9B FB	01 00	80 30	02 00
		ランプ波形	BE EF	03	06 00	0B FA	01 00	80 30	03 00
	Get	BE EF	03	06 00	C8 FA	02 00	80 30	00 00	
カスタムガンマ ポイント-1	Get	BE EF	03	06 00	08 FE	02 00	90 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	6E FE	04 00	90 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	BF FF	05 00	90 30	00 00	
カスタムガンマ ポイント-1 リセット	Execute	BE EF	03	06 00	58 C2	06 00	50 70	00 00	
カスタムガンマ ポイント-2	Get	BE EF	03	06 00	F4 FF	02 00	91 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	92 FF	04 00	91 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	43 FE	05 00	91 30	00 00	
カスタムガンマ ポイント-2 リセット	Execute	BE EF	03	06 00	A4 C3	06 00	51 70	00 00	
カスタムガンマ ポイント-3	Get	BE EF	03	06 00	B0 FF	02 00	92 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	D6 FF	04 00	92 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	07 FE	05 00	92 30	00 00	
カスタムガンマ ポイント-3 リセット	Execute	BE EF	03	06 00	E0 C3	06 00	52 70	00 00	
カスタムガンマ ポイント-4	Get	BE EF	03	06 00	4C FE	02 00	93 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	2A FE	04 00	93 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	FB FF	05 00	93 30	00 00	
カスタムガンマ ポイント-4 リセット	Execute	BE EF	03	06 00	1C C2	06 00	53 70	00 00	
カスタムガンマ ポイント-5	Get	BE EF	03	06 00	38 FF	02 00	94 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	5E FF	04 00	94 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	8F FE	05 00	94 30	00 00	
カスタムガンマ ポイント-5 リセット	Execute	BE EF	03	06 00	68 C3	06 00	54 70	00 00	

応用編

RS232C コマンド一覧 つづき

項目名	オペレーションタイプ		ヘッダコード			コマンドデータ			
	設定内容					CRC フラグ	アクション	タイプ	セッティング コード
カスタムガンマ ポイント-6	Get		BE EF	03	06 00	C4 FE	02 00	95 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	A2 FE	04 00	95 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	73 FF	05 00	95 30	00 00
カスタムガンマ ポイント-6 リセット	Execute		BE EF	03	06 00	94 C2	06 00	55 70	00 00
カスタムガンマ ポイント-7	Get		BE EF	03	06 00	80 FE	02 00	96 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	E6 FE	04 00	96 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	37 FF	05 00	96 30	00 00
カスタムガンマ ポイント-7 リセット	Execute		BE EF	03	06 00	D0 C2	06 00	56 70	00 00
カスタムガンマ ポイント-8	Get		BE EF	03	06 00	7C FF	02 00	97 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	1A FF	04 00	97 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	CB FE	05 00	97 30	00 00
カスタムガンマ ポイント-8 リセット	Execute		BE EF	03	06 00	2C C3	06 00	57 70	00 00
色温度	Set	高	BE EF	03	06 00	0B F5	01 00	B0 30	03 00
		カスタム-1	BE EF	03	06 00	CB F8	01 00	B0 30	13 00
		中	BE EF	03	06 00	9B F4	01 00	B0 30	02 00
		カスタム-2	BE EF	03	06 00	5B F9	01 00	B0 30	12 00
		低	BE EF	03	06 00	6B F4	01 00	B0 30	01 00
		カスタム-3	BE EF	03	06 00	AB F9	01 00	B0 30	11 00
		ハイブライツ-1	BE EF	03	06 00	3B F2	01 00	B0 30	08 00
		カスタム-4	BE EF	03	06 00	FB FF	01 00	B0 30	18 00
		ハイブライツ-2	BE EF	03	06 00	AB F3	01 00	B0 30	09 00
		カスタム-5	BE EF	03	06 00	6B FE	01 00	B0 30	19 00
		ハイブライツ-3	BE EF	03	06 00	5B F3	01 00	B0 30	0A 00
	カスタム-6	BE EF	03	06 00	9B FE	01 00	B0 30	1A 00	
	Get	BE EF	03	06 00	C8 F5	02 00	B0 30	00 00	
色温度 ゲイン-R	Get		BE EF	03	06 00	34 F4	02 00	B1 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	52 F4	04 00	B1 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	83 F5	05 00	B1 30	00 00
色温度 ゲイン-R リセット	Execute		BE EF	03	06 00	10 C6	06 00	46 70	00 00
色温度 ゲイン-G	Get		BE EF	03	06 00	70 F4	02 00	B2 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	16 F4	04 00	B2 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	C7 F5	05 00	B2 30	00 00
色温度 ゲイン-G リセット	Execute		BE EF	03	06 00	EC C7	06 00	47 70	00 00
色温度 ゲイン-B	Get		BE EF	03	06 00	8C F5	02 00	B3 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	EA F5	04 00	B3 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	3B F4	05 00	B3 30	00 00
色温度ゲイン-B リセット	Execute		BE EF	03	06 00	F8 C4	06 00	48 70	00 00
色温度 オフセット-R	Get		BE EF	03	06 00	04 F5	02 00	B5 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	62 F5	04 00	B5 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	B3 F4	05 00	B5 30	00 00
色温度 オフセット-R リセット	Execute		BE EF	03	06 00	40 C5	06 00	4A 70	00 00

RS232C コマンド一覧 つづき

項目名	オペレーションタイプ		ヘッダコード			コマンドデータ			
	設定内容				CRC フラグ	アクション	タイプ	セッティング コード	
色温度オフセット -G	Get	BE EF	03	06 00	40 F5	02 00	B6 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	26 F5	04 00	B6 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	F7 F4	05 00	B6 30	00 00	
色温度オフセット -G リセット	Execute	BE EF	03	06 00	BC C4	06 00	4B 70	00 00	
色温度 オフセット -B	Get	BE EF	03	06 00	BC F4	02 00	B7 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	DA F4	04 00	B7 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	0B F5	05 00	B7 30	00 00	
色温度 オフセット -B リセット	Execute	BE EF	03	06 00	C8 C5	06 00	4C 70	00 00	
色の濃さ	Get	BE EF	03	06 00	B5 72	02 00	02 22	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	D3 72	04 00	02 22	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	02 73	05 00	02 22	00 00	
色の濃さ リセット	Execute	BE EF	03	06 00	80 D0	06 00	0A 70	00 00	
色あい	Get	BE EF	03	06 00	49 73	02 00	03 22	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	2F 73	04 00	03 22	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	FE 72	05 00	03 22	00 00	
色あい リセット	Execute	BE EF	03	06 00	7C D1	06 00	0B 70	00 00	
画質	Get	BE EF	03	06 00	F1 72	02 00	01 22	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	97 72	04 00	01 22	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	46 73	05 00	01 22	00 00	
画質 リセット	Execute	BE EF	03	06 00	C4 D0	06 00	09 70	00 00	
マイメモリー ロード	Set	1	BE EF	03	06 00	0E D7	01 00	14 20	00 00
		2	BE EF	03	06 00	9E D6	01 00	14 20	01 00
		3	BE EF	03	06 00	6E D6	01 00	14 20	02 00
		4	BE EF	03	06 00	FE D7	01 00	14 20	03 00
マイメモリー セーブ	Set	1	BE EF	03	06 00	F2 D6	01 00	15 20	00 00
		2	BE EF	03	06 00	62 D7	01 00	15 20	01 00
		3	BE EF	03	06 00	92 D7	01 00	15 20	02 00
		4	BE EF	03	06 00	02 D6	01 00	15 20	03 00
アスペクト	Set	4:3	BE EF	03	06 00	9E D0	01 00	08 20	00 00
		16:9	BE EF	03	06 00	0E D1	01 00	08 20	01 00
		14:9	BE EF	03	06 00	CE D6	01 00	08 20	09 00
		16:10	BE EF	03	06 00	3E D6	01 00	08 20	0A 00
		ノーマル	BE EF	03	06 00	5E DD	01 00	08 20	10 00
	Get	BE EF	03	06 00	AD D0	02 00	08 20	00 00	
オーバースキャン	Get	BE EF	03	06 00	91 70	02 00	09 22	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	F7 70	04 00	09 22	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	26 71	05 00	09 22	00 00	
オーバースキャン リセット	Execute	BE EF	03	06 00	EC D9	06 00	27 70	00 00	
垂直位置	Get	BE EF	03	06 00	0D 83	02 00	00 21	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	6B 83	04 00	00 21	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	BA 82	05 00	00 21	00 00	
垂直位置 リセット	Execute	BE EF	03	06 00	E0 D2	06 00	02 70	00 00	

応用編

RS232C コマンド一覧 つづき

項目名	オペレーションタイプ		ヘッダコード			コマンドデータ			
		設定内容			CRC フラグ	アクション	タイプ	セッティング コード	
水平位置		Get	BE EF	03	06 00	F1 82	02 00	01 21	00 00
		Increment	BE EF	03	06 00	97 82	04 00	01 21	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	46 83	05 00	01 21	00 00
水平位置 リセット		Execute	BE EF	03	06 00	1C D3	06 00	03 70	00 00
クロック位相		Get	BE EF	03	06 00	49 83	02 00	03 21	00 00
		Increment	BE EF	03	06 00	2F 83	04 00	03 21	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	FE 82	05 00	03 21	00 00
水平サイズ		Get	BE EF	03	06 00	B5 82	02 00	02 21	00 00
		Increment	BE EF	03	06 00	D3 82	04 00	02 21	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	02 83	05 00	02 21	00 00
水平サイズ リセット		Execute	BE EF	03	06 00	68 D2	06 00	04 70	00 00
オートアジャスト 実行		Execute	BE EF	03	06 00	91 D0	06 00	0A 20	00 00
プログレッシブ	Set	オフ	BE EF	03	06 00	4A 72	01 00	07 22	00 00
		TV	BE EF	03	06 00	DA 73	01 00	07 22	01 00
		フィルム	BE EF	03	06 00	2A 73	01 00	07 22	02 00
		Get	BE EF	03	06 00	79 72	02 00	07 22	00 00
VIDEO NR	Set	弱	BE EF	03	06 00	26 72	01 00	06 22	01 00
		中	BE EF	03	06 00	D6 72	01 00	06 22	02 00
		強	BE EF	03	06 00	46 73	01 00	06 22	03 00
		Get	BE EF	03	06 00	85 73	02 00	06 22	00 00
色空間	Set	オート	BE EF	03	06 00	0E 72	01 00	04 22	00 00
		RGB	BE EF	03	06 00	9E 73	01 00	04 22	01 00
		SMPTE240	BE EF	03	06 00	6E 73	01 00	04 22	02 00
		REC709	BE EF	03	06 00	FE 72	01 00	04 22	03 00
		REC601	BE EF	03	06 00	CE 70	01 00	04 22	04 00
		Get	BE EF	03	06 00	3D 72	02 00	04 22	00 00
COMPONENT	Set	COMPONENT	BE EF	03	06 00	4A D7	01 00	17 20	00 00
		SCART RGB	BE EF	03	06 00	DA D6	01 00	17 20	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	79 D7	02 00	17 20	00 00
ビデオフォーマット - S-VIDEO	Set	オート	BE EF	03	06 00	E6 70	01 00	12 22	0A 00
		NTSC	BE EF	03	06 00	86 74	01 00	12 22	04 00
		PAL	BE EF	03	06 00	16 75	01 00	12 22	05 00
		SECAM	BE EF	03	06 00	16 70	01 00	12 22	09 00
		NTSC4.43	BE EF	03	06 00	26 77	01 00	12 22	02 00
		M-PAL	BE EF	03	06 00	86 71	01 00	12 22	08 00
		N-PAL	BE EF	03	06 00	76 74	01 00	12 22	07 00
		Get	BE EF	03	06 00	75 76	02 00	12 22	00 00
ビデオフォーマット - VIDEO	Set	オート	BE EF	03	06 00	A2 70	01 00	11 22	0A 00
		NTSC	BE EF	03	06 00	C2 74	01 00	11 22	04 00
		PAL	BE EF	03	06 00	52 75	01 00	11 22	05 00
		SECAM	BE EF	03	06 00	52 70	01 00	11 22	09 00
		NTSC4.43	BE EF	03	06 00	62 77	01 00	11 22	02 00
		M-PAL	BE EF	03	06 00	C2 71	01 00	11 22	08 00
		N-PAL	BE EF	03	06 00	32 74	01 00	11 22	07 00
		Get	BE EF	03	06 00	31 76	02 00	11 22	00 00

RS232C コマンド一覧 つづき

項目名	オペレーションタイプ		ヘッダコード				コマンドデータ		
		設定内容				CRC フラグ	アクション	タイプ	セッティング コード
COMPUTER IN1	Set	オート	BE EF	03	06 00	CE D6	01 00	10 20	03 00
		SYNC ON G オフ	BE EF	03	06 00	5E D7	01 00	10 20	02 00
		Get	BE EF	03	06 00	0D D6	02 00	10 20	00 00
COMPUTER IN2	Set	オート	BE EF	03	06 00	32 D7	01 00	11 20	03 00
		SYNC ON G オフ	BE EF	03	06 00	A2 D6	01 00	11 20	02 00
		Get	BE EF	03	06 00	F1 D7	02 00	11 20	00 00
フレームロック- COMPUTER IN1	Set	無効	BE EF	03	06 00	3B C2	01 00	50 30	00 00
		有効	BE EF	03	06 00	AB C3	01 00	50 30	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	08 C2	02 00	50 30	00 00
フレームロック- COMPUTER IN2	Set	無効	BE EF	03	06 00	0B C3	01 00	54 30	00 00
		有効	BE EF	03	06 00	9B C2	01 00	54 30	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	38 C3	02 00	54 30	00 00
垂直キーストン		Get	BE EF	03	06 00	B9 D3	02 00	07 20	00 00
		Increment	BE EF	03	06 00	DF D3	04 00	07 20	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	0E D2	05 00	07 20	00 00
垂直キーストン リセット		Execute	BE EF	03	06 00	08 D0	06 00	0C 70	00 00
水平キーストン		Get	BE EF	03	06 00	E9 D0	02 00	0B 20	00 00
		Increment	BE EF	03	06 00	8F D0	04 00	0B 20	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	5E D1	05 00	0B 20	00 00
水平キーストン リセット		Execute	BE EF	03	06 00	98 D8	06 00	20 70	00 00
静音	Set	標準モード	BE EF	03	06 00	3B 23	01 00	00 33	00 00
		静音モード	BE EF	03	06 00	AB 22	01 00	00 33	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	08 23	02 00	00 33	00 00
反転表示	Set	通常表示	BE EF	03	06 00	C7 D2	01 00	01 30	00 00
		左右反転	BE EF	03	06 00	57 D3	01 00	01 30	01 00
		上下反転	BE EF	03	06 00	A7 D3	01 00	01 30	02 00
		上下左右反転	BE EF	03	06 00	37 D2	01 00	01 30	03 00
	Get	BE EF	03	06 00	F4 D2	02 00	01 30	00 00	
スタンバイモード	Set	通常	BE EF	03	06 00	D6 D2	01 00	01 60	00 00
		節約	BE EF	03	06 00	46 D3	01 00	01 60	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	E5 D2	02 00	01 60	00 00
モニターアウト- COMPUTER IN1	Set	COMPUTER IN1	BE EF	03	06 00	3E F4	01 00	B0 20	00 00
		オフ	BE EF	03	06 00	CE B5	01 00	B0 20	FF 00
		Get	BE EF	03	06 00	0D F4	02 00	B0 20	00 00
モニターアウト- COMPUTER IN2	Set	COMPUTER IN2	BE EF	03	06 00	CE F7	01 00	B4 20	04 00
		オフ	BE EF	03	06 00	FE B4	01 00	B4 20	FF 00
		Get	BE EF	03	06 00	3D F5	02 00	B4 20	00 00
モニターアウト- S-VIDEO	Set	COMPUTER IN1	BE EF	03	06 00	86 F5	01 00	B2 20	00 00
		COMPUTER IN2	BE EF	03	06 00	46 F7	01 00	B2 20	04 00
		オフ	BE EF	03	06 00	76 B4	01 00	B2 20	FF 00
		Get	BE EF	03	06 00	B5 F5	02 00	B2 20	00 00
モニターアウト- VIDEO	Set	COMPUTER IN1	BE EF	03	06 00	C2 F5	01 00	B1 20	00 00
		COMPUTER IN2	BE EF	03	06 00	02 F7	01 00	B1 20	04 00
		オフ	BE EF	03	06 00	32 B4	01 00	B1 20	FF 00
		Get	BE EF	03	06 00	F1 F5	02 00	B1 20	00 00

応用編

RS232C コマンド一覧 つづき

項目名	オペレーションタイプ		ヘッダコード				コマンドデータ		
		設定内容				CRC フラグ	アクション	タイプ	セッティング コード
モニターアウト- COMPONENT	Set	COMPUTER IN1	BE EF	03	06 00	F2 F4	01 00	B5 20	00 00
		COMPUTER IN2	BE EF	03	06 00	32 F6	01 00	B5 20	04 00
		オフ	BE EF	03	06 00	02 B5	01 00	B5 20	FF 00
		Get	BE EF	03	06 00	C1 F4	02 00	B5 20	00 00
モニターアウト- スタンバイ	Set	COMPUTER IN1	BE EF	03	06 00	2A F7	01 00	BF 20	00 00
		COMPUTER IN2	BE EF	03	06 00	EA F5	01 00	BF 20	04 00
		オフ	BE EF	03	06 00	DA B6	01 00	BF 20	FF 00
		Get	BE EF	03	06 00	19 F7	02 00	BF 20	00 00
音量 -COMPUTER IN1		Get	BE EF	03	06 00	CD CC	02 00	60 20	00 00
		Increment	BE EF	03	06 00	AB CC	04 00	60 20	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	7A CD	05 00	60 20	00 00
音量 -COMPUTER IN2		Get	BE EF	03	06 00	FD CD	02 00	64 20	00 00
		Increment	BE EF	03	06 00	9B CD	04 00	64 20	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	4A CC	05 00	64 20	00 00
音量 -COMPONENT		Get	BE EF	03	06 00	01 CC	02 00	65 20	00 00
		Increment	BE EF	03	06 00	67 CC	04 00	65 20	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	B6 CD	05 00	65 20	00 00
音量 -S-VIDEO		Get	BE EF	03	06 00	75 CD	02 00	62 20	00 00
		Increment	BE EF	03	06 00	13 CD	04 00	62 20	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	C2 CC	05 00	62 20	00 00
音量 -VIDEO		Get	BE EF	03	06 00	31 CD	02 00	61 20	00 00
		Increment	BE EF	03	06 00	57 CD	04 00	61 20	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	86 CC	05 00	61 20	00 00
音量 - オーディオ アウト スタンバイ		Get	BE EF	03	06 00	D9 CF	02 00	6F 20	00 00
		Increment	BE EF	03	06 00	BF CF	04 00	6F 20	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	6E CE	05 00	6F 20	00 00
消音	Set	通常	BE EF	03	06 00	46 D3	01 00	02 20	00 00
		消音	BE EF	03	06 00	D6 D2	01 00	02 20	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	75 D3	02 00	02 20	00 00
スピーカー	Set	オン	BE EF	03	06 00	FE D4	01 00	1C 20	01 00
		オフ	BE EF	03	06 00	6E D5	01 00	1C 20	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	5D D5	02 00	1C 20	00 00
音声入力設定 COMPUTER IN1	Set	AUDIO IN1	BE EF	03	06 00	6E DC	01 00	30 20	01 00
		AUDIO IN2	BE EF	03	06 00	9E DC	01 00	30 20	02 00
		AUDIO IN3	BE EF	03	06 00	0E DD	01 00	30 20	03 00
		オフ	BE EF	03	06 00	FE DD	01 00	30 20	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	CD DD	02 00	30 20	00 00
音声入力設定 COMPUTER IN2	Set	AUDIO IN1	BE EF	03	06 00	5E DD	01 00	34 20	01 00
		AUDIO IN2	BE EF	03	06 00	AE DD	01 00	34 20	02 00
		AUDIO IN3	BE EF	03	06 00	3E DC	01 00	34 20	03 00
		オフ	BE EF	03	06 00	CE DC	01 00	34 20	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	FD DC	02 00	34 20	00 00

項目名	オペレーションタイプ		ヘッダコード				コマンドデータ		
	設定内容					CRC フラグ	アクション	タイプ	セッティング コード
音声入力設定 COMPONENT	Set	AUDIO IN1	BE EF	03	06 00	A2 DC	01 00	35 20	01 00
		AUDIO IN2	BE EF	03	06 00	52 DC	01 00	35 20	02 00
		AUDIO IN3	BE EF	03	06 00	C2 DD	01 00	35 20	03 00
		オフ	BE EF	03	06 00	32 DD	01 00	35 20	00 00
	Get		BE EF	03	06 00	01 DD	02 00	35 20	00 00
音声入力設定 S-VIDEO	Set	AUDIO IN1	BE EF	03	06 00	D6 DD	01 00	32 20	01 00
		AUDIO IN2	BE EF	03	06 00	26 DD	01 00	32 20	02 00
		AUDIO IN3	BE EF	03	06 00	B6 DC	01 00	32 20	03 00
		オフ	BE EF	03	06 00	46 DC	01 00	32 20	00 00
	Get		BE EF	03	06 00	75 DC	02 00	32 20	00 00
音声入力設定 VIDEO	Set	AUDIO IN1	BE EF	03	06 00	92 DD	01 00	31 20	01 00
		AUDIO IN2	BE EF	03	06 00	62 DD	01 00	31 20	02 00
		AUDIO IN3	BE EF	03	06 00	F2 DC	01 00	31 20	03 00
		オフ	BE EF	03	06 00	02 DC	01 00	31 20	00 00
	Get		BE EF	03	06 00	31 DC	02 00	31 20	00 00
音声入力設定 オーディオアウト スタンバイ	Set	AUDIO IN1	BE EF	03	06 00	7A DF	01 00	3F 20	01 00
		AUDIO IN2	BE EF	03	06 00	8A DF	01 00	3F 20	02 00
		AUDIO IN3	BE EF	03	06 00	1A DE	01 00	3F 20	03 00
		オフ	BE EF	03	06 00	EA DE	01 00	3F 20	00 00
	Get		BE EF	03	06 00	D9 DE	02 00	3F 20	00 00
リモコン受光部 前面	Set	OFF	BE EF	03	06 00	FF 32	01 00	00 26	00 00
		ON	BE EF	03	06 00	6F 33	01 00	00 26	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	CC 32	02 00	00 26	00 00
リモコン受光部 上面	Set	OFF	BE EF	03	06 00	47 33	01 00	02 26	00 00
		ON	BE EF	03	06 00	D7 32	01 00	02 26	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	74 33	02 00	02 26	00 00
表示言語 *	Set	ENGLISH	BE EF	03	06 00	F7 D3	01 00	05 30	00 00
		FRANÇAIS	BE EF	03	06 00	67 D2	01 00	05 30	01 00
		DEUTSCH	BE EF	03	06 00	97 D2	01 00	05 30	02 00
		ESPAÑOL	BE EF	03	06 00	07 D3	01 00	05 30	03 00
		ITALIANO	BE EF	03	06 00	37 D1	01 00	05 30	04 00
		NORSK	BE EF	03	06 00	A7 D0	01 00	05 30	05 00
		NEDERLANDS	BE EF	03	06 00	57 D0	01 00	05 30	06 00
		PORTUGUÊS	BE EF	03	06 00	C7 D1	01 00	05 30	07 00
		日本語	BE EF	03	06 00	37 D4	01 00	05 30	08 00
		簡体中文	BE EF	03	06 00	A7 D5	01 00	05 30	09 00
		繁體中文	BE EF	03	06 00	37 DE	01 00	05 30	10 00
		한글	BE EF	03	06 00	57 D5	01 00	05 30	0A 00
		SVENSKA	BE EF	03	06 00	C7 D4	01 00	05 30	0B 00
		РУССКИЙ	BE EF	03	06 00	F7 D6	01 00	05 30	0C 00
		SUOMI	BE EF	03	06 00	67 D7	01 00	05 30	0D 00
		POLSKI	BE EF	03	06 00	97 D7	01 00	05 30	0E 00
TÜRKÇE	BE EF	03	06 00	07 D6	01 00	05 30	0F 00		
DANSK	BE EF	03	06 00	A7 DF	01 00	05 30	11 00		

* 上記コマンド表に記載の表示言語で一部サポートされていない場合があります。
詳しくはお手元のプロジェクターの表示言語設定メニューでご確認ください。

RS232C コマンド一覧 つづき

項目名	オペレーションタイプ		ヘッダコード				コマンドデータ		
		設定内容				CRC フラグ	アクション	タイプ	セッティング コード
表示言語 * (つづき)	Set	ČESKY	BE EF	03	06 00	57 DF	01 00	05 30	12 00
		MAGYAR	BE EF	03	06 00	C7 DE	01 00	05 30	13 00
		ROMÂNĂ	BE EF	03	06 00	F7 DC	01 00	05 30	14 00
		SLOVENSKI	BE EF	03	06 00	67 DD	01 00	05 30	15 00
		HRVATSKI	BE EF	03	06 00	97 DD	01 00	05 30	16 00
		ΕΛΛΗΝΙΚΑ	BE EF	03	06 00	07 DC	01 00	05 30	17 00
		LIETUVIŲ	BE EF	03	06 00	F7 D9	01 00	05 30	18 00
		EESTI	BE EF	03	06 00	67 D8	01 00	05 30	19 00
		LATVIEŠU	BE EF	03	06 00	97 D8	01 00	05 30	1A 00
		⦿	BE EF	03	06 00	07 D9	01 00	05 30	1B 00
		اللغة العربية	BE EF	03	06 00	37 DB	01 00	05 30	1C 00
		فارسی	BE EF	03	06 00	A7 DA	01 00	05 30	1D 00
		PORTUGUÊS BRA	BE EF	03	06 00	57 DA	01 00	05 30	1E 00
メニュー水平位置	Get	Get	BE EF	03	06 00	C4 D3	02 00	05 30	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	04 D7	02 00	15 30	00 00
		Increment	BE EF	03	06 00	62 D7	04 00	15 30	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	B3 D6	05 00	15 30	00 00
メニュー水平位置 リセット	Execute	BE EF	03	06 00	DC C6	06 00	43 70	00 00	
メニュー垂直位置	Get	Get	BE EF	03	06 00	40 D7	02 00	16 30	00 00
		Increment	BE EF	03	06 00	26 D7	04 00	16 30	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	F7 D6	05 00	16 30	00 00
メニュー垂直位置 リセット	Execute	BE EF	03	06 00	A8 C7	06 00	44 70	00 00	
ブランク	Set	マイスクリーン	BE EF	03	06 00	FB CA	01 00	00 30	20 00
		オリジナル	BE EF	03	06 00	FB E2	01 00	00 30	40 00
		青	BE EF	03	06 00	CB D3	01 00	00 30	03 00
		白	BE EF	03	06 00	6B D0	01 00	00 30	05 00
		黒	BE EF	03	06 00	9B D0	01 00	00 30	06 00
	Get	BE EF	03	06 00	08 D3	02 00	00 30	00 00	
ブランク オン/オフ	Set	オフ	BE EF	03	06 00	FB D8	01 00	20 30	00 00
		オン	BE EF	03	06 00	6B D9	01 00	20 30	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	C8 D8	02 00	20 30	00 00	
初期画面	Set	マイスクリーン	BE EF	03	06 00	CB CB	01 00	04 30	20 00
		オリジナル	BE EF	03	06 00	0B D2	01 00	04 30	00 00
		表示しない	BE EF	03	06 00	9B D3	01 00	04 30	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	38 D2	02 00	04 30	00 00	
マイスクリーンロック	Set	無効	BE EF	03	06 00	3B EF	01 00	C0 30	00 00
		有効	BE EF	03	06 00	AB EE	01 00	C0 30	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	08 EF	02 00	C0 30	00 00	
メッセージ	Set	表示しない	BE EF	03	06 00	8F D6	01 00	17 30	00 00
		表示する	BE EF	03	06 00	1F D7	01 00	17 30	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	BC D6	02 00	17 30	00 00	

* 上記コマンド表に記載の表示言語で一部サポートされていない場合があります。
詳しくはお手元のプロジェクターの表示言語設定メニューでご確認ください。

RS232C コマンド一覧 つづき

項目名	オペレーションタイプ		ヘッダコード				コマンドデータ		
	設定内容				CRC フラグ	アクション	タイプ	セッティング コード	
テンプレート	Set	テストパターン	BE EF	03	06 00	43 D9	01 00	22 30	00 00
		点線 1	BE EF	03	06 00	D3 D8	01 00	22 30	01 00
		点線 2	BE EF	03	06 00	23 D8	01 00	22 30	02 00
		点線 3	BE EF	03	06 00	B3 D9	01 00	22 30	03 00
		点線 4	BE EF	03	06 00	83 DB	01 00	22 30	04 00
	Get	BE EF	03	06 00	70 D9	02 00	22 30	00 00	
テンプレート オン/オフ	Set	オフ	BE EF	03	06 00	BF D8	01 00	23 30	00 00
		オン	BE EF	03	06 00	2F D9	01 00	23 30	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	8C D8	02 00	23 30	00 00	
C.C. ディスプレイ	Set	無効	BE EF	03	06 00	FA 62	01 00	00 37	00 00
		有効	BE EF	03	06 00	6A 63	01 00	00 37	01 00
		オート	BE EF	03	06 00	9A 63	01 00	00 37	02 00
	Get	BE EF	03	06 00	C9 62	02 00	00 37	00 00	
C.C. モード	Set	キャプション	BE EF	03	06 00	06 63	01 00	01 37	00 00
		テキスト	BE EF	03	06 00	96 62	01 00	01 37	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	35 63	02 00	01 37	00 00	
C.C. チャンネル	Set	1	BE EF	03	06 00	D2 62	01 00	02 37	01 00
		2	BE EF	03	06 00	22 62	01 00	02 37	02 00
		3	BE EF	03	06 00	B2 63	01 00	02 37	03 00
		4	BE EF	03	06 00	82 61	01 00	02 37	04 00
	Get	BE EF	03	06 00	71 63	02 00	02 37	00 00	
オートサーチ	Set	無効	BE EF	03	06 00	B6 D6	01 00	16 20	00 00
		有効	BE EF	03	06 00	26 D7	01 00	16 20	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	85 D6	02 00	16 20	00 00	
ダイレクトパワー オン	Set	無効	BE EF	03	06 00	3B 89	01 00	20 31	00 00
		有効	BE EF	03	06 00	AB 88	01 00	20 31	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	08 89	02 00	20 31	00 00	
オートパワーオフ	Get	BE EF	03	06 00	08 86	02 00	10 31	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	6E 86	04 00	10 31	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	BF 87	05 00	10 31	00 00	
ランプ時間	Get	BE EF	03	06 00	C2 FF	02 00	90 10	00 00	
ランプ時間 リセット	Execute	BE EF	03	06 00	58 DC	06 00	30 70	00 00	
フィルター時間	Get	BE EF	03	06 00	C2 F0	02 00	A0 10	00 00	
フィルター時間 リセット	Execute	BE EF	03	06 00	98 C6	06 00	40 70	00 00	

応用編

RS232C コマンド一覧 つづき

項目名	オペレーションタイプ		ヘッダコード				コマンドデータ		
	設定内容						CRC フラグ	アクション	タイプ
マイボタン-1	Set	COMPUTER IN1	BE EF	03	06 00	3A 33	01 00	00 36	00 00
		COMPUTER IN2	BE EF	03	06 00	FA 31	01 00	00 36	04 00
		COMPONENT	BE EF	03	06 00	6A 30	01 00	00 36	05 00
		S-VIDEO	BE EF	03	06 00	5A 32	01 00	00 36	02 00
		VIDEO	BE EF	03	06 00	AA 32	01 00	00 36	01 00
		インフォメーション	BE EF	03	06 00	FA 3E	01 00	00 36	10 00
		マイメモリー	BE EF	03	06 00	9A 3F	01 00	00 36	12 00
		映像モード	BE EF	03	06 00	0A 3E	01 00	00 36	13 00
		フィルターリセット	BE EF	03	06 00	3A 3C	01 00	00 36	14 00
		AV ミュート	BE EF	03	06 00	AA 38	01 00	00 36	19 00
		テンプレート	BE EF	03	06 00	CA 39	01 00	00 36	1B 00
	Get	BE EF	03	06 00	09 33	02 00	00 36	00 00	
マイボタン-2	Set	COMPUTER IN1	BE EF	03	06 00	C6 32	01 00	01 36	00 00
		COMPUTER IN2	BE EF	03	06 00	06 30	01 00	01 36	04 00
		COMPONENT	BE EF	03	06 00	96 31	01 00	01 36	05 00
		S-VIDEO	BE EF	03	06 00	A6 33	01 00	01 36	02 00
		VIDEO	BE EF	03	06 00	56 33	01 00	01 36	01 00
		インフォメーション	BE EF	03	06 00	06 3F	01 00	01 36	10 00
		マイメモリー	BE EF	03	06 00	66 3E	01 00	01 36	12 00
		映像モード	BE EF	03	06 00	F6 3F	01 00	01 36	13 00
		フィルターリセット	BE EF	03	06 00	C6 3D	01 00	01 36	14 00
		AV ミュート	BE EF	03	06 00	56 39	01 00	01 36	19 00
		テンプレート	BE EF	03	06 00	36 38	01 00	01 36	1B 00
	Get	BE EF	03	06 00	F5 32	02 00	01 36	00 00	
マイソース	Set	COMPUTER IN1	BE EF	03	06 00	FA 38	01 00	20 36	00 00
		COMPUTER IN2	BE EF	03	06 00	3A 3A	01 00	20 36	04 00
		COMPONENT	BE EF	03	06 00	AA 3B	01 00	20 36	05 00
		S-VIDEO	BE EF	03	06 00	9A 39	01 00	20 36	02 00
		VIDEO	BE EF	03	06 00	6A 39	01 00	20 36	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	C9 38	02 00	20 36	00 00	
リモコン周波数 - 標準	Set	無効	BE EF	03	06 00	FF 3D	01 00	30 26	00 00
		有効	BE EF	03	06 00	6F 3C	01 00	30 26	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	CC 3D	02 00	30 26	00 00	
リモコン周波数 - 高	Set	無効	BE EF	03	06 00	03 3C	01 00	31 26	00 00
		有効	BE EF	03	06 00	93 3D	01 00	31 26	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	30 3C	02 00	31 26	00 00	
デジタル-ズーム	Get	BE EF	03	06 00	D0 D0	02 00	0A 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	B6 D0	04 00	0A 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	67 D1	05 00	0A 30	00 00	
デジタルズーム リセット	Execute	BE EF	03	06 00	98 C9	06 00	70 70	00 00	
デジタルシフト V	Get	BE EF	03	06 00	2C D1	02 00	0B 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	4A D1	04 00	0B 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	9B D0	05 00	0B 30	00 00	
デジタルシフト V リセット	Execute	BE EF	03	06 00	A8 C8	06 00	74 70	00 00	

RS232C コマンド一覧 つづき

項目名	オペレーションタイプ		ヘッダコード			コマンドデータ			
	設定内容				CRC フラグ	アクション	タイプ	セッティング コード	
デジタルシフトH	Get		BE EF	03	06 00	58 D0	02 00	0C 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	3E D0	04 00	0C 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	EF D1	05 00	0C 30	00 00
デジタルシフトH リセット	Execute		BE EF	03	06 00	54 C9	06 00	75 70	00 00
画像表示位置 (水平)	Set	右	BE EF	03	06 00	46 D5	01 00	1E 20	01 00
		中央	BE EF	03	06 00	D6 D4	01 00	1E 20	00 00
		左	BE EF	03	06 00	B6 D5	01 00	1E 20	02 00
	Get		BE EF	03	06 00	E5 D4	02 00	1E 20	00 00
コーナーフィット	Set	無効	BE EF	03	06 00	FE 88	01 00	20 21	00 00
		有効	BE EF	03	06 00	6E 89	01 00	20 21	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	CD 88	02 00	20 21	00 00
コーナーフィット 左上水平位置	Get		BE EF	03	06 00	31 89	02 00	21 21	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	57 89	04 00	21 21	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	86 88	05 00	21 21	00 00
コーナーフィット 左上垂直位置	Get		BE EF	03	06 00	75 89	02 00	22 21	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	13 89	04 00	22 21	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	C2 88	05 00	22 21	00 00
コーナーフィット右 上 水平位置	Get		BE EF	03	06 00	89 88	02 00	23 21	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	EF 88	04 00	23 21	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	3E 89	05 00	23 21	00 00
コーナーフィット右 上 垂直位置	Get		BE EF	03	06 00	FD 89	02 00	24 21	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	9B 89	04 00	24 21	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	4A 88	05 00	24 21	00 00
コーナーフィット左 下 水平位置	Get		BE EF	03	06 00	01 88	02 00	25 21	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	67 88	04 00	25 21	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	B6 89	05 00	25 21	00 00
コーナーフィット左 下 垂直位置	Get		BE EF	03	06 00	45 88	02 00	26 21	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	23 88	04 00	26 21	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	F2 89	05 00	26 21	00 00
コーナーフィット右 下 水平位置	Get		BE EF	03	06 00	B9 89	02 00	27 21	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	DF 89	04 00	27 21	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	0E 88	05 00	27 21	00 00
コーナーフィット右 下 垂直位置	Get		BE EF	03	06 00	AD 8A	02 00	28 21	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	CB 8A	04 00	28 21	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	1A 8B	05 00	28 21	00 00
コーナーフィットリ セット	Execute		BE EF	03	06 00	D5 8A	06 00	29 21	00 00
湾曲歪み補正 左辺歪み大きさ	Get		BE EF	03	06 00	31 97	02 00	41 21	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	57 97	04 00	41 21	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	86 96	05 00	41 21	00 00

応用編

RS232C コマンド一覧 つづき

項目名	オペレーションタイプ	ヘッダコード				コマンドデータ		
	設定内容				CRC フラグ	アクション	タイプ	セッティング コード
湾曲歪み補正 右辺歪み大きさ	Get	BE EF	03	06 00	75 97	02 00	42 21	00 00
	Increment	BE EF	03	06 00	13 97	04 00	42 21	00 00
	Decrement	BE EF	03	06 00	C2 96	05 00	42 21	00 00
湾曲歪み補正 垂直歪み位置	Get	BE EF	03	06 00	89 96	02 00	43 21	00 00
	Increment	BE EF	03	06 00	EF 96	04 00	43 21	00 00
	Decrement	BE EF	03	06 00	3E 97	05 00	43 21	00 00
湾曲歪み補正 上辺歪み大きさ	Get	BE EF	03	06 00	FD 97	02 00	44 21	00 00
	Increment	BE EF	03	06 00	9B 97	04 00	44 21	00 00
	Decrement	BE EF	03	06 00	4A 96	05 00	44 21	00 00
湾曲歪み補正 下辺歪み大きさ	Get	BE EF	03	06 00	01 96	02 00	45 21	00 00
	Increment	BE EF	03	06 00	67 96	04 00	45 21	00 00
	Decrement	BE EF	03	06 00	B6 97	05 00	45 21	00 00
湾曲歪み補正 水平歪み位置	Get	BE EF	03	06 00	45 96	02 00	46 21	00 00
	Increment	BE EF	03	06 00	23 96	04 00	46 21	00 00
	Decrement	BE EF	03	06 00	F2 97	05 00	46 21	00 00
湾曲歪み補正 リセット	Execute	BE EF	03	06 00	3D 96	06 00	47 21	00 00

保証とアフターサービスについて（必ずお読みください。）

修理を依頼されるときは （出張修理）

（☎2-35）～（☎2-39）に従って調べていただき、なお異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証書

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめください。内容をよくお読みの後大切に保管してください。
保証期間については保証書をご覧ください。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」にお問い合わせください。

補修用性能部品保有期間

補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後6年です。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	液晶プロジェクター
本体型名	CP-A200J (CP-A200)
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
梱包材の有無	輸送いただく場合はお買い上げ時の梱包材をお使いください。梱包材が損傷していたり廃棄または紛失した場合はお知らせください。
ご住所	付近の目印なども合わせてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費などが含まれています。
+	
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
+	
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

ご購入店名、ご購入日を記入しておいてください。サービスを依頼されるときに便利です。

ご購入店名	ご購入年月日
電話 ()	年 月 日

長年ご使用のプロジェクターの点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリ、煙草の煙などの影響や、使用度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全を損なって事故につながることもあります。



このような症状はありませんか

- 電源スイッチを入れても映像が出ない。
- 映像が時々、消えることがある。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源スイッチを切っても、映像が消えない。
- 内部に水や異物が入った。
- ランプが破裂した。



ご使用中止

故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずし必ず販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ
なお、転居されたり、贈り物で頂いたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに
関するご相談は

TEL 0120-3121-68

FAX 0120-3121-87

(受付時間) 365日/9:00～19:00

商品情報やお取り扱いに
ついてのご相談は

TEL 0120-3121-19

FAX 0120-3121-34

(受付時間) 9:00～17:30/携帯電話、PHSからも
ご利用できます。(日曜・祝日と年末年始・夏季休暇など
弊社の休日は休ませていただきます。)

商標について：

- ・VGA および XGA は International Business Machines Corporation の登録商標です。
- ・Mac は Apple Computer, Inc. の登録商標です。
- ・VESA および SVGA は Video Electronics Standard Association の商標です。
- ・Blu-ray Disc は商標です。
- ・その他の社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

 日立コンシューマエレクトロニクス株式会社
ソリューションビジネス事業部

〒244-0817 神奈川県横浜市戸塚区吉田町 292 番地

Printed in China